

年報

第51号 令和4年度

No. 51

鳥取県立博物館 年報

Annual Report of the Tottori Prefectural Museum



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

目 次

■令和4年度の鳥取県立博物館

- 1 総 論…………… 1
- 2 各課の概況…………… 4

■管理運営の概況

- 1 組 織…………… 6
- 2 博物館協議会…………… 7
- 3 予算・決算…………… 9
- 4 利用状況…………… 10

■事業の概要

- 1 調査研究…………… 12
 - (1) 調査研究…………… 12
 - (2) 研究報告等の刊行…………… 12
- 2 資料収集・保管…………… 13
 - (1) 博物館資料保有状況…………… 13
 - (2) 購入(製作)資料…………… 13
 - (3) 寄贈資料…………… 13
 - (4) 採集・拾得等資料…………… 14
 - (5) 保管換資料…………… 14
- 3 展 示…………… 14
 - (1) 常設展示…………… 14
 - (2) 企画展…………… 18
- 4 教育普及活動…………… 39
- 5 博物館交流事業…………… 48
- 6 ボランティア活動…………… 49
- 7 県民との連携・地域への貢献…………… 50
- 8 その他の事業…………… 54
- 9 学芸員の業績…………… 56

◎附録

- 1 沿 革…………… 70
- 2 施設の概要…………… 73
- 3 昭和47年度～令和4年度利用統計…………… 76
- 4 昭和47年度～平成18年度催物展(企画展)開催状況…………… 88
- 5 条例・規則…………… 91

令和4年度の鳥取県立博物館

1 総 論

鳥取県立博物館は昭和47年（1972年）10月の開館であり、令和4年度（2022年）は開館50周年の年であった。

50周年の記念事業については、平成30年9月に館内職員によるプロジェクトチームを設置して内容を検討してきた。令和元年度から続いている新型コロナウイルス感染症のこともあり、華やかな式典は実施を見送り、博物館の中心的事業である企画展に注力し、魅力ある企画展とすることで多くのお客様に来館していただくことができれば、県民の皆様にも博物館の存在を認めていただけるのではと考えた。

春の企画展として「三蔵法師が伝えたもの～奈良・薬師寺の名品と鳥取・但馬のほとけさま」（4月9日（土）～5月15日（日））を開催した。これは、以前から薬師寺（奈良県）が所有されている多くの名品を当館で展示させていただけないか相談していたところ、このたびの開館50周年ということで全面的な協力がいただけることになり実現したものである。

夏の企画展「ティラノサウルス展～T.rex 驚異の肉食恐竜～」(6月18日（土）～8月28日（日）)には、県内外から多くのお客様に来館いただいた。お客様が特に多い時には、職員も駐車場やエントランスホールでお客様の誘導などにあたりながら企画展の運営を行った。関連イベントの告知がSNSを通じて全国に拡散し「ティラノサウルス展」の入場者は、これまでの企画展で入場者数が最多だった「国立西洋美術館所蔵 松方コレクション展」（昭和51年度）の52,296人を超え、新記録（64,139人）を達成した。そのことについて年末には教育長から、年明けには知事から表彰をいただいた。

秋の企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」（10月29日（土）～12月11日（日））は、開館50周年の中心的な企画展として、収蔵資料を可能な限りすべて見ていただくよう企画したもので、多くのお客様から称賛の声をいただいた。

<来場者アンケートより>

- ・収蔵品の多くを目にし、涙が出るほど感動しました。よくぞこれだけの県民の宝を守ってくれていると感激しました。
- ・子どもの頃を思い出して、また父・母に会えた気持ちになり、わくわくしました。ありがとうございました。
- ・日頃どう収蔵されているのか、博物館による収集・整理・研究にどのような意義があるのか（いかに価値あることをなしているのか）が良く分かりました。展示方法含め、大変すばらしかった企画だったと思います。
- ・とにかくよかった。子どもたち、孫たちに見せたい。
- ・こんなにすばらしい収蔵品が眠っていると知りませんでした。第2回も開催してもらいたいです。
- ・圧倒的な物量に驚きました。国宝展にも勝るとも劣らないスケールで、来たかいがありました。
- ・50周年にふさわしい素晴らしい展示でした。多くのコレクションを大事にした博物館としてこれからも期待します。

冬の企画展として開催した「安岡信義～近代洋画の黎明期を生き抜いた画家」（2月11日（土）～3月21日（火・祝））については、県立博物館ではこれまで多くの本県ゆかりの美術作家の作品を紹介してきたところであるが、広く知られていない作家がまだまだおられることから、これからもこうした企画展を通して優れた県内の作家を顕彰していこうと開催したものである。

50周年記念事業のまとめとして、記念誌「鳥取県立博物館50年のあゆみ」を発行した。この記念誌は当館のホームページや県内の図書館でどなたでも見ていただくことができる。たくさんの写真や企画展のポスターデザインを掲載しているので、県博50年の歴史を多くの皆様にご覧いただきたい。

(1) 組織

学芸課「教育普及担当」を「学習支援担当」に改称

(2) 資料の収集・調査研究

自然部門では鳥取県産の動物、植物、化石などの標本の寄贈や、学芸員による採集などにより、様々な貴重な資料を収集した。また、仮保管されていた動物遺体などを標本化した。これらの標本の整理や鳥取県の自然史に関する調査研究を実施し、その成果を『地質学雑誌』等に発表した。

人文部門では、鳥取藩に関わる歴史資料を収集した。なかでも、日野郡の有力な鉄山師の一つである阿毘縁村西木下家文書を一括(3,480点)御寄贈を受けた。また、民俗資料では、株式会社山陰放送のラジオ番組として放送された民謡の取材音源(オープンリールテープ)157巻の御寄贈を受けた。

美術部門では、企画展に関する調査を行うとともに、鳥取県の美術に関する調査を継続して行い、片山楊谷《猛虎図》、小早川秋聲《虫の音》、香田勝太《裸婦》などの県ゆかりの作家の作品や、中山巍《風景》や堀内正和《Exercice 7》など県ゆかりの作家と関連のある作家の作品を新たに収集した。また、県立美術館開館を見据えた新しい収集方針「国内外の優れた美術」―「戦後の美術・文化の流れを示す優れた作品」のなかの「前衛精神を示す作品」として、アンディ・ウォーホル《プリロの箱》5点や《キャンベルスープ缶》を、同じく新しい収集方針「同時代の美術の動向を示す作品」として、眞島竜男《無題(栄光の彼方に)》などを収集した。

(3) 展示

企画展4本(自然分野1本、人文分野1本、美術分野1本、総合1本)を開催し、博物館全体の事業に約14万人の来館者があった。

〈企画展の概要〉

自然分野：企画展「ティラノサウルス展～*T.rex* 驚異の肉食恐竜～」では、白亜紀末の北アメリカに生息していた大型肉食恐竜「ティラノサウルス・レックス」の姿かたちや身体能力、生活様式、進化のプロセスについて、最新の研究成果に基づき紹介・解説した。保存状態の良い成熟個体である「アイヴァン」や若い個体の「ジェーン」といった世界を代表するティラノサウルス化石の全身骨格(複製)をはじめ、生体復元ロボットやインタラクティブ映像を取り入れ、大人から子供まで楽しめる展覧会とした。展示室内にはクイズラリーを設置し、展示資料や解説内容を積極的に見てもらう工夫をした。昨年度に引き続き、来館が困難な鳥取養護学校の生徒に対し、オンラインでの展示解説を行った。「日本ティラノサウルス保存会」の協力による連動イベント「ティラノサウルス展を見るティラノサウルス展」「ティラノサウルスコンテスト」は各種メディアで大きく取り上げられ、話題となった。連日多くの入場者でにぎわい、当館企画展における入場者数の新記録を樹立した。

人文分野：企画展「三蔵法師が伝えたもの～奈良・薬師寺の名品と鳥取・但馬のほとけさま」(4月9日(土)～5月15日(日))を開催した。薬師寺(奈良県)の名品と鳥取県内、兵庫県但馬地方の寺院等が所蔵する国・県指定等の仏教美術品を一堂に展示した。

展覧会にあわせて、鳥取県内の仏画「釈迦十六善神像」および「大般若経」の所在調査を行った。

美術分野：美術部門では、「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」の他、企画展「安岡信義 1888-1933——近代洋画の黎明期を生き延びた画家」を開催した。安岡の関係者が所蔵する作品と館蔵品を中心に、その画業の全体像を紹介するとともに、安岡が学んだ東京美術学校で教鞭を執っていた黒田清輝や久米桂一郎、岡田三郎助ら日本近代洋画を牽引する画家の作品、さらに富山時代の安岡の教え子らの作品を併せて紹介することで、同時代の諸相の中に安岡の画業を位置づけ、検証することを試みた。

総合：開館50周年記念企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」では、昭和47（1972）年10月に自然・人文・美術の総合博物館として開館した鳥取県立博物館の資料収集と調査研究の50年を紹介した。前身である鳥取県立科学館時代から収集されてきた県民一人一人の財産である資料を、可能な限りすべて展示し、県立博物館の意義と役割を考える機会を提供した。収蔵庫の資料を可能な限りすべてみせるという例のない挑戦的な企画であったが、目標を超える入場者があり、来場者から感動や激励の声が多く寄せられた。また、新聞やテレビ、SNSなどで多く取り上げられ、全国的にも話題となり、博物館の意義を共に考えることができた。

（4）学習支援

令和4年度より普及担当を学習支援担当と名称を改めた。

普及関係では、県民の生涯学習を支援するため、移動博物館・移動美術館などのアウトリーチ事業のほか、館内外で講演会・観察会・各種講座・ワークショップなどを開催した。

移動博物館・移動美術館・学芸員派遣は、88回実施し延べ2,718人が参加した。また、各種講座や講演会は、年間を通して59回開催し、延べ3,142人の参加があった。

美術の普及講座では、令和4年度も「毎週土曜はアートの日！」と題して、毎週土曜日に美術に関する事業を実施し、アートにふれあう機会を充実させた。また、移動博物館は日吉津村のイオンモール日吉津で、移動美術館は南部町のキナルなんぶで開催した。

広報に関しては、Facebook、Instagramのほか令和3年度からTwitterの運用を開始し、企画展の告知や普及講座の開催前後に随時情報発信して、ファン層の拡大に努めた。

夏の企画展「ティラノサウルス展」では、Twitterで情報が拡散し、6月には200万件のアクセス数を数えた。その効果も手伝って、企画展来場者数は（コロナ禍であったが）当館の新記録を達成した。

併せて、各種広報系Webページにも登録して、幅広い情報発信を行った。Web以外のメディアについても、対象年代や広報手段について検討し、より効果的な広報を実施するとともに、県民の方へより広く博物館について知っていただくために、ニュースレター「鳥取県立博物館ニュース」を年2回刊行・配布した。

（5）来館者サービス

県民の来館機会の拡大を図るため、平成21年度から期間を限定して開館時間を延長している。令和4年度は企画展「ティラノサウルス展～T.rex 驚異の肉食恐竜～」の会期中（6月18日（土）～8月28日（日））土曜日で午後7時まで開館時間を延長した。

2 各課の概況

(1) 総務課

- ・博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である鳥取県立博物館協議会を2回開催した。

(2) 学芸課

●自然担当

- ・企画展「ティラノサウルス展～*T. rex* 驚異の肉食恐竜～」を開催し、全身骨格（複製）や実物化石等を用いてティラノサウルスの形態や生態、進化を紹介・解説した。
- ・収蔵資料等の整理事業として、「貝類標本整理事業（2年目／3か年事業）」を実施した。
- ・その他、教育普及活動として自然講座や観察会、移動博物館、学芸員派遣等を実施し、調査研究活動として研究成果を『地質学雑誌』等に発表した。

●人文担当

- ・薬師寺（奈良県）の全面的な協力をいただき、企画展「三蔵法師が伝えたもの～奈良・薬師寺の名品と鳥取・但馬のほとけさま」を開催した。
- ・藩政資料整備事業（第3次32か年計画）の2年目。
- ・収蔵資料保存・修復事業〈刀剣研磨〉を実施した。
- ・「鳥取藩政資料」解説事業〈町奉行日記〉を推進した。
- ・その他、教育普及活動として歴史講座や民俗講座、移動博物館、学芸員派遣等を実施した。

●学習支援担当

- ・県民の生涯学習や学校教育を支援するために、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら各種の講座や体験学習会、移動博物館や移動美術館、学芸員派遣等の事業を実施した。
- ・情報発信では、SNSの活用や民間等の運営するWebサイト、情報誌等への情報提供に積極的に取り組んだ。また、普及誌「鳥取県立博物館ニュース」No.34、35、リーフレット「2022.4－2023.3 3 展覧会・イベントのご案内」を発行した。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年度に予定していた普及講座31件を中止とし、夏以降の「毎週土曜はアートの日」も企画展に関係するもの以外は中止とした。
- ・県立4館合同のデジタルアーカイブシステム「とっとりデジタルコレクション」のアクセス件数が公開2年で50万件を超えた。

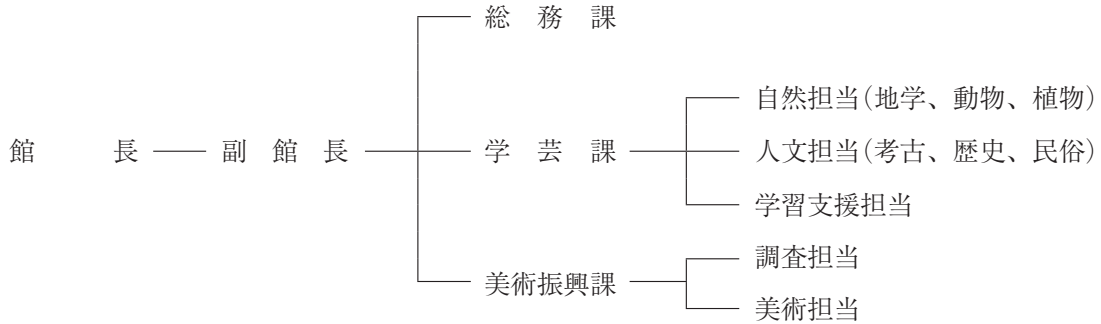
(3) 美術振興課

- ・美術部門では、「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」の他、企画展「安岡信義 1888-1933——近代洋画の黎明期を生きた画家」を開催した。
- ・2階近代美術展示室におけるテーマ展示では、多様なアートと出会う場を提供する「シリーズ：美術をめぐる場をつくる」の4年目の企画として、サウンド・アーティストの鈴木昭男氏、ダンサー／アーティストの宮北裕美氏による鳥取のためのインスタレーション作品の制作・展示を行い、会場では音やダンスなど身体表現をベースに表現活動を行う両名のライブ・パフォーマンスも併せて実施し、多様な鑑賞体験を提供した。
- ・鳥取県ミュージアムネットワーク連携事業・共同企画展として「生誕100年 吉田たすくとゆかりの作家展」「吉田たすくとゆかりの北栄の作家たち」と題した展示を北栄みらい伝承館で行い、当館および倉吉博物館、北栄みらい伝承館、個人が所蔵する各作家の作品を紹介した。

- ・このほか、年間を通じて毎週土曜日に美術の普及活動を展開する「毎週土曜はアートの日！」を本年度も実施し、ワークショップ、アートセミナー、アートシアター、ギャラリートーク、企画展関連事業等を通して美術に関する教育普及に努めた。また、新しい県立美術館が担う美術ラーニングセンター機能の充実に向けて、バス招待事業を拡充し、県内の9校の小学校より延べ546名の児童を博物館に招待し、対話型鑑賞を行いながら展覧会を楽しんでいただいた。

管理運営の概況

1 組 織 (令和5年3月31日現在)



職員名簿 (令和5年3月31日現在)

| 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 |
|----|-------|------------------|--------|-----------------|------|
| 館長 | 漆原 芳彦 | 副館長 (美術振興監兼務) | 尾崎 信一郎 | 副館長 (総務課長兼務) | 藤原 浩 |

総務課

| 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 |
|------|-------|----|-------|------------------|-------|
| 総務課長 | 藤原 浩 | 主事 | 若松 杏奈 | 会計年度任用職員 (事務) | 石井 桃子 |
| 課長補佐 | 森田 佳代 | 主事 | 梶谷 理咲 | 会計年度任用職員 (事務) | 池田 貴子 |
| 課長補佐 | 岩成 安雄 | | | | |

学芸課

| 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 |
|---------------|------|---------------------------------------|-------|-----------------------|-------|
| 学芸課長 | 川上 靖 | 自然担当 主任学芸員 (学習支援担当兼務) | 田邊 佳紀 | 会計年度任用職員 (貝類標本専門員) | 渡邊 克典 |
| 自然担当 主幹学芸員 | 一澤 圭 | 自然担当 学芸員 | 鶴 智之 | 会計年度任用職員 (資料管理専門員) | 本庄 孝行 |
| | | 自然担当 学芸員 | 清末 幸久 | 会計年度任用職員 (事務補助) | 花田 満 |
| | | 山陰海岸ジオパーク海 と大地の自然館専門員 (自然担当併任) | 安藤 和也 | | |
| | | 山陰海岸ジオパーク海 と大地の自然館学芸員 (自然担当併任) | 太田 悠造 | | |
| | | 山陰海岸ジオパーク海 と大地の自然館学芸員補 (自然担当併任) | 金山 恭子 | | |
| 人文担当 主幹学芸員 | 福代 宏 | 人文担当 専門員兼主任学芸員 | 小山 浩和 | 会計年度任用職員 (史料補修専門員) | 濱橋 明代 |

| 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 |
|---------------------|-----|-----------------------------|-------|------------------------|------|
| | | 人文担当 主任学芸員 (学習支援担当兼務) | 来見田博基 | 会計年度任用職員 (史料補修専門員) | 齋江仁美 |
| | | 人文担当 主任学芸員 | 大嶋陽一 | 会計年度任用職員 (複写機オペレータ) | 清水信生 |
| | | 人文担当 学芸員 | 山本隆一朗 | | |
| 学習支援担当 専門員兼主任学芸員 | 茶谷満 | | | 会計年度任用職員 (広報・普及専門員) | 植村明美 |

美術振興課

| 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 |
|-------------|-----|-----------------|-------|--------------------------|------|
| 美術振興課 課長 | 三浦努 | 調査担当 専門員 | 外村文 | 会計年度任用職員 (アーカイヴ資料整理員) | 柿田春香 |
| | | 調査担当 専門員兼学芸員 | 佐藤真菜 | | |
| | | 調査担当 学芸員 | 山田修平 | | |
| | | 美術担当 主任学芸員 | 赤井あずみ | | |
| | | 美術担当 専門員 | 山本亮 | | |
| | | 美術担当 主任学芸員 | 友岡真秀 | | |

2 博物館協議会

鳥取県立博物館協議会は、「鳥取県立博物館協議会に関する条例」に基づき設置され、博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である。

委員13名で構成し、全体会のほか、運営・自然・美術及び人文の各専門部会を設けて、適宜開催している。

(1) 協議会開催状況（令和4年度）

全体会（第1回） 令和4年6月16日（書面表決）

- 報告事項
- ①博物館事業の実施状況について
 - ②令和3年度博物館事業に係る決算について
 - ③令和4年度博物館・美術館整備局の予算について
 - ④鳥取県立美術館整備の進捗状況について
 - ⑤人事異動に伴う委員及び事務局職員の変更について
 - ⑥博物館法の一部改正について

全体会（第2回） 令和4年12月9日

- 報告事項
- ①令和4年度博物館事業の実施状況について
 - ②令和5年度博物館事業の計画案について
 - ③博物館法の改正について
 - ④鳥取県立美術館整備の進捗状況について

全体会（第3回以降） 全国で新型コロナウイルス感染拡大のため中止

(2)鳥取県立博物館協議会委員名簿（任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日）

| 氏名 | 団体名及び職名 | 所属部会 | 区分 | 備考 | |
|-------|-------------------------------------|------------|-----------|----|--|
| 谷口博繁 | 元鳥取県立博物館長 | 運営 議部会長 | 社会教育 | | |
| 岡本千鶴 | 鳥取市立逢坂小学校校長 | | 学校教育 | | |
| 宮崎百合 | 鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授 | | | | |
| 山口朝子 | 鳥取県家庭教育アドバイザー | | 家庭教育 | | |
| 鶴崎展巨 | 鳥取大学名誉教授 | 自然 部会長 | 学識 経験者 | | |
| 碓京子 | 高梁市成羽美術館化石担当学芸員 | | | | |
| 矢田貝繁明 | 大山自然歴史館館長 | | | | |
| 岸本覚 | 鳥取大学地域学部長 | 人文 部会長 | | | |
| 浅沼政誌 | 鳥根県教育庁文化財課古代文化センター主任研究員 | | | | |
| 李素妍 | 鳥取大学地域学部地域学科国際地域文化コース兼地域学部地域環境学科准教授 | | | | |
| 石谷孝二 | 鳥取大学名誉教授 | 美術 部会長 | | | |
| 中尾廣太郎 | 鳥取洋画家協会会長 | | | | |
| 山下真由美 | 大阪市立美術館学芸員 | | | | |

※部会順、五十音順。団体名及び職名は、令和4年度当時のもの。

3 予算・決算

(一般会計 現年)

(単位：千円)

| 事業名 (目 名) | 予 算 額 | | | 決算額の財源内訳 | | | | | | 備 考 | | | | |
|----------------------|---------|---------|-----|----------|---------|---|---|-------|------|--------|-----|-------|---|---------|
| | 当初予算 | 補正額 | 流用額 | 計 | 決算額 | 国 | 庫 | 使用料 | 財産収入 | | 諸収入 | 起 | 債 | 繰越金 |
| (博物館費) | | | | | | | | | | | | | | |
| 企画展開催費 | 82,875 | △ 247 | 0 | 82,628 | 81,779 | | | 0 | | 30,252 | | | | 51,527 |
| 〔三蔵法師が伝えたもの | 17,554 | △ 48 | | 17,506 | 17,407 | | | | | 1,571 | | | | 15,836 |
| ティラノサウルス展 | 42,125 | △ 138 | | 41,987 | 41,951 | | | | | 24,200 | | | | 17,751 |
| すべて見せます！鳥取県立博物館の50年 | 7,307 | △ 59 | | 7,248 | 7,217 | | | | | 1,923 | | | | 5,294 |
| 〔安岡信義と鳥取近代洋画のパイオニア | 15,889 | △ 2 | | 15,887 | 15,204 | | | | | 2,558 | | | | 12,646 |
| 博物館運営費 | 103,468 | | | 103,468 | 97,967 | | | 1,086 | 920 | 897 | | 7,000 | | 88,064 |
| 博物館交流事業 | 580 | | | 580 | 0 | | | | | | | | | 0 |
| 自然事業費 | 5,387 | △ 2,154 | | 3,233 | 2,606 | | | | | | | | | 2,606 |
| 人文事業費 | 11,333 | | | 11,333 | 10,141 | | | | | | | | | 10,141 |
| 美術事業費 | 13,735 | △ 434 | | 13,301 | 10,686 | | | | | | | | | 10,686 |
| 博物館普及事業費 | 7,935 | △ 727 | | 7,208 | 4,912 | | | | | | | | | 4,912 |
| 博物館・博物館等ネットワーク強化推進事業 | 1,310 | | | 1,310 | 1,103 | | | | | | | | | 1,103 |
| 美術館・美術品取得基金戻金 | 0 | 0 | | 0 | 0 | | | | | | | | | 0 |
| 小 計 | 226,623 | △ 3,562 | 0 | 223,061 | 209,194 | | 0 | 1,086 | 920 | 31,149 | | 7,000 | | 169,039 |

4 令和4年度利用状況

(1) 利用者数

| 常設展示 | 企画展 | 普及活動 | | 研究 相談 | 小計 | 許可利用 | | | カフェ・ レストラン | 合計 |
|--------|--------|------------------|-------|----------|--------------------|-------|-----------|--------|---------------|--------------------|
| | | 館内 | 館外 | | | 展示室 | 講堂 会議室 | 小計 | | |
| 33,828 | 78,541 | [1,532] 1,464 | 2,918 | 144 | [1,532] 116,895 | 9,712 | 1,651 | 11,363 | 12,909 | [1,532] 141,167 |

※〔 〕は常設展・企画展におけるギャラリートーク参加者数(内数)であり、記載欄においては外数(常設展又は企画展の入館者数中に含まれる。)

(2) 常設展示入館者数

(単位：人)

| 月別 開館 日数 | 幼 児 | | | 小中学生 | | | 高 校 生 | | | 学 生 | | | 一 般 | | | 合 計 | | | 1 日 当 た り の 入 館 者 数 | |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|------------------|--------------------|------------------|--------------------|--------------------|------------------|--|-----|
| | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | | |
| 4月 28 | 124 | 0 | 124 | 212 | 0 | 212 | 56 | 6 | 62 | 63 | 0 | 63 | (388) 624 | (1) 233 | (389) 857 | (388) 1,079 | (1) 239 | (389) 1,318 | 47 | |
| 5月 28 | 102 | 1 | 103 | 129 | 139 | 268 | 18 | 0 | 18 | 65 | 0 | 65 | (515) 912 | (2) 221 | (517) 1,133 | (515) 1,226 | (2) 361 | (517) 1,587 | 57 | |
| 6月 26 | 1,100 | 73 | 1,173 | 1,222 | 496 | 1,718 | 62 | 60 | 122 | 19 | 0 | 19 | (949) 1,159 | (0) 108 | (949) 1,267 | (949) 3,562 | (0) 737 | (949) 4,299 | 165 | |
| 7月 29 | 2,160 | 54 | 2,214 | 2,164 | 96 | 2,260 | 110 | 4 | 114 | 27 | 0 | 27 | (2,356) 2,494 | (8) 88 | (2,364) 2,582 | (2,356) 6,955 | (8) 242 | (2,364) 7,197 | 248 | |
| 8月 30 | 1,812 | 52 | 1,864 | 2,582 | 10 | 2,592 | 148 | 0 | 148 | 135 | 0 | 135 | (3,076) 3,281 | (0) 108 | (3,076) 3,389 | (3,076) 7,958 | (0) 170 | (3,076) 8,128 | 271 | |
| 9月 28 | 69 | 15 | 84 | 106 | 536 | 642 | 15 | 0 | 15 | 84 | 0 | 84 | (270) 881 | (2) 160 | (272) 1,041 | (270) 1,155 | (2) 711 | (272) 1,866 | 67 | |
| 10月 27 | 92 | 0 | 92 | 110 | 666 | 776 | 23 | 51 | 74 | 29 | 0 | 29 | (404) 784 | (26) 269 | (430) 1,053 | (404) 1,038 | (26) 986 | (430) 2,024 | 75 | |
| 11月 26 | 144 | 76 | 220 | 170 | 179 | 349 | 13 | 0 | 13 | 51 | 0 | 51 | (1,343) 1,445 | (0) 97 | (1,343) 1,542 | (1,343) 1,823 | (0) 352 | (1,343) 2,175 | 84 | |
| 12月 24 | 60 | 0 | 60 | 111 | 48 | 159 | 9 | 0 | 9 | 69 | 0 | 69 | (532) 687 | (0) 78 | (532) 765 | (532) 936 | (0) 126 | (532) 1,062 | 44 | |
| 1月 25 | 89 | 0 | 89 | 126 | 76 | 202 | 19 | 0 | 19 | 27 | 0 | 27 | (82) 282 | (36) 179 | (118) 461 | (82) 543 | (36) 255 | (118) 798 | 32 | |
| 2月 24 | 58 | 9 | 67 | 79 | 10 | 89 | 17 | 0 | 17 | 46 | 0 | 46 | (426) 672 | (0) 158 | (426) 830 | (426) 872 | (0) 177 | (426) 1,049 | 44 | |
| 3月 28 | 116 | 22 | 138 | 224 | 0 | 224 | 80 | 0 | 80 | 107 | 0 | 107 | (1,157) 1,544 | (0) 232 | (1,157) 1,776 | (1,157) 2,071 | (0) 254 | (1,157) 2,325 | 83 | |
| 合計 | 323 | 5,926 | 302 | 6,228 | 7,235 | 2,256 | 9,491 | 570 | 121 | 691 | 722 | 0 | 722 | (11,498) 14,765 | (75) 1,931 | (11,573) 16,696 | (11,498) 29,218 | (75) 4,610 | (11,573) 33,828 | 105 |

()は入館料減免者で内数である。

(3) 企画展入館者数

(単位：人)

| 区分 展覧会名 | 期間 開館 日数 | 幼 児 | | | 小・中学生 | | | 高 校 生 | | | 学 生 | | | 一 般 | | | 合 計 | | | 1 日 当 た り の 入 館 者 数 | |
|---|-----------------------|-----|--------|-----|--------|--------|-----|--------|-----|-----|-------|-----|---|-----|-------------------|--------------|-------------------|-------------------|--------------|--|-----|
| | | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | 個人 | 団体 | 計 | | |
| 三蔵法師が伝えたもの 奈良・薬師寺の名品と鳥 取・但馬のほとけさま | R4.4.9~ R4.5.15 | 35 | 43 | 0 | 43 | 154 | 108 | 262 | 43 | 6 | 49 | 0 | 0 | 0 | (378) 4,092 | (0) 259 | (378) 4,351 | (378) 4,332 | (0) 373 | (378) 4,705 | 134 |
| ティラノサウルス展 ~T.rex驚異の肉食 恐竜~ | R4.6.18~ R4.8.28 | 68 | 14,578 | 235 | 14,813 | 15,525 | 529 | 16,054 | 760 | 166 | 926 | 0 | 0 | 0 | (2,117) 30,428 | (0) 1,918 | (2,117) 32,346 | (2,117) 61,291 | (0) 2,848 | (2,117) 64,139 | 943 |
| すべてみせます！ 収蔵庫の資料たち | R4.10.29~ R4.12.11 | 38 | 302 | 5 | 307 | 1,222 | 276 | 1,498 | 78 | 78 | 156 | 290 | 0 | 290 | (448) 4,906 | (0) 333 | (448) 5,239 | (448) 6,798 | (0) 692 | (448) 7,490 | 197 |
| 安岡信義 1888-1933 近代洋画の黎明 期を生きた画家 | R5.2.11~ R5.3.21 | 34 | 40 | 0 | 40 | 67 | 15 | 82 | 69 | 53 | 122 | 0 | 0 | 0 | (221) 1,864 | (0) 99 | (221) 1,963 | (221) 2,040 | (0) 167 | (221) 2,207 | 65 |
| 合 計 | | | 14,963 | 240 | 15,203 | 16,968 | 928 | 17,896 | 950 | 303 | 1,253 | 290 | 0 | 290 | 41,290 | 2,609 | 43,899 | 74,461 | 4,080 | 78,541 | |

()は入館料減免者で内数である。

(4) 館外主催展

| 展覧会名 | 期間 | 内容 | 入館者数 | 主催者 |
|-----------------------------|-------------|-----------|-------|-----------------|
| 伯耆しあわせの郷織物教室30周年展 | 5月28日～6月5日 | 倉吉絣作品 | 1,040 | 伯耆しあわせの郷織物教室 |
| 第61回鳥取市美術展 | 5月29日～6月5日 | 絵画・書道・写真等 | 2,080 | 鳥取市 (文化交流課) |
| 第66回鳥取県美術展覧会 | 9月17日～9月26日 | 絵画・書道・写真等 | 3,703 | 鳥取県 (文化政策課) |
| 第20回鳥取県ジュニア美術展覧会 東部地区展 | 1月7日～1月15日 | 絵画・書道・写真等 | 2,343 | 鳥取県 (文化政策課) |
| あいサポートアート とつとり展 東部巡回展 | 1月20日～1月28日 | 絵画・書道・写真等 | 546 | 鳥取県 (障がい福祉課) |
| 合 計 | | | 9,712 | |

事業の概要

1 調査研究

(1) 調査研究

| 分野 | 事項 |
|------|---|
| 地学 | 鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究 |
| 動物 | 鳥取県の動物相および動物の分類に関する調査研究 鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究 |
| 植物 | 鳥取県の植物相および植物の分類に関する調査研究 |
| 考古 | 館蔵品の調査研究 鳥取県内の原始・古代の遺跡に関する調査研究 |
| 歴史 | 武器や武具関連の職人研究 鳥取県内の釈迦十六善神像及び大般若経の調査 |
| 民俗 | 鳥取県内の社寺の棟札に関する調査研究 |
| 美術 | 鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 令和4年度企画展(「すべてみせます! 収蔵庫の資料たち」「安岡信義」) および令和5年度企画展(「創造的対話展04」「根本幽峨」)等に関する調査研究 |
| 教育普及 | 教育プログラムの開発に関わる研究 |

(2) 研究報告等の刊行

| 刊行物の名称(発行時期) | 発行部数 | 規格 |
|----------------------------|---------|-----------|
| 鳥取県立博物館年報 No. 50(令和4年11月) | 300部 | A 4 96ページ |
| 鳥取県立博物館ニュース No. 34(令和4年9月) | 10,000部 | A 4 8ページ |
| 研究報告 No. 60(令和5年3月) | 400部 | A 4 91ページ |
| 鳥取県立博物館ニュース No. 35(令和5年3月) | 10,000部 | A 4 8ページ |

2 資料収集・保管

(1) 博物館資料保有状況

| 部 門 | 前年度末 保有点数 | 本 年 度 中 増 加 点 数 | | | | | 本年度中 減少点数 | 本年度末 保有点数 |
|-------|--------------|-----------------|-------|-----|-----|-----|--------------|--------------|
| | | 購 入 | 寄 贈 | 採 集 | 保管換 | 分類換 | | |
| 地 学 | 8,143 | | 488 | | | | | 8,631 |
| 動 物 | 36,418 | 8 | 3 | 87 | | | | 36,516 |
| 植 物 | 55,723 | 2 | 159 | 387 | | | | 56,271 |
| 歴 史 | 55,342 | 12 | 3,700 | | | | | 59,054 |
| 近 現 代 | 8,296 | 109 | | | | | | 8,405 |
| 民 俗 | 4,131 | | 160 | | | | | 4,291 |
| 考 古 | 8,292 | | | | | | | 8,292 |
| 美 術 | 10,314 | 171 | 132 | | | 1 | | 10,618 |
| そ の 他 | 123 | | | | | | | 123 |
| 合 計 | 186,782 | 302 | 4,642 | 474 | | 1 | | 192,201 |

(2) 購入(製作)資料

| 部 門 | 資 料 名 |
|-------|---|
| 地 学 | なし |
| 動 物 | 鳥類骨格標本(ツミ等)計7点、コウノトリ本剥製1点 |
| 植 物 | オオミヤマトンビマイ樹脂含浸標本1点、ジクホコリ拡大模型1点 |
| 歴 史 | 色絵磁器1点、鏝など12点 |
| 近 現 代 | 鳥取県関係絵葉書104点、映画ポスター7点、阪神タイガース選手寄書サイン色紙など10点、東宝映画ロビーカードセット「潮騒」、ポスター2点、映画プレスシート4点、映画ポスター「潮騒」1点、進め一億火の玉だ大政翼賛会 大チラシ1点 |
| 民 俗 | なし |
| 考 古 | なし |
| 美 術 | 島田元旦《蓬萊山之図》1点、片山楊谷《猛虎図》他4点、根本幽峨《予讓裂衣図》1点、根本雪峨《高士松竹梅図》1点、小早川秋聲《追分物語》他4点、前田寛治《田園風景》1点、中山巍《風景》1点、香田勝太《裸婦》1点、辻晉堂《詰込教育を受けた子供》他3点、堀内正和《Exercice 7》1点、依田順子《Untitled #P-3》他3点、野村仁《Tardiology(遅延論)》8点、中ハシクシゲ《夏の終わり》他2点、村岡三郎《直線》他4点、眞島竜男《無題(栄光の彼方に)》37点、山沢栄子《Consuelo Kanega》他4点、やなぎみわ《My Grandmothers MIE》他5点、牛腸茂雄《日々》他84点、ウォーホル《キャンベルスープ缶》《ブリロの箱(1)》他6点 |

(3) 寄贈資料

| 部 門 | 資 料 名 |
|-------|---|
| 地 学 | 地学標本(岩石・鉱物・化石)約2,500点【整理後に登録予定】 (このほか、過去に寄贈された植物化石等488点を整理・登録した。) |
| 動 物 | カヤネズミの巣標本計7点【標本化後に登録予定】、魚拓標本(マダイ等)102点【整理後に登録予定】、テン剥製1点(登録外)、ツキチヨウチヨウウオ冷凍遺体1点【標本化後に登録予定】、アオリイカ(11本腕)液浸標本1点 (このほか、前年度に寄贈されたクロシジミ乾燥標本2点を登録した。) |
| 植 物 | 地衣類標本(ヤマハナゴケ)1点、植物標本(セトヤナギスブタ他)計7点、現生植物花粉プレパラート標本35点(登録外) (このほか、過去に寄贈された維管束植物標本31点、変形菌類乾燥標本120点を整理・登録した。) |
| 歴 史 | 旧鳥取藩士鈴木家資料24点、槍(銘 若狭大掾藤原冬廣)1点、宮脇陽雄氏収集資料73点、日野郡阿毘縁村西木下家文書3,480点、会見郡赤井手村社家石賀家文書など122点 |
| 近 現 代 | なし |

| | |
|-----|--|
| 民 俗 | ドライブイト 1 点、民謡収録オープンリールテープ 157 点、綿入れ 1 点、棹ばかり 1 点 |
| 考 古 | なし |
| 美 術 | 島田元旦《東蝦夷紀行》他 6 点、安岡信義関係資料 79 点、中ハシ克シゲ《Pine Gate》1 点、村岡三郎《蒸留水 8 l》他 2 点、松浦家（土方家）伝来資料 37 点、中島菜刀《紅葉に小禽図》他関連資料 7 点 |

(4) 採集・拾得等資料

| 部 門 | 資 料 名 |
|-----|--|
| 地 学 | なし |
| 動 物 | セミエビ類 9 点、ウミウシ類 75 点、ダイオウイカ口器 2 点、ツキノワグマ分離骨格 1 点 |
| 植 物 | 維管束植物 383 点、コケ植物 4 点 |

(5) 保管換資料

| 部 門 | 資 料 名 |
|-----|-------------|
| 美 術 | 木原義明《無題》1 点 |

3 展 示

(1) 常 設 展 示

常設展示を構成する資料

(単位：点)

| 区 分 | 実物資料・標本 | ジオラマ・ 模型・機器 | 計 |
|---------|---------|----------------|-------|
| 自 然 | 2,210 | 15 | 2,225 |
| 歴 史・民 俗 | 820 | 88 | 908 |
| 合 計 | 3,030 | 103 | 3,133 |

■自然展示室 (515㎡)

〈鳥取県の地質〉

- 鳥取県の地質の歴史を岩石・化石標本とパネルで紹介
- 鳥取県の地質地形を模型で紹介

〈鳥取県の“県の石”、日本の“国の石”〉

- 日本地質学会選の鳥取県の“県の石”と、日本鉱物科学会選の日本の“国の石”を展示

〈山陰沖海底産の哺乳類化石〉

- 山陰沖から産出したナウマンゾウやセイウチなどの化石を展示

〈鳥取県の化石〉

- 鳥取市国府町宮下の魚類化石、佐治町辰巳峠の植物・昆虫化石などを展示

〈鳥取砂丘〉

- 鳥取砂丘の地形と形成過程を剥ぎ取り標本、地形模型、映像などで紹介

〈地球の歴史と生物の進化〉

- 各地質時代の古生物をジオラマ7景で紹介
- 古生代、中生代、新生代の化石などを展示

〈鉱物と岩石〉

- 鉱物の分類と特徴・性質を標本とパネルで紹介

- 蛍光を発する鉱物を展示

〈鳥取砂丘の生物・大山の生物・中国山地の生物〉

- 鳥取砂丘、大山および中国山地に生息する生物について、それぞれ標本・ジオラマとパネルで紹介

〈鳥取県の漂着動物〉

- 鳥取県沿岸に漂着した海洋動物の標本を展示（ダイオウイカ、リュウグウノツカイ、クジラ類、マンボウ類、ウミガメ類など）

〈鳥取県における動物の地理的変異〉

- 鳥取県において地理的分化のみられる動物を標本とパネルで紹介（カワトンボ類、フキバツタ類、ザトウムシ類など）

〈人間活動と野生生物〉

- 鳥取県の外来種問題や環境問題を標本とパネルで紹介

〈鳥取の植物〉

- 鳥取県にみられる植物の押し葉標本と写真を展示

〈オオサンショウウオ・コーナー〉

- 国の特別天然記念物オオサンショウウオ（メス1個体）の飼育展示
- オオサンショウウオの標本展示、およびクイズ・コーナー

〈動物の分類展示〉

- 甲殻類、イカ・タコ類、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類を標本とパネルなどで紹介
- 貝類、昆虫類を標本とパネルで紹介

〈キノコの世界〉

- 菌類をアクリル封入標本、パネルで紹介

〈海藻のなかま〉

- 海藻類をアクリル封入標本とパネルで紹介

〈「みて・さわって・調べよう」コーナー〉

- 食卓でもおなじみの魚類を剥製やレプリカ標本で紹介
- 身近な植物コーナーで「浮き袋をつけた海藻 — ホンダワラの仲間 —」「うさぎにまつわる植物」「鳥取県のタンポポ」を展示

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年5月よりハンズ・オン展示を中止

「自然の窓」コーナー

| 展 示 タ イ ト ル | 展 示 期 間 |
|-------------------|----------------------|
| それ、サギじゃない!? | 令和4年2月8日～6月26日 |
| 鳥取県の絶滅のおそれのある野生植物 | 令和4年6月28日～10月23日 |
| 小さな小さな動物園 | 令和4年11月10日～令和5年3月28日 |
| イカをごらんください | 令和5年3月29日～ |

■歴史・民俗展示室（515㎡）

〈鳥取県のあけぼの〉

- 重要文化財子持勾玉の展示
- 旧石器時代～縄文時代草創期のナイフ形石器・有舌尖頭器などを展示
- 縄文時代の石器・木器・骨角器等、生活の道具の展示
- 智頭枕田遺跡をはじめとする県内出土の縄文土器を時期順に解説展示

〈弥生時代〉

- 稲作文化の伝来を伝える農具、県内出土の弥生土器の展示
- 農耕のまつりに使われた青銅器や土製品の紹介
- 青谷上寺地遺跡出土の木製品・鉄器・土器の展示
- 「弥生の国邑」妻木晩田遺跡の地形模型と出土土器の展示
- 日本海を介した交流による県内出土品の紹介
- 山陰独特の墓「四隅突出型墳丘墓」とその出土土器の紹介
- ◆土器パズルコーナー

〈古墳時代〉

- 古郡家1号墳等、県内の主要古墳出土資料の展示
- 重要文化財三角縁神獣鏡をはじめとする県内古墳出土銅鏡の紹介
- 鉄刀、鉄鎌、馬具等、様々な古墳副葬品の展示
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪など、県内の代表的な埴輪の展示
- 山陰に特徴的な土師器と須恵器の展示
- 様々な玉類や子持勾玉の紹介
- 古墳時代終末期の梶山古墳および横穴墓の出土遺物の展示

〈古代～中世〉

- 因幡・伯耆国府出土資料の展示、古代寺院に関する資料の展示
- 県内の古代寺院出土軒丸瓦、鬼瓦の展示
- 上淀廃寺彩色壁画、山陰型鴟尾の復元レプリカの展示
- 大山寺と三仏寺の紹介
- 三徳山三仏寺投入堂模型の展示
- 東郷庄と「東郷庄下地中分図」の紹介
- 県内の経塚出土の経筒、瓦経などの展示
- 梵鐘（廃網代寺・国英神社）・宝篋印塔の展示
- 鎌倉時代～南北朝期の因幡・伯耆
- 因幡・伯耆の守護大名山名氏の勢力を示す資料の展示

〈近世〉

- 豊臣秀吉による鳥取城攻めの紹介と、山名豊国肖像（複製）、吉川経家文書（複製）など関連資料の展示
- 亀井茲矩書状など、亀井茲矩の事績の紹介
- ◆領地パズルコーナー ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため撤収
- 池田光仲肖像（複製）、領地判物、夫人など、鳥取池田家の解説展示
- 鳥取・米子などの城下町関連資料、城下町絵図と現代地図の重ね合わせ図の展示
- 元禄の国絵図レプリカの展示
- 武士の格式と暮らし、武具やたしなみ（琴、茶）などの展示
- 鳥取を代表する産物である鉄・紙・木綿に関する資料の展示
- 大山寺略絵図など、近世の大山寺に関する展示
- 鳥取藩と竹島との関わりの展示
- 幕末の鳥取藩を示す資料の展示
- 鳥取藩の参勤交代の展示
- 鳥取城の模型、出土瓦など、鳥取城関係の展示

〈近現代〉

- 鳥根県に併合されていた時代の地券、卒業証書などの展示
- 小学読本・教科書など、明治期の教育に関する展示
- 歩兵第四十連隊と日露戦争の関わりに関する展示
- 山陰線の開通など、鳥取県の近代化に関する展示

〈民俗〉

- 復元民家による昔の暮らしの紹介
- ◆ランプ・行灯の明るさ体験
- 鳥取県独自の麒麟獅子舞を装束一式と映像で紹介
- 「かすり」を作る道具の展示と、かすりの製作工程の紹介
- 小豆雑煮、松葉がに、二十世紀梨など鳥取県の食文化の展示
- はこた人形・土天神など、鳥取県の郷土玩具の展示
- サネモリさん・荒神さんとクチナワさん・サイノカミさんなどの民間信仰の解説展示（実物・映像）
- 無形民俗文化財・民俗行事を映像で紹介
- ◆棹ばかりを実際に使ってみる体験コーナー ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため撤収

〈歴史の窓〉

| 展示タイトル | 展示期間 |
|----------------------------------|----------------------|
| 天皇の政治と文書 | 令和4年3月8日～4月17日 |
| 砂丘に埋没した古墳―岩美町浦富5号墳 | 令和4年4月19日～6月19日 |
| 三徳山ゆかりの県指定文化財―姫宮神社の狛犬と観照院の蔵王権現像― | 令和4年6月21日～8月28日 |
| 新発見！鳥取藩主の分家・西館家臣の古文書 | 令和4年8月30日～11月6日 |
| 戦国時代の土地の売り買い―契約書に見る中世人― | 令和4年11月8日～12月18日 |
| 鳥取藩お抱え鍔師・因州駿河の鉄鐺デザイン | 令和4年12月20日～令和5年2月26日 |
| 鳥取県出土の皇朝十二銭 | 令和5年2月28日～5月7日 |

■美術展示室(260㎡)

令和3年度より臨時収蔵庫として使用中のため、展示実績無し。

■近代美術展示室(374㎡)

- 美術部門テーマ展示シリーズ：美術をめぐる場をつくるⅣ「感じる―鈴木昭男と宮北裕美のありかた」

展示期間：令和5年2月24日～3月21日

| 作品名 | 作者名 | 所蔵先 |
|---------------------|------|------|
| インスタレーション《点星》 | 鈴木昭男 | 鈴木昭男 |
| インスタレーション《ピント 2023》 | 鈴木昭男 | 鈴木昭男 |
| インスタレーション《すべてはおどる》 | 宮北裕美 | 宮北裕美 |

■エントランスホール展示

| 作品名 | 作者名 | 所蔵先 |
|-----------|---------|---------|
| Pine Gate | 中ハシ 克シゲ | 個人 |
| 遠流 | イシダ メイ | 鳥取県立博物館 |

(2) 企画展

●「三蔵法師が伝えたもの 奈良・薬師寺の名品と鳥取・但馬のほとけさま」

| | |
|-------|---|
| 会 期 | 令和4年4月9日(土)～5月15日(日)〔35日間〕 |
| 会 場 | 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室 |
| 入館者数 | 4,705人 |
| 主 催 | 薬師寺展実行委員会(鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社) |
| 協 賛 | 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社、株式会社鳥取県情報センター |
| 協 力 | 鳥取県立公文書館、鳥取県埋蔵文化財センター、鳥取市歴史博物館 |
| 入 館 料 | 一般700円(団体・前売・大学生・70歳以上の方500円) ※次の方は無料：高校生以下の方、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者、学校教育活動での引率者 |
| 内 容 | 7世紀、唐の時代の三蔵法師(玄奘三蔵、602～664)と三蔵法師を開祖とする法相宗の大本山薬師寺(奈良市西ノ京)の歴史と文化を、同寺所蔵の名品をもとに紹介した。さらに、本展では、三蔵法師が伝えた仏教や仏典の鳥取県下や但馬地方(兵庫県北部)におけるひろがりを示す、奈良～平安時代の観音菩薩を中心とした仏像、釈迦十六善神像といった仏画の名品を展示した。あわせて奈良時代、法相宗・興福寺の高僧・玄奘(734～818)が伯耆(鳥取県西部)に隠棲した際、開創されたとされる阿弥陀寺(のち豊寧寺(南部町賀祥))関係資料も紹介した。 |

〈関連行事〉

(1) 開幕法要

| | |
|-----|-------------------|
| 期 日 | 4月9日(土) 8:30～9:00 |
| 会 場 | 第1特別展示室 |

(2) 記念講演会「玄奘三蔵 不東の御精神」

| | |
|------|---------------------|
| 期 日 | 4月9日(土) 10:30～12:00 |
| 会 場 | 講堂 |
| 講 師 | 加藤朝胤(薬師寺管主) |
| 参加人数 | 92人 |

(3) 学芸員講座「鳥取県内の釈迦十六善神像と大般若経について」

| | |
|------|----------------------|
| 期 日 | 4月17日(日) 14:00～15:30 |
| 会 場 | 講堂 |
| 講 師 | 福代宏、大嶋陽一(ともに当館学芸員) |
| 参加人数 | 63人 |

(4) 薬師寺 まほろば塾 鳥取塾「玄奘三蔵の道」

| | |
|------|---|
| 期 日 | 4月23日(土) 13:00～16:00 |
| 会 場 | 講堂 |
| 講 師 | 【講演】 夢枕獏(作家) 【対談】 夢枕獏、加藤朝胤(薬師寺管主・まほろば塾塾長)、聞き手:大谷徹英(薬師寺執事長) |
| 参加人数 | 177人 |

(5) トーク「お坊さんがやって来た」

第 1 回 4月9日(土)～12日(火) 講師：生駒基達(薬師寺副住職)
 第 2 回 4月22日(金)～25日(月) 講師：大谷徹煇(薬師寺執事長)
 第 3 回 4月28日(木)～30日(土) 講師：高次喜勝(薬師寺主事)
 第 4 回 5月13日(金)～15日(日) 講師：松久保伽秀(薬師寺執事)
 会 場 第1・2・3特別展示室
 参加人数 のべ1,285人

(6) 展示解説

期 日 5月1、3、4、5日
 会 場 第1・2・3特別展示室
 講 師 福代宏、大嶋陽一(ともに当館学芸員)
 参加人数 のべ104人

(7) 歴史講座「はじめてのお写経講座」

期 日 4月28、29、30日
 5月14、15日
 会 場 会議室
 講 師 薬師寺僧侶
 参加人数 のべ9人

〈出品目録〉

第1章 古都奈良の名刹 薬師寺

| 出品番号 | 指定 | 資料名 | 数量 | 時代 | 形態 | 法量 (cm) | 所蔵 |
|------|------|------------------------|--------------------|-----------------|-------|---|-----------------|
| 1 | | 玄奘三蔵坐像 | 1 軀 | 鎌倉時代 | 木造彩色 | 像高 88.5 | 薬師寺(奈良国立博物館寄託) |
| 2 | | 薬師寺伽藍絵図 | 1 幅 | 江戸時代・18世紀 | 紙本着色 | 縦 123.2、 横 81.4 | 薬師寺 |
| 3 | 奈良市文 | 薬師寺縁起絵巻(大和国添下郡右京薬師寺縁起) | 4 卷 | 江戸時代・享保元年(1716) | 紙本着色 | 各巻 縦 39.8 1 巻長さ 1776.0 2 巻長さ 1843.0 3 巻長さ 1882.0 4 巻長さ 1588.0 | 薬師寺(奈良国立博物館寄託) |
| 4 | | 蓮華文軒丸瓦(薬師寺・南大門跡付近出土) | 1 個 | 白鳳時代・7世紀 | 瓦製 | 径 18.0、 長 17.6 | 薬師寺(奈良文化財研究所寄託) |
| 5 | | 唐草文軒平瓦(薬師寺・西僧坊跡出土) | 1 個 | 白鳳時代・7世紀 | 瓦製 | 幅 31.0、 長 25.0 | 薬師寺(奈良文化財研究所寄託) |
| 6 | | 蓮華文軒丸瓦(薬師寺・講堂跡出土) | 1 個 | 奈良時代・8世紀 | 瓦製 | 径 16.5、 長 25.5 | 薬師寺(奈良文化財研究所寄託) |
| 7 | | 唐草文軒平瓦(薬師寺・十字廊跡出土) | 1 個 | 奈良時代・8世紀 | 瓦製 | 幅 24.8、 長 31.3 | 薬師寺(奈良文化財研究所寄託) |
| 8 | | 三彩多嘴壺(薬師寺・西僧坊跡出土) | 1 口 | 奈良時代・8世紀 | 陶製 | 高 16.8、口径 6.7、 脚台径 10.0 | 薬師寺(奈良文化財研究所寄託) |
| 9 | 国重文 | 東塔塑像残欠・木彫像 | 8 軀 (塑像3軀、木彫5軀) | 奈良時代・鎌倉時代 | 塑像・木造 | | 薬師寺 |
| | | 東塔塑像残欠 | 1 軀 | | | 奈良時代・8世紀 | |
| 10 | 国重文 | 西塔跡出土塑像残欠 | 7 個 | 奈良時代・8世紀 | 塑像 | | 薬師寺(奈良国立博物館寄託) |

第2章 玄奘三蔵と法相宗

| 出品番号 | 指定 | 資料名 | 数量 | 時代 | 形態 | 法量 (cm) | 所蔵 |
|------|------|-------------------------|-----|-----------------------|----------------|------------------------|----------------------|
| 11 | | 玄奘三蔵像 | 1 幅 | 鎌倉時代・14 世紀 | 絹本著色 | 縦 142.4、横 55.5 | 奈良国立博物館 |
| 12 | | 玄奘三蔵立像 | 1 軀 | 江戸時代 | 木造 | 像高 30.3 | 薬師寺 |
| 13 | | 大唐西域記 | 6 冊 | 江戸時代 | 紙本木版刷 | 縦 27.4、横 19.0 | 薬師寺 |
| 14 | | 南瞻部州萬国掌菓之図 | 1 枚 | 江戸時代・宝永 7 年 (1710) | 紙本木版刷 | 縦 115.0、横 142.0 | 薬師寺 |
| 15 | | 浮彫供養者群像 (パキスタン・ガンダーラ地方) | 1 個 | 3～4 世紀 | 石造 | 高さ 20.0、幅 18.5 | 薬師寺 |
| 16 | | 如来像 (パキスタン・ガンダーラ地方) | 1 個 | 3～4 世紀 | 石造 | 高さ 49.4、幅 33.5、奥行 14.0 | 薬師寺 |
| 17 | | 如来像 (パキスタン・ガンダーラ地方) | 1 個 | 4～5 世紀 | 石造 | 高さ 37.0、幅 23.5、奥行 11.3 | 薬師寺 |
| 18 | | 奉献塔 | 1 個 | 10～12 世紀 | 石造 | 高さ 34.9、直径 29.0 | 薬師寺 |
| 19 | | 玄奘三蔵取経図 | 1 幅 | 中国・元時代・13、14 世紀 | 絹本著色 | 縦 85.0、横 43.5 | 薬師寺 |
| 20 | 奈良市文 | 釈迦三尊十六善神像 (作品 A) | 1 幅 | 鎌倉時代前半 | 絹本著色 | 縦 91.3、横 40.2 | 薬師寺 (奈良国立博物館寄託) |
| 21 | | 玄奘三蔵十六善神像 | 1 幅 | 南北朝時代・14 世紀 | 絹本著色 | 縦 108.7、横 76.2 | 薬師寺 |
| 22 | | 東千仏洞第二窟水月観音図 (模写) | 1 幅 | 原品: 中国・西夏時代 | 紙本著色 | 縦 177.0、横 192.8 | 薬師寺 |
| 23 | | 深沙大将立像 | 1 軀 | 明治時代 | 木造 | 像高 86.5 | 薬師寺 |
| 24 | | 深沙大将立像 | 1 軀 | 江戸時代末～明治時代 | 木造 | 像高 31.1 | 薬師寺 |
| 25 | | 貝葉經 | 一括 | カンボジア・18 世紀頃 | 貝葉墨書 | 縦 4.8、横 57.0 | 薬師寺 |
| 26 | 国重文 | 大般若經 卷第 1 | 1 帖 | 奈良時代・8 世紀 | 紙本墨書 | 縦 27.3、全長 1095.0 | 薬師寺 (奈良国立博物館寄託) |
| 27 | | 般若心經 (隅寺心經) | 1 卷 | 奈良時代・8 世紀 | 紙本墨書 | 縦 26.6、横 40.2 | 薬師寺 |
| 28 | | 薬師瑠璃光如来本願功德經 | 1 帖 | 室町時代・天文 7 年 (1538) | 紙本木版刷 | 縦 23.6、横 38.7 | 薬師寺 |
| 29 | | 木造慈恩大師立像 | 1 軀 | 鎌倉時代 | 木造 | 像高 28.2 | 薬師寺 |
| 30 | 国宝 | 慈恩大師像 | 1 幅 | 平安時代・11 世紀 | 絹本著色 | 縦 161.2、横 129.2 | 薬師寺 (奈良国立博物館寄託) |
| 31 | | 紺紙金字成唯識論 卷六 | 1 卷 | 平安時代 | 紺紙金字 | 縦 24.4、一紙幅 46.9 | 薬師寺 |
| 32 | | 唯識曼荼羅図 | 1 幅 | 室町時代 | 絹本著色 | 縦 117.2、横 53.0 | 薬師寺 |
| 33 | | 木造道昭坐像 | 1 軀 | 鎌倉時代・12 世紀 | 木造彩色 | 像高 50.6 | 奈良市・華嚴宗元興寺 |
| 34 | | 行基菩薩坐像 | 1 軀 | 江戸時代・宝暦 3 年 (1753) | 木造彩色 | 像高 76.0 | 薬師寺 |
| 35 | 国重美 | 墓誌断片 (奈良県行基墓出土) | 1 個 | 奈良時代・天平 21 年 (749) | 銅製 | 縦 11.2、横 6.7 | 奈良国立博物館 |
| 36 | | 伊福吉部徳足比壳骨蔵器 (複製) | 1 個 | 原品: 奈良時代・和銅 3 年 (710) | 銅製 | 総高 17.1 | 鳥取県立博物館 (原品は東京国立博物館) |
| 37 | | 法相宗伝来肉舍利縁起 | 1 枚 | 江戸時代・明和 4 年 (1767) | 一紙 | タテ 16.7、横 71.1 | 薬師寺 |
| 38 | | 蓮華型舍利容器 | 1 具 | 江戸時代・18 世紀 | 木製黒漆塗・水晶・金銅 | 高さ 10.2、横 5.7 | 薬師寺 |
| 39 | | 東塔舍利容器 (控) | 1 具 | 現代・平成 30 年 | ガラス・金・磁器・漆塗・絹製 | | 薬師寺 |

| 出品番号 | 指定 | 資料名 | 数量 | 時代 | 形態 | 法量 (cm) | 所蔵 |
|------|------|-----------------|-----|---------------------------|------|---|--------------------|
| 40 | | 玄奘三蔵石棺側銘拓影 | 1 卷 | 中国・北宋時代 (天聖 5 年 1027)) | 紙本墨拓 | 縦 25.5、 横 36.0、 縦 25.5、 横 35.5 | 薬師寺 |
| 41 | | 玄奘三蔵舍利外容器 (控) | 1 具 | 現代・昭和 5 5 年 | ガラス | 高さ 21.6、最大径 14.0 | 薬師寺 |
| 42 | | 木造阿弥陀如来立像 | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 98.0 | 南部町・聖福寺 |
| 43 | 南部町文 | 木造十一面観音坐像 | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 59.2 | 南部町賀祥区 (白山神社所在) |
| 44 | 県保護文 | 鉄造白山本地仏 聖観音立像 | 1 軀 | 鎌倉時代・14 世紀 | 鉄造 | 像高 35.8 | 南部町賀祥区 (祐生出会いの館寄託) |
| 45 | 県保護文 | 鉄造白山本地仏 十一面観音立像 | 1 軀 | 鎌倉時代・14 世紀 | 鉄造 | 像高 38.5 | 南部町賀祥区 (祐生出会いの館寄託) |
| 46 | 県保護文 | 鉄造白山本地仏 附光背 | 1 面 | 鎌倉時代・14 世紀 | 鉄造 | 高さ 44.2、幅 22.5 | 南部町賀祥区 (祐生出会いの館寄託) |
| 47 | 県保護文 | 鉄造白山本地仏 阿弥陀如来立像 | 1 軀 | 鎌倉時代・14 世紀 | 鉄造 | 像高 33.0 | 倉吉市・吉祥院 (倉吉博物館寄託) |
| 48 | | 白山神社経塚出土 菖蒲千鳥鏡 | 1 点 | 平安時代・12 世紀 | 銅製 | 直径 10.1、厚さ 1.2 | 南部町・個人蔵 |
| | | 白山神社経塚出土 外容器 | 1 点 | 平安時代・12 世紀 | 陶製 | 高さ 30.0、口径 16.8 | 南部町・個人蔵 |
| | | 白山神社経塚出土 刀片 | 1 点 | 平安時代・12 世紀 | 鉄造 | 長さ 24.3、刃渡り 3.5 | 南部町・個人蔵 |

第3章 薬師寺・鳥取・但馬の仏像

| 出品番号 | 指定 | 資料名 | 数量 | 時代 | 形態 | 法量 (cm) | 所蔵 |
|------|------|------------------|-----|------------|----|----------|-------------------|
| 49 | 国重文 | 弥勒菩薩坐像 | 1 軀 | 平安時代・11 世紀 | 木造 | 像高 87.5 | 薬師寺 (奈良国立博物館寄託) |
| 50 | 国重文 | 十一面観音立像 | 1 軀 | 奈良時代・8 世紀 | 木造 | 像高 191.5 | 薬師寺 (奈良国立博物館寄託) |
| 51 | 国重文 | 木造聖観音立像 (伝道昭上人作) | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 140.6 | 兵庫県香美町・帝釈寺 |
| 52 | 国重文 | 木造十一面観音立像 | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 160.1 | 三朝町・三仏寺 |
| 53 | 国重文 | 木造十一面観音立像 | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 157.5 | 北栄町東高尾・観音寺 |
| 54 | 国重文 | 木造千手観音立像 | 1 軀 | 平安時代・9 世紀 | 木造 | 像高 188.0 | 北栄町東高尾・観音寺 |
| 55 | 県保護文 | 木造吉祥天立像 | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 90.0 | 北栄町東高尾・観音寺 |
| 56 | 県保護文 | 木造地藏菩薩立像 | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 98.5 | 北栄町東高尾・観音寺 |
| 57 | 県保護文 | 木造四天王立像 (一) | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 125.0 | 北栄町東高尾・観音寺 |
| 58 | 県保護文 | 木造四天王立像 (四) | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 137.0 | 北栄町東高尾・観音寺 |
| 59 | 県保護文 | 木造不動明王立像 | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 104.1 | 北栄町東高尾・観音寺 |
| 60 | | 木造如来形立像 | 1 軀 | 平安時代 | 木造 | 像高 95.7 | 北栄町東高尾・観音寺 |
| 61 | 国重文 | 銅造観世音菩薩立像 | 1 軀 | 白鳳時代・7 世紀 | 金銅 | 像高 26.9 | 大山町・大山寺 |
| 62 | 県保護文 | 銅造誕生釈迦仏立像 | 1 軀 | 白鳳時代・7 世紀 | 金銅 | 像高 9.2 | 倉吉市・胎蔵寺 (倉吉博物館寄託) |
| 63 | 県保護文 | 銅造誕生釈迦仏立像 | 1 軀 | 白鳳時代・7 世紀 | 金銅 | 像高 7.3 | 倉吉市・個人 (倉吉博物館寄託) |
| 64 | 県保護文 | 銅造誕生釈迦仏立像 | 1 軀 | 平安時代 | 金銅 | 高さ 16.2 | 三朝町・三仏寺 |

第4章 大般若経と釈迦十六善神像の世界

| 出品番号 | 指定 | 資料名 | 数量 | 時代 | 形態 | 法量 (cm) | 所蔵 |
|------|-------|----------------|----|------------------------|------|-----------------------|------------------------|
| 65 | | 大般若経 | 一括 | 平安時代・文治2年(1186) ほか | 紙本墨書 | | 伯耆町・善福寺 |
| 66 | | 唐櫃 (柏尾八幡宮旧蔵) | 1箱 | 室町時代・文安4年(1447) 10月20日 | 漆塗箱 | 高さ66.5、幅66.0、奥行44.2 | 伯耆町・善福寺 |
| 67 | | 大般若経 | 一括 | 鎌倉時代・寛元3年(1245) ほか | 紙本墨書 | | 南部町・熊野神社 |
| 68 | | 唐櫃 (足羽筑後守寄進) | 1箱 | 室町時代 | 漆塗箱 | 高さ54.0、幅72.3、奥行54.7 | 南部町・熊野神社 |
| 69 | | 外容器 (勝間田焼甕) | 1点 | 平安時代 | 陶製 | 高さ46.8、最大径44.2、口径29.7 | 南部町・熊野神社 |
| 70 | | 唐櫃 (大般若経納入か) | 1箱 | 南北朝時代・14世紀 | 漆塗箱 | | 三朝町・三仏寺 |
| 参考 | | 大般若経 | 一括 | 南北朝時代・応安3年(1373) | 紙本墨書 | | 三朝町・三仏寺 |
| 71 | | 唐櫃 (河岡山城守寄進) | 1箱 | 室町時代・永禄10年(1567) | 漆塗箱 | 高さ59.0、幅74.0、奥行56.0 | 米子市・八幡神社 |
| 72 | | 勧請板 | 1枚 | 平安時代・承和12年(845) | 木製 | 縦45.7、横9.6、厚1.4 | 鳥取県埋蔵文化財センター |
| 73 | 国重文 | 釈迦十六善神像 | 1幅 | 鎌倉～南北朝時代・14世紀か | 絹本着色 | 縦130.3、横58.5 | 兵庫県香美町・黒野神社 |
| 74 | 国重文 | 十六善神像 | 1幅 | 鎌倉時代・13世紀 | 絹本着色 | 縦155.5、横78.8 | 兵庫県豊岡市・温泉寺 |
| 75 | | 釈迦三尊十六善神像(作品B) | 1幅 | 鎌倉時代・14世紀 | 絹本着色 | 縦112.0、横55.2 | 薬師寺 |
| 76 | | 釈迦三尊十六善神像(作品C) | 1幅 | 鎌倉時代・14世紀 | 絹本着色 | 縦112.0、横58.4 | 薬師寺 |
| 77 | 新温泉町文 | 十六善神像 | 1幅 | 南北朝時代・14世紀か | 絹本着色 | 縦114.3、横58.8 | 兵庫県新温泉町・相応峰寺 |
| 78 | | 釈迦十六善神像 | 1幅 | 南北朝時代・14世紀 | 絹本着色 | 縦169.8、横89.4 | 兵庫県香美町・大乘寺 |
| 79 | | 釈迦十六善神像 | 1幅 | 室町時代・15世紀 | 絹本着色 | 縦117.7、横61.0 | 兵庫県香美町・大乘寺 |
| 参考 | | 大般若経 | 一括 | 室町時代か | 紙本墨書 | | 兵庫県香美町・大乘寺 |
| 80 | 香美町文 | 般若(釈迦)十六善神像 | 1幅 | 室町時代 | 絹本着色 | 縦100.7、横52.2 | 兵庫県香美町・帝釈寺 |
| 81 | 県保護文 | 釈迦十六善神像 | 1幅 | 鎌倉時代・14世紀 | 絹本着色 | 縦120.0、横68.0 | 鳥取市用瀬町・大安興寺(鳥取県立博物館寄託) |
| 82 | 琴浦町文 | 十六善神像 | 1幅 | 室町時代 | 絹本着色 | 縦106.0、横36.0 | 琴浦町・転法輪寺 |
| 83 | | 釈迦十六善神像 | 1幅 | 南北朝～室町時代・14世紀 | 絹本着色 | 縦94.4、横40.6 | 鳥取市河原町・最勝寺 |
| 84 | | 釈迦十六善神像 | 1幅 | 室町時代・16世紀 | 絹本着色 | 縦101.2、横57.8 | 鳥取市・大隣寺 |

●「ティラノサウルス展 ～T. rex 驚異の肉食恐竜～」

会 期 令和4年6月18日(土)～8月28日(日)〔72日間〕

休館日：6月20日(月)、27日(月)、7月4日(月)、11日(月)

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

入館者数 64,139人

主 催 ティラノ展実行委員会(鳥取県立博物館、日本海テレビジョン放送株式会社)・読売新聞社

特別協力 福井県立恐竜博物館、福井県立大学恐竜学研究所

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社、株式会社鳥取県情報センター

入館料 一般1,000円（団体・前売・大学生・70歳以上800円）
※次の方は無料：高校生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病の方・
要介護者等及びその介護者

内容 白亜紀末の北アメリカに生息していた大型肉食恐竜「ティラノサウルス・レックス」の
姿かたちや身体能力、生活様式、進化のプロセスなどの最新の研究成果を、全身骨格（複
製）やロボット、インタラクティブ映像などとともに紹介・解説した。

〈展 示〉

エドモントサウルスに襲いかかるティラノサウルス（ともに全身骨格レプリカ）／ティラノサウ
ルスに近縁な恐竜や、ティラノサウルスと同時代に生息していた恐竜の全身骨格レプリカ／ティ
ラノサウルスのロボット／NAKED, INC.によるティラノサウルスのインタラクティブ映像やト
リケラトプスとの格闘シーン上映／その他恐竜の実物化石／ショップ（恐竜グッズ販売）

〈関連行事〉

（1）連動イベント「ティラノサウルス展を見るティラノサウルス展」

主 催 ティラノ展実行委員会、鳥取市、鳥取市教育委員会、鳥取県文化財団、仁風閣
協 力 日本ティラノサウルス保存会
日 程 6月20日（月）
会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室、自然展示室、歴史・民俗展示室
参加人数 76人（ティラノサウルス25体、ホモ・サピエンス51名）

（2）連動イベント「ティラノサウルスコンテスト」＋「T-REX ×鳥取城跡・仁風閣フォトスタンプ ラリー」

主 催 ティラノ展実行委員会、鳥取市、鳥取市教育委員会、鳥取県文化財団、仁風閣
協 力 日本ティラノサウルス保存会
日 程 7月16日（土）
会 場 久松公園、鳥取城跡周辺
参加人数 220人

（3）自然講座「鳥取養護学校高等部のみんなと化石のでき方を学ぼう！～化石入り岩石づくり体験～」

主 催 当館、鳥取県立鳥取養護学校高等部
日 程 7月17日（日）
会 場 鳥取県立博物館2階会議室
講 師 鳥取県立鳥取養護学校高等部生徒及び教員、田邊 佳紀（当館学芸員）
参加人数 15人

※以下、新型コロナウイルスの感染拡大を受け中止

（4）自然講座「化石クリーニング教室」

日 時 8月6日（土）10:00～12:00、14:00～16:00（2回実施）
会 場 鳥取県立博物館会議室

（5）自然講座「化石レプリカをつくろう！ [ティラノサウルスの歯!]」

日 時 8月14日（日）10:00～12:00、14:00～16:00（2回実施）
会 場 鳥取県立博物館会議室

（6）自然講座「ふわふわ！キラキラ！鳥の羽を楽しもう」

日 時 8月21日(日) 14:00~16:00
会 場 鳥取県立博物館会議室

●「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」

会 期 令和4年10月29日(土)~12月11日(日)〔44日間〕 ※月曜休館
会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室
入館者数 7,490人
主 催 50年展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)
協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社、株式会社鳥取県情報センター
入館料 一般500円(団体・前売・70歳以上300円)
※次の方は無料：大学生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病の方・要介護者等及びその介護者
内 容 昭和47(1972)年10月に自然・人文・美術の総合博物館として開館した鳥取県立博物館の資料収集と調査研究の50年を紹介した。前身である鳥取県立科学館時代から収集されてきた県民一人一人の財産である資料を、可能な限りすべて展示し、県立博物館の意義と役割を考える機会を提供した。

〈展 示〉

エントランス：鳥取県立博物館のプロフィール

鳥取県立博物館の誕生、鳥取県立博物館開館までの歩み、収蔵資料と収集の歴史、昭和47年(1972年)の日本についてパネルと資料で紹介した(展示資料数22点)。また、開館当時のニュース映像をくり返し放映し、鳥取県立博物館を訪れた著名人の色紙など24点も展示した。さらに、当館の総合的有害生物管理(IPM)について、モニタリング機器など10点を展示して紹介した。

第1特別展示室：人文(考古、古代・中世、近世、近現代、民俗)

考 古：安富コレクションの、考古資料ほぼすべてにあたる約1,000点を展示した。

古代・中世：館蔵の中世文書と関連資料を30点展示した。

近 世：古文書解読ボランティアによって全文解読された家老日記(控帳)全250冊などを展示した。

近現代：戦争関係資料を中心に約3,000点を展示した。

民 俗：収蔵されたままの機会が少なかった農具、漁具、大型の民俗資料など約1,000点を展示した。

第2特別展示室：自然(地学、動物、昆虫、植物)、資料管理(データベース)

地 学：鳥取県産のものを中心に、国内外産の岩石、鉱物、化石標本約2,000点を展示した。

動 物：剥製や骨格標本、貝殻標本、プレパラート標本、液浸標本など約16,000点を展示した。

昆 虫：寄贈標本など約17,000点の昆虫標本を、展示室の壁一面に貼り付ける「昆虫の壁」を作成し展示した。

植 物：収蔵庫環境を再現しながらタイプ標本、寄贈標本、レプリカ等を含む約12,000点を展示した。

資料管理：「とっとりデジタルコレクション」館内端末、過去の企画展ポスター(12枚)、記録映像フィルム・撮影機材等(約40点)、地上定点写真映像、資料台帳(約20冊)、祭り映像(8件)

第3特別展示室：美術

〈作品リスト〉

| No. | 期-章 | No. | 作者 | 作品名 | 制作年 | 材質・技法 | 受け入れ年度 | 備考 |
|-----|-----|-----|-------|--------------------|-------------------|----------|--------------------|------------|
| 1 | 1-1 | 1 | 土方稲嶺 | 東方朔図 | 1804（文化元）年 | 絹本着色 | 昭和61年度寄贈（石谷コレクション） | 鳥取県指定保護文化財 |
| 2 | 1-1 | 2 | 片山楊谷 | 猛虎図 | 江戸後期 | 絹本着色 | 令和4年度購入 | 鳥取県指定保護文化財 |
| 3 | 1-1 | 3 | 島田元旦 | 秋景山水図 | 江戸後期 | 絹本着色 | 昭和46年度寄贈 | |
| 4 | 1-1 | 4 | 黒田稲臯 | 牡丹猫図 | 1812（文化9）年 | 紙本着色 | 平成2年度寄贈（安富コレクション） | |
| 5 | 1-1 | 5 | 島田元旦 | 山水人物花鳥虫獣図 | 1802（享和2）年 | 紙本着色 | 平成28年度購入 | |
| 6 | 1-1 | 6 | 沖一峨 | 芙蓉に群鴨図 | 江戸後期 | 絹本着色 | 平成4年度購入 | |
| 7 | 1-1 | 7 | 根本幽峨 | 十六羅漢図 | 江戸後期～幕末 | 絹本着色 | 平成8年度購入 | |
| 8 | 1-1 | 8 | 土方稲嶺 | 興国寺書院襖絵より四之間 芭蕉に鳥図 | 1796（寛政8）年 | 紙本墨画 | 平成28年度寄贈 | 鳥取県指定保護文化財 |
| 9 | 1-2 | 1 | 土方稲嶺 | 松に音呼図 | 江戸後期 | 絹本着色 | 平成26年度購入 | |
| 10 | 1-2 | 3 | 黒田稲臯 | 群鯉図 | 1836（天保7）年 | 絹本着色 | 平成2年度寄贈（安富コレクション） | 鳥取県指定保護文化財 |
| 11 | 1-2 | 4 | 沖探容 | 四季富士図 | 江戸後期 | 絹本着色 | 平成24年度購入 | |
| 12 | 1-2 | 7 | 建部樸斎 | 秋景山水図 | 江戸後期 | 絹本着色 | 平成29年度寄贈（岸コレクション） | |
| 13 | 1-2 | 8 | 伝 沖探容 | 因幡八景図より防已尾 晚鐘・加露帰帆 | 江戸後期～幕末 | 絹本着色 | 平成2年度寄贈（安富コレクション） | |
| 14 | 1-3 | 2 | 片山楊谷 | 檀特に猫図 | 江戸後期 | 絹本着色 | 令和3年度購入 | |
| 15 | 1-3 | 5 | 沖一峨 | 花杲方円図 | 江戸後期 | 絹本着色 | 平成24年度購入 | |
| 16 | 1-3 | 6 | 伝 沖探容 | 因幡八景図より三島夜 雨・浜坂夕照 | 江戸後期～幕末 | 絹本着色 | 平成2年度寄贈（安富コレクション） | |
| 17 | 1-3 | 7 | 小畑松升 | 勿来関図 | 1851（嘉永4）年 | 絹本着色 | 平成27年度寄贈 | |
| 18 | 1-3 | 8 | 根本幽峨 | 蜀漢関周合図 | 江戸後期～幕末 | 絹本着色 | 平成2年度寄贈（安富コレクション） | |
| 19 | 1-3 | 10 | 島田元旦 | 花鳥図押絵貼屏風（右隻） | 1831（天保2）年 | 絹本着色 | 令和元年度寄贈 | |
| 20 | 1-2 | 1 | 遠藤董 | 清水彦五郎の像 | 1880（明治13）年頃 | 油彩／カンヴァス | 昭和48年度保管換 | |
| 21 | 1-2 | 2 | 森岡柳蔵 | 衣ぬう女 | 1910（明治43）年頃 | 油彩／カンヴァス | 平成8年度寄贈 | |
| 22 | 1-2 | 3 | 中井金三 | 浴衣の女 | 大正末～昭和初期 | 油彩／カンヴァス | 昭和59年度寄贈 | |
| 23 | 1-2 | 4 | 香田勝太 | 裸婦 | 昭和初期 | 油彩／カンヴァス | 令和4年度購入 | |
| 24 | 1-2 | 5 | 和田英作 | 婦人像 | 1911（明治44）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和48年度保管換 | |
| 25 | 1-2 | 6 | 中住道雲 | 極蜜馬上行図 | 明治～昭和期 | 絹本着色 | 平成7年度購入 | |
| 26 | 2-2 | 6 | 大島松谷 | 秋溪帰樵図 | 1911（明治44）年 | 絹本着色 | 平成7年度寄贈 | |
| 27 | 3-2 | 3 | 安岡信義 | 夏の河岸 | 1911（明治44）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和48年度保管換 | |
| 28 | 3-2 | 4 | 香田勝太 | 花模様のドレス | 1920-29（大正9-昭和4）年 | 油彩／カンヴァス | 平成8年度購入 | |
| 29 | 3-2 | 5 | 久米福衛 | 少年 | 1916（大正5）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和48年度保管換 | |
| 30 | 3-2 | 6 | 菅 楯彦 | 神倉秋景 | 1962（昭和47）年 | 紙本着色 | 昭和48年度保管換 | |
| 31 | 1-3 | 1 | 前田寛治 | 花と子供等 | 1921（大正12）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和55年度保管換 | 第3回帝展出品 |
| 32 | 1-3 | 2 | 川上貞夫 | T子像 | 1929（昭和4）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和63年度寄贈 | 第10回帝展出品 |

| No. | 期- 章 | No. | 作者 | 作品名 | 制作年 | 材質・技法 | 受け入れ年度 | 備考 |
|-----|---------|-----|------------------------|--------------------|------------------|----------------|----------------------------|-----------------------------|
| 33 | 1-3 | 3 | 中島葉刀 | 松葉かき | 1929（昭和4）年 | 紙本着色 | 平成23年度購入 | 第16回再興院 展出品（初入選） |
| 34 | 1-3 | 4 | 辻晉堂 | 村の女 | 1942（昭和17）年 | 木 | 平成4年度購入 | 第29回再興院 展出品 |
| 35 | 1-3 | 5 | 辻晉堂 | 人間（椅子に座っている人物） | 1957（昭和32）年 | 陶 | 平成25年度購入 | 第12回二紀展 |
| 36 | 1-3 | 6 | 山本兼文 | トルソ | 1954（昭和29）年 | 木 | 昭和55年度寄贈 | 第39回日本美術 院展 |
| 37 | 1-3 | 7 | 濱田台兒 | 花容 | 1976（昭和51）年 | 紙本着色 | 昭和52年度保管換 | 改組第8回日 展出品（内閣 総理大臣賞） |
| 38 | 1-3 | 8 | 早川巍一郎 | 腰かける裸婦 | 1952（昭和27）年 | ブロンズ | 昭和49年度寄贈 | |
| 39 | 1-3 | 9 | 大淵碧晴 | 一声黄鶯 | 1975（昭和50）年 | 紙本墨書 | 昭和50年度寄贈 | |
| 40 | 1-3 | 10 | 瀬戸浩 | 塩黒釉面取壺 | 1969（昭和44）年 | 陶器 | 平成19年度寄贈 | |
| 41 | 1-3 | 11 | 前田昭博 | 白瓷面取鉢 | 2003（平成15）年 | 磁器 | 平成16年度購入 | |
| 42 | 2-3 | 1 | 八田正夫 | 縁先 | 1939（昭和14）年 | 油彩／カンヴァス | 平成15年度寄贈 | 第3回文展 出品 |
| 43 | 2-3 | 2 | 前田寛治 | 棟梁の家族 | 1928（昭和3）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和50年度保管換 | 第4回1930年 協会展出品 |
| 44 | 2-3 | 6 | 前田直衛 | 京祇園 | 1975（昭和50）年 | 紙本着色 | 昭和52年度寄贈 | 第60回再興院 展出品 |
| 45 | 2-3 | 8 | 岩垣翠城 | 今日無事 | 1982（昭和57）年 | 紙本墨書 | 昭和57年度寄贈 | |
| 46 | 3-3 | 1 | 前田寛治 | 西洋婦人像 | 1925（昭和元）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和47年度購入 | |
| 47 | 3-3 | 2 | 佐伯祐三 | オーヴェールの教会 | 1924（大正13）年 | 油彩／カンヴァス | 平成9年度保管換 | |
| 48 | 3-3 | 6 | 福留章太 | 五輪塔1 | 制作年不詳 | 油彩／カンヴァス | 平成6年度寄贈 | |
| 49 | 3-3 | 7 | 持田卓人 | 童女 | 1952（昭和27）年 | 紙本着色 | 昭和56年度寄贈 | |
| 50 | 3-3 | 8 | ニシオトミジ | 輪廻-758 | 1975（昭和50）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和61年度寄贈 | 第39回自由美術 展出品・自由 美術賞受賞 |
| 51 | 3-3 | 9 | 藤原晴彦 | DAY DREAM '91-8 | 1991（昭和57）年 | アクリル／カン ヴァス | 平成3年度寄贈 | |
| 52 | 1-4 | 1 | 不詳（岡村吉 右衛門収集資 料） | 白織子地菊花二紅紫染 分文紋り | 18世紀 | 絹・絞り染 | 平成10年度購入 | |
| 53 | 1-4 | 2 | 濱田庄司 | 白釉鉄絵方壺 | 1970（昭和45）年 頃 | 陶器 | 平成15年度購入 | |
| 54 | 1-4 | 3 | 濱田庄司 | 柿釉丸紋鉄絵大鉢 | 1955（昭和30）頃 | 陶器 | 平成9年度購入 | |
| 55 | 1-4 | 4 | 不詳（岡村吉 右衛門収集資 料） | 松二鷹文格子紺緋 | 20世紀前半 | 木綿・緯緋（弓浜） | 平成10年度購入 | |
| 56 | 1-4 | 5 | 不詳（岡村吉 右衛門収集資 料） | 変わり立涌文紺緋 | 20世紀前半 | 木綿・緯緋（弓浜） | 平成10年度購入 | |
| 57 | 1-4 | 6 | 河井寛次郎 | 青薬花食籠 | 制作年不詳 | 陶器 | 平成10年度寄贈 （山本令一郎氏 旧蔵） | |
| 58 | 1-4 | 7 | 河井寛次郎 | 練上茶碗 | 制作年不詳 | 陶器 | 平成10年度寄贈 （山本令一郎氏 旧蔵） | |
| 59 | 1-4 | 8 | 生田和孝 | 海鼠釉菊花文方壺 | 1970（昭和45）年 | 陶器 | 平成14年度寄贈 | |
| 60 | 1-4 | 9 | 山下硯夫 | 雪白瓷しのぎ大皿（波光） | 2003（平成15）年 | 磁器 | 平成25年度寄贈 | |
| 61 | 1-4 | 10 | 岡村吉右衛門 | 巡礼 | 1950年代 | 型染め版画／紙 | 平成10年度購入 | |
| 62 | 1-4 | 11 | 岡村吉右衛門 | 鷲狩 | 1950年代後半 | 型染め版画／紙 | 平成10年度購入 | |

| No. | 期- 章 | No. | 作 者 | 作品名 | 制作年 | 材質・技法 | 受け入れ年度 | 備考 |
|-----|---------|-----|--------|---------------|---------------------|----------------|-----------|----|
| 63 | 1-4 | 12 | 岡村吉右衛門 | アジアの染織調査スケッチ | 1988(昭和63)-89(平成元)年 | インク等/紙 | 平成8年度購入 | |
| 64 | 1-4 | 13 | 坂本章 | 掛分組浅鉢 | 2005(平成17)年 | 陶器(7点組) | 平成17年度購入 | |
| 65 | 1-4 | 14 | 杵島隆 | 柳宗悦 | 1947(昭和22)年頃 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成17年度購入 | |
| 66 | 1-4 | 15 | 杵島隆 | 掌 | 1950(昭和25)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成17年度購入 | |
| 67 | 1-4 | 16 | 岩宮武二 | マヌカン | 1954(昭和29)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成24年度購入 | |
| 68 | 1-4 | 17 | 岩宮武二 | 「かたち」より 櫛 | 1959(昭和34)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成22年度購入 | |
| 69 | 1-4 | 18 | 塩谷定好 | 鳥取砂丘 | 1923(大正12)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成11年度購入 | |
| 70 | 1-4 | 19 | 塩谷定好 | 村の鳥瞰 | 1925(大正14)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成11年度購入 | |
| 71 | 1-4 | 20 | 植田正治 | 福助足袋 | 1950(昭和25)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成21年度購入 | |
| 72 | 1-4 | 21 | 植田正治 | カコ | 1949(昭和24)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成21年度購入 | |
| 73 | 2-4 | 15 | 杵島隆 | たばこ | 1950(昭和25)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成17年度購入 | |
| 74 | 2-4 | 16 | 岩宮武二 | 海士 | 1955(昭和30)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成22年度購入 | |
| 75 | 2-4 | 17 | 岩宮武二 | 「かたち」より 菓子 | 1959(昭和34)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成22年度購入 | |
| 76 | 2-4 | 18 | 塩谷定好 | 破船 | 1929(昭和4)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成11年度購入 | |
| 77 | 2-4 | 19 | 塩谷定好 | まんま 秋田謙治子供の時 | 1929(昭和4)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成11年度購入 | |
| 78 | 2-4 | 20 | 植田正治 | パパとママとコドモたち | 1949(昭和24)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成21年度購入 | |
| 79 | 2-4 | 21 | 池本喜巳 | 近世店屋考より 小橋竹籠店 | 1999(平成11)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 令和2年度購入 | |
| 80 | 2-4 | 22 | 小橋磐雄 | 提籃 | 1978(昭和53)年 | 竹 | 平成13年度寄贈 | |
| 81 | 3-4 | 15 | 杵島隆 | 老婆像 | 1950(昭和25)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成17年度購入 | |
| 82 | 3-4 | 16 | 岩宮武二 | 「かたち」より 畳 | 1973-74(昭和48-49)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成22年度購入 | |
| 83 | 3-4 | 17 | 植田正治 | 砂丘人物 | 1950(昭和25)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成21年度購入 | |
| 84 | 3-4 | 18 | 植田正治 | 土門拳と石津良介 | 1949(昭和24)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成21年度購入 | |
| 85 | 3-4 | 19 | 塩谷定好 | 三人の小坊主 | 1931(昭和6)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成11年度購入 | |
| 86 | 3-4 | 20 | 塩谷定好 | 天気予報のある風景 | 1931(昭和6)年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成11年度購入 | |
| 87 | 1-5 | 1 | 松田晃八 | 城原海岸 | 1960(昭和35)年 | 油彩/カンヴァス | 昭和55年度寄贈 | |
| 88 | 1-5 | 2 | 浜田宜伴 | 山陰海岸 | 制作年不詳 | 水彩/紙 | 平成2年度寄贈 | |
| 89 | 1-5 | 3 | 浜田宜伴 | 城原海岸 | 制作年不詳 | クレヨン/紙 | 平成2年度寄贈 | |
| 90 | 1-5 | 4 | 松田晃八 | 羽尾の切り割り | 1960(昭和36)年 | 油彩/カンヴァス | 昭和55年度寄贈 | |
| 91 | 1-5 | 5 | 安岡信義 | 水浴 | 1916(大正5)年 | 油彩/カンヴァス | 平成5年度寄贈 | |
| 92 | 1-5 | 6 | 須田国太郎 | 漁村田後 | 1937(昭和12)年頃 | 油彩/カンヴァス | 平成9年度保管換 | |
| 93 | 1-5 | 7 | 清田雄司 | 鳥取 田後漁村 | 1976(昭和51)年 | 油彩単色木版/紙 | 平成15年度寄贈 | |
| 94 | 1-5 | 8 | 尾崎悌之助 | 山陰段々島 | 1972(昭和47)年 | 油彩/カンヴァス | 昭和54年度寄贈 | |
| 95 | 1-5 | 9 | 國領経郎 | 鳥取砂丘 | 1975(昭和50)年 | 鉛筆/紙 | 平成13年度保管換 | |

| No. | 期- 章 | No. | 作者 | 作品名 | 制作年 | 材質・技法 | 受け入れ年度 | 備考 |
|-----|---------|-----|-------|-------------------|--------------|----------|-----------|----|
| 96 | 1-5 | 10 | 國領経郎 | 鳥取砂丘 | 1975（昭和50）年 | 鉛筆／紙 | 平成13年度保管換 | |
| 97 | 1-5 | 11 | 橋本興家 | 春 砂丘連作の内 | 1976（昭和51）年 | 多色木版／紙 | 昭和62年度寄贈 | |
| 98 | 1-5 | 12 | 田中正之 | 漁火の見える砂丘風景 | 1982（昭和57）年 | 水彩／紙 | 昭和57年度寄贈 | |
| 99 | 1-5 | 13 | 尾崎悌之助 | 雲と砂防垣 | 1968（昭和43）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和62年度寄贈 | |
| 100 | 1-5 | 14 | 松田晃八 | 砂丘 | 制作年不詳 | 油彩／カンヴァス | 昭和55年度寄贈 | |
| 101 | 1-5 | 15 | 松田晃八 | 雨後の久松山 | 1955（昭和30）年頃 | 油彩／カンヴァス | 昭和48年度寄贈 | |
| 102 | 1-5 | 16 | 前田利三 | 鳥取城跡 | 1951（昭和26）年 | 油彩／板 | 昭和63年度寄贈 | |
| 103 | 1-5 | 17 | 田中正之 | 雪のお堀端 | 1935（昭和10）年頃 | 水彩／紙 | 昭和57年度寄贈 | |
| 104 | 1-5 | 18 | 田中正之 | 雪もやの日の袋川 | 1925（大正14）年頃 | 水彩／紙 | 昭和57年度寄贈 | |
| 105 | 1-5 | 19 | 鍋井克之 | 梅雨時の東郷湖 | 1937（昭和12）年 | 油彩／カンヴァス | 平成10年度保管換 | |
| 106 | 1-5 | 20 | 増田英一 | 風景（東郷湖） | 制作年不詳 | 油彩／板 | 平成5年度寄贈 | |
| 107 | 1-5 | 21 | 安岡信義 | 打吹公園 | 1917（大正6）年 | 油彩／カンヴァス | 平成5年度寄贈 | |
| 108 | 1-5 | 22 | 増田英一 | 小鹿溪 | 1968（昭和43）年 | 水彩／紙 | 昭和58年度寄贈 | |
| 109 | 1-5 | 23 | 丹羽長兵衛 | 大山北壁 | 1950（昭和25）年 | 油彩／カンヴァス | 平成20年度寄贈 | |
| 110 | 1-5 | 24 | 増田英一 | 赤碕風景 | 1929（昭和4）年 | 油彩／カンヴァス | 平成5年度寄贈 | |
| 111 | 1-5 | 25 | 綿貫恵史 | 船上山 | 1970（昭和45）年 | 水彩／紙 | 昭和58年度寄贈 | |
| 112 | 1-5 | 26 | 伊谷賢蔵 | 裏大山晩秋 | 1969（昭和44）年 | 油彩／カンヴァス | 平成5年度寄贈 | |
| 113 | 1-5 | 27 | 中井金三 | 大山滝雪景 | 1916（大正5）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和59年度寄贈 | |
| 114 | 1-5 | 28 | 伊谷賢蔵 | 豪円山より大山を望む | 1948（昭和23）年頃 | 油彩／カンヴァス | 昭和47年度保管換 | |
| 115 | 1-5 | 29 | 橋本興家 | 初夏南壁 大山連作の内 | 1971（昭和46）年 | 多色木版・紙 | 昭和62年度寄贈 | |
| 116 | 2-5 | 11 | 橋本興家 | 雲と風紋と馬と 砂丘連作の内 | 1969（昭和44）年 | 多色木版／紙 | 昭和62年度寄贈 | |
| 117 | 2-5 | 14 | 笹鹿彪 | 砂丘 | 1973（昭和48）年頃 | 油彩／カンヴァス | 昭和56年度寄贈 | |
| 118 | 2-5 | 29 | 橋本興家 | 原生林A 楓 大山連作の内 | 1970（昭和45）年 | 多色木版／紙 | 昭和62年度寄贈 | |
| 119 | 3-5 | 11 | 橋本興家 | 晴秋 砂丘連作の内 | 1976（昭和51）年 | 多色木版／紙 | 昭和62年度寄贈 | |
| 120 | 3-5 | 22 | 米本一郎 | 田園風景（1） | 1963（昭和38）年 | 油彩／カンヴァス | 平成5年度寄贈 | |
| 121 | 3-5 | 28 | 橋本興家 | 北壁新雪 大山連作の内 | 1970（昭和45）年 | 多色木版／紙 | 昭和62年度寄贈 | |
| 122 | 3-5 | 30 | 橋本興家 | 原生林B 山ぶどう 大山連作のうち | 1972（昭和47）年 | 多色木版／紙 | 昭和62年度寄贈 | |
| 123 | 1-6 | 1 | 川上貞夫 | 大砲 | 1931（昭和6）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和53年度寄贈 | |
| 124 | 1-6 | 2 | 伊谷賢蔵 | 暁闇 | 1942（昭和17）年 | 油彩／カンヴァス | 平成12年度保管替 | |
| 125 | 1-6 | 3 | 笹鹿彪 | 風景（朝鮮にて） | 1940（昭和15）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和56年度寄贈 | |
| 126 | 1-6 | 4 | 笹鹿彪 | サイパンにて | 1938（昭和13）年頃 | 油彩／カンヴァス | 昭和56年度寄贈 | |
| 127 | 1-6 | 5 | 菅桶彦 | 鉄騎刀槍 | 1936（昭和11）年 | 紙本墨画淡彩 | 平成10年度保管換 | |
| 128 | 1-6 | 6 | 小早川秋聲 | 虫の音 | 1938（昭和13）年 | 紙本着色 | 令和4年度購入 | |
| 129 | 1-6 | 7 | 浜田宜伴 | 建設 | 1940（昭和15）年代 | 油彩／カンヴァス | 昭和52年度寄贈 | |
| 130 | 1-6 | 8 | 恩田孝徳 | 6月12日 銀座尾張町にて | 1945（昭和20）年 | 水彩／紙 | 平成29年度寄贈 | |

| No. | 期-章 | No. | 作者 | 作品名 | 制作年 | 材質・技法 | 受け入れ年度 | 備考 |
|-----|-----|-----|-----------|-------------------------|--------------|----------------|----------------------|------------|
| 131 | 1-6 | 9 | 恩田孝徳 | 5月28日 麻布宮村にて | 1945（昭和20）年 | 水彩／紙 | 平成29年度寄贈 | |
| 132 | 1-6 | 10 | 増田英一 | 式典 | 1942（昭和17）年 | 油彩／カンヴァス | 平成5年度寄贈 | |
| 133 | 1-6 | 11 | 真島憲二 | 残雪荒野 | 1999（平成11）年 | 油彩／カンヴァス | 平成19年度寄贈 | |
| 134 | 1-6 | 12 | 國頭繁次郎 | 十字架より降ろすキリスト | 1954（昭和29）年頃 | 油彩／カンヴァス | 昭和52年度寄贈 | |
| 135 | 2-6 | 2 | 笹鹿彪 | 芋畑 | 1945（昭和20）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和53年度寄贈 | |
| 136 | 2-6 | 6 | 浜田宜伴 | 戦災孤児 | 1943（昭和18）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和48年度保管換 | |
| 137 | 2-6 | 9 | 恩田孝徳 | 4月17日 麻布十番通りを望む | 1945（昭和20）年 | 水彩／紙 | 平成29年度寄贈 | |
| 138 | 3-6 | 2 | 山本芳智 | 満州風景 | 昭和期（戦前） | 油彩／カンヴァス | 平成24年度寄贈 | |
| 139 | 3-6 | 7 | 恩田孝徳 | 6月28日 赤坂氷川にて | 1945（昭和20）年 | 水彩／紙 | 平成29年度寄贈 | |
| 140 | 3-6 | 8 | 恩田孝徳 | 6月26日 渋谷道玄坂を望む | 1945（昭和20）年 | 水彩／紙 | 平成29年度寄贈 | |
| 141 | 3-6 | 9 | 杵島隆 | 女たち（美保米軍基地） | 1951（昭和26）年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成17年度購入 | |
| 142 | 3-6 | 10 | 杵島隆 | 郷愁 | 1951（昭和26）年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 平成17年度購入 | |
| 143 | 1-7 | 1 | 浜田宜伴 | 青年像 | 1929（昭和4）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和48年度寄贈 | 令和元年度修復 |
| 144 | 1-7 | 2 | 島田元旦 | 蝶之図 | 江戸後期 | 絹本金地著色 | 平成24年度購入 | 平成24年度修復 |
| 145 | 1-7 | 3 | 笹鹿彪 | まりもと少女 | 1956（昭和31）年 | 油彩／カンヴァス | 昭和56年度寄贈 | |
| 146 | 1-8 | 1 | 狩野松栄 | 柿本人麻呂図（柿本人麻呂図・山部赤人図のうち） | 桃山時代 | 紙本著色 | 平成17年度寄贈（石谷コレクション） | |
| 147 | 1-8 | 2 | 三浦竹泉（初代） | 黄磁鉢 | 明治～大正期 | 陶磁 | 平成17年度寄贈（石谷コレクション） | |
| 148 | 1-8 | 3 | 不詳 | 真言八祖像 恵果 | 鎌倉～南北朝 | 紙本著色 | 平成2年度寄贈（安富コレクション） | |
| 149 | 1-8 | 4 | 土佐派 | 風俗図（源氏物語図） | 桃山～江戸初期 | 紙本金地著色 | 昭和61年度寄贈（君野コレクション） | |
| 150 | 1-8 | 5 | 不詳 | 粟鶉蒔絵硯箱 | 17～18世紀 | 漆器 | 昭和61年度寄贈（君野コレクション） | |
| 151 | 1-8 | 6 | 土方稲嶺 | 東方朔図 | 江戸中期 | 絹本著色 | 平成29年度寄贈（岸コレクション） | |
| 152 | 1-8 | 7 | 世鷲 | 三面大黒 | 江戸後期 | 紙本著色 | 平成24年度寄贈（高取コレクション） | |
| 153 | 1-8 | 8 | ジョルジュ・ルオー | 十字架のキリスト | 1936（昭和11）年 | アクアチント／紙 | 令和2年度寄贈（垣田堅二郎コレクション） | |
| 154 | 1-8 | 9 | 井上有一 | 月 | 1983（昭和58）年 | 墨／和紙 | 令和2年度寄贈（垣田堅二郎コレクション） | |
| 155 | 1-8 | 10 | 伊谷賢蔵 | 卓上静物 | 1955（昭和30）年 | 油彩／カンヴァス | 平成28年度寄贈（玉井コレクション） | |
| 156 | 1-8 | 11 | 國領経郎 | 抱擁 | 1977（昭和52）年 | 油彩／カンヴァス | 平成13年度寄贈 | |
| 157 | 1-8 | 12 | 中島菜刀 | 麒麟獅子（右隻） | 1938（昭和13）年 | 紙本著色 | 昭和62年度寄贈 | 第25回再興院展入選 |
| 158 | 2-8 | 1 | 祖栄 | 叫鳥図 | 室町時代 | 紙本墨画 | 平成17年度寄贈（石谷コレクション） | |
| 159 | 2-8 | 4 | 土方稲嶺 | 糸瓜に猫図 | 江戸後期 | 絹本著色 | 昭和61年度寄贈（君野コレクション） | |

| No. | 期- 章 | No. | 作 者 | 作品名 | 制作年 | 材質・技法 | 受け入れ年度 | 備考 |
|-----|---------|-----|--------------|-------------------|-------------|----------------|------------------------------|----|
| 160 | 2-8 | 6 | 船越寛一 | 山水図 | 1862（文久2）年 | 絹本墨画淡彩 | 平成29年度寄贈 （岸コレクション） | |
| 161 | 2-8 | 7 | 中住道雲 | 群鯉図 | 1920（大正9）年 | 絹本著色 | 平成24年度寄贈 （高取コレクション） | |
| 162 | 2-8 | 8 | 篠田桃紅 | ELAPSE | 1986（昭和61）年 | シルクスクリーン ／紙 | 令和2年度寄贈（垣 田堅二郎コレク ション） | |
| 163 | 2-8 | 9 | 浜口陽三 | くるみ | 1971（昭和46）年 | リトグラフ／紙 | 令和2年度寄贈（垣 田堅二郎コレク ション） | |
| 164 | 3-8 | 1 | 孫秋 | 朱竹図 | 崇禎4（1631）年 | 紙本墨画 | 平成17年度寄贈 （石谷コレクシ ョン） | |
| 165 | 3-8 | 2 | 諏訪蘇山（初 代） | 飛青磁花瓶 | 明治 - 大正期 | 当時 | 平成17年度寄贈 （石谷コレクシ ョン） | |
| 166 | 3-8 | 3 | 喜多元規 | 隠元隆崎像 | 江戸前期 | 絹本著色 | 平成2年度寄贈（安 富コレクション） | |
| 167 | 3-8 | 5 | 不詳 | 松竹椿橘鶴亀蒔絵阿古 陀香炉 | 17～18世紀 | 漆器 | 昭和61年度寄贈 （君野コレクシ ョン） | |
| 168 | 3-8 | 6 | 嗒然 | 春景山水図 | 江戸後期 | 絹本墨画淡彩 | 平成29年度寄贈 （岸コレクション） | |
| 169 | 3-8 | 7 | 国吉康雄 | 煙草を吸う女 | 1929（昭和4）年 | 油彩／カンヴァス | 令和2年度寄贈（垣 田堅二郎コレク ション） | |
| 170 | 3-8 | 8 | 猪熊弦一郎 | 楽しき地形 | 1965（昭和40）年 | 油彩／カンヴァス | 令和2年度寄贈（垣 田堅二郎コレク ション） | |
| 171 | 3-8 | 11 | 作者不詳 | 不動明王図 | 南北朝時代 | 絹本著色 | 昭和58年度寄贈 | |
| 172 | 3-8 | 12 | 作者不詳 | 稲嶺廣輔肖像 | 江戸後期 | 紙本墨画淡彩 | 令和元年度寄贈 | |
| 173 | E | 1 | インダメイ | 遠流 | 1980（昭和55）年 | ブロンズ | 平成4年度購入 | |

〈関連行事〉

「学芸員に聞いてみよう！」

日 程 会期中の土、日曜(10:30～12:00、13:30～15:00)

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

参加人数 76人

●「安岡信義 1888-1933——近代洋画の黎明期を生き抜いた画家」

会 期 令和5年2月11日(土・祝)～3月21日(火・祝)〔34日間〕

※3月20日(月)を除く月曜休館

会 場 鳥取県立博物館 第1・2特別展示室

入場者数 2,207人

主 催 安岡展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商
事株式会社、株式会社鳥取県情報センター

入館料 一般700円(団体・前売・大学生・70歳以上500円)

※次の方は無料：高校生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病の
方・要介護者等及びその介護者

内 容 歿後90年を迎える鳥取市出身の洋画家・安岡信義(1888-1933年)に焦点をあて、

その画業の全容を初めて網羅的に紹介する回顧展。これまで未公開であった作品ならびに関連資料群の調査を通じて、安岡の仕事の全貌に迫ると同時に、彼が学んだ東京美術学校で教鞭を執っていた黒田清輝や久米桂一郎、岡田三郎助ら日本近代洋画を牽引する画家の作品を併せて紹介することで、同時代の諸相の中で安岡の画業を位置づける機会とした。また図画教師として後進の育成と文化振興に努めた富山時代については、教え子らの作品を介して、一地方画壇が形成される端緒を築いた安岡の美術教育者としての姿にも迫るものとした。

〈関連行事〉

(1) ギャラリートーク (担当学芸員による展示解説)

日 時 2月11日(土)、3月4日(土)
会 場 企画展会場
講 師 友岡 真秀(当館学芸員)
参加人数 合計75人

(2) ワークショップ「作品鑑賞と対話型鑑賞の愛すべき往復書簡」

日 時 2月25日(土)
会 場 鳥取県立博物館 会議室
講 師 友岡 真秀(当館学芸員)
参加人数 9人

(3) イブニング・スライドトーク「麗しの素描の世界—安岡信義を起点として—」

期 日 3月11日(土)
会 場 HATSUGA スタジオ (美術館サテライトスタジオ)
講 師 友岡 真秀(当館学芸員)
参加人数 3人

(4) 特別講演会「安岡信義の生きた時代—東京美術学校の美術教育と洋画界」

日 時 3月18日(土)
会 場 鳥取県立博物館 講堂
講 師 佐藤 道信(東京藝術大学教授)
参加人数 30人

〈出品目録〉

令和4年度企画展「安岡信義 1888-1933—近代洋画の黎明期を生きた画家」 出品リスト

〔凡例〕

- ・両面に描写された作品については、おもて面を(r)、裏面を(v)で示した。
- ・制作年不明の場合には「—」で示した。
- ・「展示」欄には会期に制限を設けた作品のみ展示期間を記した。無記載の作品は通期展示を示す。

第1章 外光派の諸相とそれに連なる安岡信義

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|----------------|-----------------|--------|----------|------------------|-------------------|----|
| 1 | 安岡信義 A7:F53 | 絵筆を持つ自画像 | — | カンヴァス・油彩 | 59.0 × 45.0 | 個人 | |
| 2 | 黒田清輝 | 画室にての久米桂一郎 | 1889 | カンヴァス・油彩 | 39.5 × 47.7 | 久米美術館 | |
| 3 | ラファエル・コ ラン | 夏の野（「晩夏」のための習作） | 1888 頃 | カンヴァス・油彩 | 45.6 × 55.6 | 久米美術館 | |
| 4 | 久米桂一郎 | 鴨川 | 1894 | カンヴァス・油彩 | 45.4 × 60.7 | 東京藝術大学大学 美術館 | |
| 5 | 安岡信義 | 木立のある風景 | — | カンヴァス・油彩 | 33.5 × 44.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 6 | 安岡信義 | 木々と道のある風景 | — | カンヴァス・油彩 | 60.0 × 79.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 7 | ラファエル・コ ラン | 風景（樹陰） | — | カンヴァス・油彩 | 55.0 × 38.0 | 久米美術館 | |
| 8 | 黒田清輝 | 落葉 | 1891 | カンヴァス・油彩 | 80.8 × 63.8 | 東京国立近代美術 館 | |
| 9 | 安岡信義 | 風景（樹木） | — | 板・油彩 | 33.0 × 23.0 | 個人 | |
| 10 | 岡田三郎助 | セーヌ河上流の景 | 1899 | カンヴァス・油彩 | 50.2 × 65.0 | 東京藝術大学大学 美術館 | |
| 11 | 安岡信義 | 夏の河岸 | 1911 | カンヴァス・油彩 | 45.5 × 61.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 12 | 黒田清輝 | 鎌倉にて（小壺にて） | 1916 頃 | 板・油彩 | 13.6 × 18.0 | 東京国立博物館 | |
| 13 | 黒田清輝 | 鎌倉にて（菜種） | 1916 頃 | 板・油彩 | 13.6 × 18.0 | 東京国立博物館 | |
| 14 | 黒田清輝 | 鎌倉にて（初更の田舎） | 1916 頃 | 板・油彩 | 13.6 × 18.0 | 東京国立博物館 | |
| 15 | 黒田清輝 | 夕の景 | 1919 | 板・油彩 | 13.6 × 18.0 | 東京国立博物館 | |
| 16 | 黒田清輝 | 夕の原 | 1919 | 板・油彩 | 13.6 × 18.0 | 東京国立博物館 | |
| 17 | 黒田清輝 | 夕の梨畑 | 1919 | 板・油彩 | 13.6 × 18.0 | 東京国立博物館 | |
| 18 | 岡田三郎助 | 雪景 | 1913 | カンヴァス・油彩 | 20.8 × 26.3 | 石橋財団アーティ ゾン美術館 | |
| 19 | 安岡信義 | 校舎雪景 | 1911 | 板・油彩 | 24.0 × 33.0 | 鳥取県立鳥取西高 等学校 | |
| 20 | 安岡信義 | 人物（子供3人） | 1914 | 板・油彩 | 23.5 × 33.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 21 | 安岡信義 | 杖をもつ男 | 1913 | カンヴァス・油彩 | 60.8 × 45.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 22 | 安岡信義 | 女の顔 | — | 板・油彩 | 32.7 × 23.3 | 田蓑瑞明氏 | |
| 23 | 安岡信義 | 裸婦 | 1911 | カンヴァス・油彩 | 45.3 × 33.2 | 田蓑瑞明氏 | |
| 24 | 安岡信義 | 裸婦 | 1914 | カンヴァス・油彩 | 61.0 × 50.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 25 | 安岡信義 | 静物（花器に生けた花） | — | カンヴァス・油彩 | 59.5 × 49.0 | 個人 | |
| 26 | 安岡信義 | 百合 | — | カンヴァス・油彩 | 24.5 × 33.5 | 個人 | |
| 27 | 黒田清輝 | ダリア | 1913 | カンヴァス・油彩 | 47.0 × 62.2 | 東京国立博物館 | |
| 28 | 黒田清輝 | 鉄砲百合 | 1909 | カンヴァス・油彩 | 60.3 × 80.0 | 石橋財団アーティ ゾン美術館 | |
| 29 | 黒田清輝 | 婦人像（厨房） | 1892 | カンヴァス・油彩 | 179.6 × 114.3 | 東京藝術大学大学 美術館 | |
| 30 | 和田英作 | 婦人像 | 1911 頃 | カンヴァス・油彩 | 53.0 × 42.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 31 | 和田英作 | おうな | 1908 | カンヴァス・油彩 | 94.0 × 136.5 | 東京国立近代美術 館 | |
| 32 | 藤島武二 | うつつ | 1913 | カンヴァス・油彩 | 65.1 × 51.7 | 東京国立近代美術 館 | |
| 33 | 藤島武二 | 池畔納涼 | 1898 | カンヴァス・油彩 | 152.0 × 194.4 | 東京藝術大学大学 美術館 | |
| 34 | 小林万吾 | 物思い | 1907 | カンヴァス・油彩 | 115.3 × 81.3 | 東京藝術大学大学 美術館 | |

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|-----------------------|----------------|---------------------|----------|--------------|----------------|---------|
| 35 | 岡田三郎助 (監修)・安岡信義 (表紙画) | 『大正演芸』創刊号 (表紙) | 1913.1.1 | 紙・印刷 | 30.0 × 22.7 | 国立国会図書館 | 3/12 まで |
| 36 | 岡田三郎助 | 萩 | 1908 | カンヴァス・油彩 | 119.8 × 78.8 | 兵庫県立美術館 | |
| 37 | 安岡信義 | 読書 (緑陰) | 1915 | カンヴァス・油彩 | 80.0 × 60.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 38 | 岡田三郎助 | 大隈綾子肖像 | 1909 | カンヴァス・油彩 | 91.5 × 60.6 | 早稲田大学會津八一記念博物館 | |
| 39 | 安岡信義 | とらの像 | — | カンヴァス・油彩 | 54.0 × 41.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 40 | 岡田三郎助 | 芍薬 | 1906 | カンヴァス・油彩 | 65.2 × 50.0 | 東京藝術大学大学美術館 | |
| 41 | 安岡信義 | 花 (朝顔) | 1928 | 紙・木炭 | 63.0 × 47.11 | 鳥取県立博物館 | |
| 42 | 安岡信義 | 風景 | 1915 | カンヴァス・油彩 | 33.5 × 45.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 43 | 安岡信義 | 小石川植物園にて | 1913.3 (裏書: 1914.3) | カンヴァス・油彩 | 50.5 × 65.5 | 個人 | |
| 44 | 安岡信義 | お濠の蓮 | 1915 | カンヴァス・油彩 | 65.0 × 91.0 | 鳥取県立図書館 | |
| 45 | 安岡信義 | お濠の蓮 (習作) | 1915.8 | カンヴァス・油彩 | 59.5 × 47.5 | 個人 | |
| 46 | 安岡信義 | 水浴 | 1916 | カンヴァス・油彩 | 45.0 × 38.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 47 | 安岡信義 | 火鉢 (冬の読書) | — | カンヴァス・油彩 | 45.0 × 33.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 48 | 安岡信義 | 和装の老婆 | — | カンヴァス・油彩 | 45.4 × 33.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 49 | 安岡信義 | 洗濯する女 | 1915 | カンヴァス・油彩 | 45.5 × 33.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 50 | 安岡信義 | 海を見遣る男性 | — | 板・油彩 | 14.7 × 22.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 51 | 安岡信義 | 打吹公園 | 1917 | カンヴァス・油彩 | 33.5 × 45.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 52 | 安岡信義 | 遠望する人物 | 1922 | 板・油彩 | 23.0 × 15.0 | 鳥取県立博物館 | |

第2章 東京美術学校での学び

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|-----------------|-------------------------|-----------|----------|--------------|-------------|----|
| 1 | 黒田清輝 A62:A96 | 「トゥルプ博士の解剖講義」模写 | 1888 | カンヴァス・油彩 | 49.8 × 69.7 | 東京藝術大学大学美術館 | |
| 2 | 黒田清輝 | 女の顔 (模写) | 1886 | 紙・木炭 | 62.5 × 47.5 | 東京国立博物館 | |
| 3 | 黒田清輝 | 模写 (老人、男、手) | 1886 頃 | 紙・木炭 | 62.4 × 47.3 | 東京国立博物館 | |
| 4 | 久米桂一郎 | 石膏像 (足) | 1884 | 紙・コンテ | 61.5 × 38.5 | 久米美術館 | |
| 5 | 久米桂一郎 | 石膏像 | 1886 | 紙・木炭 | 61.5 × 47.3 | 久米美術館 | |
| 6 | 黒田清輝 | 石膏像 | 1887 | 紙・木炭 | 61.5 × 47.0 | 東京国立博物館 | |
| 7 | 安岡信義 | 石膏頭部像 (アグリッパ) | — | カンヴァス・油彩 | 32.0 × 23.0 | 個人 | |
| 8 | 安岡信義 | 老婆胸像 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.1 | 鳥取県立博物館 | |
| 9 | 安岡信義 | 石膏頭部像 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.10 | 鳥取県立博物館 | |
| 10 | 安岡信義 | 兜 | 1907-1919 | 紙・褐色インク | 15.7 × 21.0 | 個人 | |
| 11 | 安岡信義 | 静物 (りんご、バナナ、柿) | — | カンヴァス・油彩 | 15.0 × 21.0 | 個人 | |
| 12 | 安岡信義 | 静物 (柿) | — | カンヴァス・油彩 | 15.0 × 21.0 | 個人 | |
| 13 | 安岡信義 | 机上の静物 (瓶、洗筆、絵筆、スケッチブック) | — | カンヴァス・油彩 | 37.7 × 45.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 14 | 安岡信義 | 卓上の静物 (花器、林檎) | — | カンヴァス・油彩 | 37.4 × 44.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 15 | 久米桂一郎 | 裸婦習作 | 1886 | 紙・木炭 | 60.4 × 46.5 | 久米美術館 | |
| 16 | 黒田清輝 | 裸婦習作 | 1888 | 紙・木炭 | 62.0 × 47.5 | 東京国立博物館 | |

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|-------|----------------------------|------------------|----------|-------------|-------------------|----|
| 17 | 久米桂一郎 | 裸婦立像 (習作) | 1889 | カンヴァス・油彩 | 72.8 × 53.2 | 久米美術館 | |
| 18 | 藤島武二 | 裸婦 | 1906-1907 | 紙・鉛筆 | 31.1 × 23.8 | 石橋財団アーティゾン美術館 | |
| 19 | 安岡信義 | 自画像 | 1914 | カンヴァス・油彩 | 31.0 × 18.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 20 | 安岡信義 | 正面観の自画像 | 1918.5.3 | 紙・木炭 | 63.0 × 47.3 | 鳥取県立博物館 | |
| 21 | 安岡信義 | 自画像 | 1917.11.11 | 紙・木炭 | 63.0 × 47.3 | 鳥取県立博物館 | |
| 22 | 安岡信義 | 自画像 | 1926.6.3 | 紙・木炭 | 63.0 × 47.3 | 鳥取県立博物館 | |
| 23 | 安岡信義 | 左を向く自画像 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.7 | 鳥取県立博物館 | |
| 24 | 安岡信義 | 仰向けの裸婦 | 1911 / 1923.6.14 | 紙・木炭 | 63.0 × 47.2 | 鳥取県立博物館 | |
| 25 | 安岡信義 | 後ろ向きの裸婦 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.9 | 鳥取県立博物館 | |
| 26 | 安岡信義 | 横向きで腰掛ける髭の裸体男性像 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.2 | 鳥取県立博物館 | |
| 27 | 安岡信義 | 裸婦二態 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.6 | 鳥取県立博物館 | |
| 28 | 安岡信義 | 額に手をやる裸婦坐像 | 1911 / 1913.6.23 | 紙・木炭 | 63.0 × 47.1 | 鳥取県立博物館 | |
| 29 | 安岡信義 | 短縮法の裸婦 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 30 | 安岡信義 | 裸婦立像 | 1928.3.30 | 紙・木炭 | 63.2 × 47.3 | 鳥取県立図書館 (鶴戸口欣一文庫) | |
| 31 | 安岡信義 | 裸婦 | — | 紙・木炭 | 63.2 × 47.4 | 鳥取県立博物館 | |
| 32 | 安岡信義 | 棹を持つ横向きの男性立像、正面観の頭部、横向きの裸婦 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.1 | 鳥取県立博物館 | |
| 33 | 安岡信義 | 腕を組む裸体男性半身像 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 34 | 安岡信義 | 桶を肩に乗せる後ろ向きの男性 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.1 | 鳥取県立博物館 | |
| 35 | 安岡信義 | 後ろ向きの男性裸体蔵 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.2 | 鳥取県立博物館 | |

安岡信義関連資料

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|-------|---|-----------|-------------|------------------|-------|-----------------|
| 1 | 久米桂一郎 | 写生帖 H (2r, 6r) | 1890-92 | — | 12.0 × 19.5 | 久米美術館 | (2r) 前期 (6r) 後期 |
| 2 | 中井金三 | 『西洋考古学 vol.3 卷ノ三 希臘藝術ノ部 久米教授口述』(東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |
| 3 | 中井金三 | 『美術解剖学. 四』東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |
| 4 | 中井金三 | 『解剖学』(東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |
| 5 | 中井金三 | 『西洋絵画史 Flandres Hollande』東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |
| 6 | 中井金三 | 『西洋絵画史 vol. III France』(東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |
| 7 | 中井金三 | 『西洋絵画史 卷四 英吉利 西班牙 独乙』(東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |
| 8 | 中井金三 | 『無題 (外形学)』東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |
| 9 | 中井金三 | 『無題 (教育思想批判等)』(東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |
| 10 | 中井金三 | 『現代思想概観』東京美術学校時代のノート) | 1905-1910 | ノート、鉛筆、インク等 | 21.5 × 17.0 (1葉) | 倉吉博物館 | |

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|-----|-----------------------|-----------|-------|-------------|-----------------------------|----|
| 11 | — | 東京美術学校年報 | 1907-1911 | 紙・墨等 | 15.0 × 10.7 | 東京藝術大学美術学部 近現代美術史・大学史研究センター | |
| 12 | — | 「図画師範科の教師と第1, 2期生」絵葉書 | — | 紙・印刷 | 9.0 × 14.0 | 東京藝術大学美術学部 近現代美術史・大学史研究センター | |
| 13 | — | 英語版学校案内 | 1910 | 紙・印刷 | 9.0 × 14.0 | 東京藝術大学美術学部 近現代美術史・大学史研究センター | |
| 14 | — | 英語版学校案内 | 1915 | 紙・印刷 | 18.5 × 12.7 | 東京藝術大学美術学部 近現代美術史・大学史研究センター | |
| 15 | — | 白浜徴先生還暦祝賀会の案内状 | 大正 15 | 紙・印刷 | 14.9 × 9.0 | 東京藝術大学美術学部 近現代美術史・大学史研究センター | |

| No. | 出版社名 | 資料名 | 巻号 | 刊行年 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|------|-----------------------------|-----------------|----------|-------------|-------------|----|
| 1 | 錦巷会 | 「師範科創立当時の写生教室」『図画と手工』 | 第 111 号 | 1928.6.1 | 21.6 × 14.8 | 東京藝術大学附属図書館 | |
| 2 | 錦巷会 | 安岡信義「富山県師範学校美術展覧会便り」『図画と手工』 | 第 129 号 12月号 | 1929 | 25.7 × 18.5 | 東京藝術大学附属図書館 | |
| 3 | 錦巷会 | 安岡信義「故太田久男君を憶ふ」『図画と手工』 | 第 150 号 | 1931 | 25.7 × 18.5 | 東京藝術大学附属図書館 | |
| 4 | 錦巷会 | 藍野精一「安岡信義氏の死を悼む」(複写)『図画と手工』 | 第 169 号 5月号 | 1934 | 25.8 × 18.5 | 東京藝術大学附属図書館 | |
| 5 | 錦巷会 | 徳永呉七郎「故安岡信義君を憶ふ」(複写)『図画と手工』 | 第 169 号 5月号 | 1934 | 25.8 × 18.5 | 東京藝術大学附属図書館 | |
| 6 | 錦巷会 | 三尾興喜蔵「故人の思ひ出」『図画と手工』 | 第 169 号 5月号 | 1934 | 25.8 × 18.5 | 東京藝術大学附属図書館 | |

| No. | 作者名 | 資料名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|-----|-----------------------|-----|-------|----------|---------|----|
| 1 | — | 安岡信義旧蔵品 (絵画複製写真) 11 点 | — | 紙・写真 | — | 鳥取県立博物館 | |

第3章 郷里との繋がり、山陰に向けたまなざし

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|-------|-----------------|--------|-------------|--------------|-----------|----|
| 1 | 遠藤董 | 清水彦五郎の像 | 1880 頃 | カンヴァス・油彩 | 65.0 × 50.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 2 | 藤井禎三郎 | 梯 | 1908 | カンヴァスボード・油彩 | 33.5 × 25.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 3 | 久米福衛 | 少年 | 1916 | カンヴァス・油彩 | 80.5 × 61.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 4 | 中井金三 | 大山滝雪景 | 1916 | カンヴァス・油彩 | 60.5 × 80.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 5 | 中井金三 | 浴衣の女 | — | カンヴァス・油彩 | 80.5 × 61.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 6 | 浜田宜伴 | 襟巻した女 | 1929 | カンヴァス・油彩 | 53.0 × 45.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 7 | 川上貞夫 | T子像 | 1929 | カンヴァス・油彩 | 91.0 × 73.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 8 | 笹鹿彪 | 室内にて | 1925 | カンヴァス・油彩 | 116.5 × 80.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 9 | 森岡柳蔵 | 林 | 1914 頃 | カンヴァス・油彩 | 60.0 × 81.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 10 | 森岡柳蔵 | 早春風景 | 昭和初期 | カンヴァス・油彩 | 61.0 × 80.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 11 | 香田勝太 | 小庭 | — | 板・油彩 | 23.1 × 32.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 12 | 池本利美 | 鷲峯山遠望 | 1975 頃 | 紙・水彩 | 55.0 × 74.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 13 | 松田晃八 | 山陰風景 (砂丘ノ見ヘル風景) | 1930 | カンヴァス・油彩 | 72.8 × 91.0 | 鳥取市立富桑小学校 | |
| 14 | 安岡信義 | 大山風景 | 1916.8 | カンヴァス・油彩 | 45.5 × 60.5 | 個人 | |

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|------|----------------------|----------------------------------|-------------|--------------|----------|------------------|
| 15 | 安岡信義 | 雪景 | 1918.1.4 | カンヴァス・油彩 | 38.0 × 46.0 | 個人 | |
| 16 | 安岡信義 | 雪景 | — | カンヴァス・油彩 | 60.0 × 80.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 17 | 安岡信義 | 霊石山遠望 (八坂山秋色) | — | カンヴァス・油彩 | 60.5 × 80.7 | 鳥取市立湖南学園 | |
| 18 | 安岡信義 | 大山遠望風景 | 1918 | カンヴァス・油彩 | 60.8 × 80.0 | 個人 | |
| 19 | 安岡信義 | 大山遠望風景の習作 | — | 紙・木炭 | 47.0 × 63.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 20 | 安岡信義 | (r) 和服の女 (横顔) (v) 集い | 1909 | 板・油彩 | 23.0 × 33.0 | 鳥取県立博物館 | (r) 前期 (v) 後期 |
| 21 | 安岡信義 | (r) 風景 (v) 少年像 | (r) 1909.8 (v) — | 板・油彩 | 33.5 × 23.5 | 鳥取県立博物館 | (r) 前期 (v) 後期 |
| 22 | 安岡信義 | (r) 童 (v) 童の横顔 | (r) 1909.4 (v) — | 板・油彩 | 32.7 × 23.3 | 田養瑞明氏 | (r) 前期 (v) 後期 |
| 23 | 安岡信義 | (r) 山を望む風景 (v) 海辺の風景 | (r) — (v) 1911.6.18 | 板・油彩 | 23.5 × 33.0 | 個人 | (r) 前期 (v) 後期 |
| 24 | 安岡信義 | (r) 海辺の風景 (v) 山のある風景 | (r) 1911.9.24 (v) 1911 | 板・油彩 | 33.0 × 23.3 | 個人 | (r) 前期 (v) 後期 |
| 25 | 安岡信義 | 日の出 | 1914 | カンヴァスボード・油彩 | 23.0 × 33.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 26 | 安岡信義 | 自画像 | 1916.2 | 板・油彩 | 23.3 × 32.6 | 鳥取県立博物館 | |
| 27 | 安岡信義 | 神社 | 1916 | 板・油彩 | 32.5 × 23.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 28 | 安岡信義 | 山村風景 | 1916.4.18 | 板・油彩 | 23.0 × 33.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 29 | 安岡信義 | (r) 鶏と人物 (v) 紅葉の山 | (r) 1917.11.22 (v) 1917.11.25 | 板・油彩 | 23.0 × 33.0 | 個人 | (r) 前期 (v) 後期 |
| 30 | 安岡信義 | (r) 自画像 (v) 夏泊港 | (r) 1925.11.25 (v) 1925.6 | 板・油彩 | 32.5 × 23.0 | 鳥取県立博物館 | (r) 後期 (v) 前期 |
| 31 | 安岡信義 | (r) 静物 (花器) (v) 和服の女 | — | 板・油彩 | 33.0 × 23.0 | 鳥取県立博物館 | (r) 前期 (v) 後期 |
| 32 | 安岡信義 | 舟の浮かぶ海 | — | 板・油彩 | 23.3 × 33.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 33 | 安岡信義 | 白波のたつ海 | — | 板・油彩 | 14.5 × 22.7 | 個人 | |
| 34 | 安岡信義 | 干潟のある風景 | 大正期前半 | 紙・水彩 | 15.0 × 23.7 | 個人 | |
| 35 | 安岡信義 | 農村風景 (静岡県岩淵駅付近にて) | 1909.1 | カンヴァス・油彩 | 44.5 × 32.5 | 個人 | |
| 36 | 安岡信義 | 浜辺 | — | 紙・水彩・鉛筆 | 16.5 × 23.5 | 個人 | |
| 37 | 安岡信義 | 舟の浮かぶ川べりの家 | — | 紙・水彩 | 22.0 × 14.5 | 個人 | |
| 38 | 安岡信義 | 鋸を引く人物ほか、構図習作 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.17 | 鳥取県立博物館 | |
| 39 | 安岡信義 | 藁仕事の習作 | — | 紙・木炭 | 63.0 × 47.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 40 | 安岡信義 | 藁仕事 | — | カンヴァス・油彩 | 115.0 × 80.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 41 | 安岡信義 | スケッチブック「犬吠埼への修学旅行」 | 1908.1.4-7 | 葉書・鉛筆 | 9.0 × 13.8 | 鳥取県立博物館 | |
| 42 | 安岡信義 | スケッチブック「日光旅行」 | — | 紙・水彩 | 11.0 × 17.9 | 鳥取県立博物館 | |
| 43 | 安岡信義 | スケッチブック「1911年頃」 | 1911頃 | 紙・水彩 | 15.1 × 24.9 | 鳥取県立博物館 | |
| 44 | 安岡信義 | スケッチブック「伊豆・伊東旅行1」 | 1913.8.11-10.18 | 紙・鉛筆 | 11.3 × 18.6 | 鳥取県立博物館 | |
| 45 | 安岡信義 | スケッチブック「伊豆・伊東旅行2」 | 1913.8.11-10.18 | 紙・鉛筆 | 14.0 × 17.9 | 鳥取県立博物館 | |
| 46 | 安岡信義 | スケッチブック「伊豆・伊東旅行3」 | 1913.8.11-10.18 | 紙・鉛筆 | 10.9 × 18.2 | 鳥取県立博物館 | |
| 47 | 安岡信義 | スケッチブック「1917年頃」 | 1917.5.29-8.19 | 紙・鉛筆 | 11.0 × 18.0 | 鳥取県立博物館 | |

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|------|----------------------|----------------------|------------|-----------|---------|----|
| 48 | 安岡信義 | スケッチブック「1918年頃」 | 1918.8-12頃 | 紙・水彩・墨 | 16.5×25.3 | 鳥取県立博物館 | |
| 49 | 安岡信義 | スケッチブック「島根巡遊記念」 | 1918.10.24-12.26頃 | 紙・鉛筆・水彩・墨 | 11.2×18.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 50 | 安岡信義 | スケッチブック「1920年頃」 | 1920.9.10-10.28頃 | 紙・鉛筆・褐色インク | 11.2×18.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 51 | 安岡信義 | スケッチブック「1921-1924年頃」 | 1921-1924.7.7頃 | 紙・鉛筆 | 10.8×17.9 | 鳥取県立博物館 | |
| 52 | 安岡信義 | スケッチブック「1924-1926年頃」 | 1924.7.22-1926.6.27頃 | 紙・鉛筆 | 20.2×24.2 | 鳥取県立博物館 | |

第4章 図画教師として支えた富山での芸術振興

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|---------------------|----------------|-----------|----------|-------------|--------------------|----|
| 1 | 安岡信義 A 184:A 238 | 椅子に座る裸婦 | — | カンヴァス・油彩 | 91.0×73.0 | 個人 | |
| 2 | 安岡信義 | 裸婦習作 | — | カンヴァス・油彩 | 91.0×65.5 | 個人 | |
| 3 | 安岡信義 | 裸婦習作 | — | カンヴァス・油彩 | 91.9×72.7 | 鳥取県立博物館 | |
| 4 | 安岡信義 | 椅子に座る裸婦 | 1928.8.2 | 紙・木炭 | 63.0×47.1 | 鳥取県立博物館 | |
| 5 | 安岡信義 | 坐る裸婦習作 | 1928.8.4 | 紙・木炭 | 63.0×47.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 6 | 安岡信義 | 坐る裸婦 | — | カンヴァス・油彩 | 45.0×38.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 7 | 安岡信義 | 裸婦 | 1928.8 | カンヴァス・油彩 | 117.0×91.0 | 富山県 | |
| 8 | 安岡信義 | 鏡を見遣る後ろ向きの裸婦 | 1913.7 | カンヴァス・油彩 | 80.5×60.5 | 個人 | |
| 9 | 安岡信義 | 鏡を見遣る後ろ向きの裸婦習作 | — | 紙・木炭 | 63.0×47.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 10 | 安岡信義 | 女性裸体半身像 | — | カンヴァス・油彩 | 45.5×38.0 | 個人 | |
| 11 | 安岡信義 | 裸婦坐像 | — | カンヴァス・油彩 | 78.8×59.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 12 | 安岡信義 | 腰掛ける後ろ向きの裸婦 | — | カンヴァス・油彩 | 78.0×58.0 | 個人 | |
| 13 | 安岡信義 | 横たわる裸婦 | 1929.8.12 | 紙・木炭 | 47.1×63.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 14 | 安岡信義 | 裸婦横臥像 | — | カンヴァス・油彩 | 101.0×151.5 | 個人 | |
| 15 | 安岡信義 | 裸婦横臥像習作 | 1929.8.5 | 紙・木炭 | 47.4×62.4 | 鳥取県立図書館 (鷺戸口文庫) | |
| 16 | 安岡信義 | 裸婦横臥像習作 | — | 紙・木炭 | 47.0×63.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 17 | 安岡信義 | 黙庵和尚(22世)肖像 | — | カンヴァス・油彩 | 61.0×45.0 | 広徳寺 | |
| 18 | 安岡信義 | 涌嶋邦重肖像 | 1917 | カンヴァス・油彩 | 53.0×40.7 | 涌嶋邦重氏 | |
| 19 | 安岡信義 | 羽ペンを持つ女性坐像習作 | 1923.8.20 | カンヴァス・油彩 | 52.0×42.3 | 個人 | |
| 20 | 安岡信義 | 羽ペンを持つ女性坐像 | — | カンヴァス・油彩 | 90.4×72.0 | 個人 | |
| 21 | 安岡信義 | 少女像 | — | カンヴァス・油彩 | 60.0×45.0 | 個人 | |
| 22 | 安岡信義 | 和装の女性半身像 | 1920 | カンヴァス・油彩 | 53.0×41.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 23 | 安岡信義 | 団扇を持つ婦人像 | — | カンヴァス・油彩 | 72.0×52.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 24 | 安岡信義 | 男の像 | 1920 | 板・油彩 | 33.5×23.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 25 | 安岡信義 | 帽子を被った男 | 1917/1931 | 紙・木炭 | 62.5×47.4 | 鳥取県立図書館 (鷺戸口文庫) | |
| 26 | 安岡信義 | 読書する女性像(りつ) | — | カンヴァス・油彩 | 91.4×65.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 27 | 安岡信義 | りつの像 | — | カンヴァス・油彩 | 60.0×45.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 28 | 安岡信義 | 団扇を持つ女性半身像(りつ) | — | カンヴァス・油彩 | 72.4×52.4 | 鳥取県立博物館 | |

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | サイズ (cm) | 所蔵 | 展示 |
|-----|-----------------------|---|-------------------|----------|-------------------|----------------------------|----|
| 29 | 安岡信義 | 蚊帳の中の子ども | — | カンヴァス・油彩 | 32.0 × 44.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 30 | 安岡信義 | 坐る婦人と昌子 | — | カンヴァス・油彩 | 53.0 × 45.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 31 | 安岡信義 | 二人の子ども (義朗と昌子) | 1933 頃 | 板・油彩 | 50.0 × 60.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 32 | 安岡信義 | 林檎を剥くりつるの像 | — | 板・油彩 | 32.8 × 23.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 33 | 安岡信義 | 百合子を抱くりつ | 1921.11.15 (?) | 板・油彩 | 22.7 × 15.7 | 個人 | |
| 34 | 安岡信義 | 百合子 | 1921.11.23 | 板・油彩 | 15.5 × 22.7 | 個人 | |
| 35 | 安岡信義 | 義朗 | — | 板・油彩 | 33.0 × 23.7 | 個人 | |
| 36 | 安岡信義 | 昌子の像 | — | 板・油彩 | 22.5 × 14.5 | 鳥取県立博物館 | |
| 37 | 安岡信義 | りつと義朗 | — | 板・油彩 | 14.5 × 22.7 | 個人 | |
| 38 | 安岡信義 | 黒部温泉 川の中の湯 | — | 板・油彩 | 14.5 × 22.7 | 個人 | |
| 39 | 安岡信義 | 女性の肖像 | — | 板・油彩 | 32.8 × 24.2 | 鳥取県立博物館 | |
| 40 | 安岡信義 | 婦人肖像 (りつ) | — | 板・油彩 | 22.7 × 15.6 | 個人 | |
| 41 | 安岡信義 | 富山県男子師範学校玄関上付 図画準備室 | — | カンヴァス・油彩 | 72.3 × 53.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 42 | 安岡信義 | 風景 (富山市郊外) | 1920-1933 | 板・油彩 | 23.7 × 33.0 | 富山県 | |
| 43 | 安岡信義 | 夫婦岩 | 1923.4.10 | カンヴァス・油彩 | 14.5 × 21.0 | 個人 | |
| 44 | 安岡信義 | 神明宮 | 1924.8.8 | カンヴァス・油彩 | 53.2 × 64.2 | 個人 | |
| 45 | 安岡信義 | 橋のかかる川辺の女性 | 1917.12.24 | 板・油彩 | 32.4 × 23.4 | 鳥取県立博物館 | |
| 46 | アンリ＝ジャン ＝ギヨーム・マルタン | 花と泉水 | — | カンヴァス・油彩 | 82 × 130.5 | 国立西洋美術館 (松方コレクション) | |
| 47 | オーギュスト・ ロダン | 鼻のつぶれた男 | 1865 | ブロンズ | 31 × 18.8 × 15 | 国立西洋美術館 (山本英子氏より 寄贈) | |
| 48 | 曾根末次郎 | 旧連隊跡 | 1946 | カンヴァス・油彩 | 53.3 × 73.1 | 富山大学 | |
| 49 | 楠本繁 | 窓による婦人 | 1952 頃 | カンヴァス・油彩 | 91.0 × 72.8 | 高岡市美術館 | |
| 50 | 楠本繁 | 有磯海 | 1953 | カンヴァス・油彩 | 72.7 × 116.7 | 高岡市美術館 | |
| 51 | 手塚義三郎 | 杉木立 | 1949 | カンヴァス・油彩 | 116.7 × 90.9 | 高岡市立南条小学校 | |
| 52 | 布尾良策 | 少女像 | — | カンヴァス・油彩 | 52.0 × 40.0 | 高岡市美術館 | |
| 53 | 布尾良策 | 連峰遠望 | — | カンヴァス・油彩 | 72.0 × 90.0 | 富山県 | |
| 54 | 浅井景一 | 秋の立山風景 | — | カンヴァス・油彩 | 91.0 × 116.7 | 富山県 | |
| 55 | 東一雄 | マンドリンを持つ女 | 1936 | カンヴァス・油彩 | 80.9 × 65.4 | 個人 | |
| 56 | 東一雄 | 海浜の朝 | — | カンヴァス・油彩 | 38.0 × 45.0 | 富山県 | |
| 57 | 東一雄 | 魚市場 | — | カンヴァス・油彩 | 72.7 × 90.0 | 富山県 | |
| 58 | 川辺外治 | 早春 | 1942 | カンヴァス・油彩 | 80.3 × 116.7 | 富山県 | |
| 59 | 杉山司七 | 秋果 (静物 柿) | 制作年不明 | ボード・油彩 | 31.5 × 40.5 | 富山県 | |
| 60 | 橋本興家 | 古城ろ之門 (姫路城) | 1938 | 紙・多色木版 | 54.5 × 87.0 | 鳥取県立博物館 | |
| 61 | 相馬御風 | 道無他 | — | 紙本・墨書 | 24.0 × 81.5 | 個人 | |
| 62 | 相馬御風 | 一期一会 | — | 紙本・墨書 | 23.7 × 54.5 | 個人 | |
| 63 | 相馬御風 | ともゆく馬のあし音 ずず のおと よはほのほのと あけ てゆくらし | — | 紙本・墨書 | 129.0 × 30.0 | 鳥取県立博物館 | |

4 教育普及活動

※定員欄が空欄のものは、定員の設定がないものである。

※新型コロナウイルス感染症拡散防止の観点で中止した教育普及活動については、実績に“中止”と記載。

| 区分 | 部門 | テーマ | 場所 | 実施日 | 定員 | 実績 | | |
|------------------------------|-------------------|---|---------------|-------------------------|----|-----|-------|-------|
| 01 移動博物館 | 計5件 ※人数はカウントしていない | | | | | | - | |
| | 自然 | 計5件 | | | | | | - |
| | | レッドデータブックととりの生きもの | 鳥取養護学校 | 9月6日(火)～ 9月14日(水) | | - | | |
| | | 鳥取県の化石 | 倉吉市立関金小学校 | 9月13日(火)～ 9月16日(金) | | - | | |
| | | 鳥取県の化石 | 北栄町立北条小学校 | 9月20日(火)～ 10月7日(金) | | - | | |
| | | 鳥取県博物館の昆虫標本 | 倉吉養護学校 | 11月28日(月)～ 11月30日(水) | | - | | |
| | | レッドデータブックととりの生きもの | 鳥取市立青谷中学校 | 12月12日(月)～ 12月21日(水) | | - | | |
| 02 移動美術館 | 計1件 | | | | | | 406 | |
| | 美術 | もう少し版画りましょう | キナルなんぶ | 7月23日(土)～ 8月7日(日) | | 406 | | |
| 03-1 学芸員派遣 (教職員向け講師・指導助言) | 計9件 | | | | | | 125 | |
| | 自然 | 計7件 | | | | | | 77 |
| | | とっとり生物多様性推進センター連絡協議会 | 鳥取県東部事務所 | 5月23日(月) | 14 | 14 | | |
| | | 岩美町小栗浜の海浜養生に伴う鳥取県絶滅危惧種スナビキソウのミティゲーションの指導 | 岩美町浦富小栗浜 | 6月1日(水) | | 4 | | |
| | | 鳥取市さじアストロパーク管理運営委員会 | 鳥取市さじアストロパーク | 7月12日(火) | | 14 | | |
| | | 第7回千代川の今後を考える学識懇談会 | オンライン | 8月4日(木) | | 12 | | |
| | | 令和4年度第2回とっとり生物多様性センター連絡協議会兼とっとり環境イニシアティブ県民会議生物多様性保全部会 | 県庁議会棟3階第15会議室 | 9月29日(木) | | 9 | | |
| | | 第9回千代川河川アドバイザー会議 | 鳥取河川国道事務所 | 11月7日(月) | | 16 | | |
| | | 自然解説研修 | 鳥取県立大山青年の家 | 11月9日(水) | | 8 | | |
| | 美術 | 計2件 | | | | | | 48 |
| | | 東部小学校教育研究会図画工作部会 | 博物館講堂 | 7月29日(金) | | 48 | | |
| 図画工作科実技研修 | | 米子養護学校 | 8月23日(火) | | - | | | |
| 03 学芸員派遣 | 計83件 (うち10件中止) | | | | | | 2,187 | |
| | 自然 | 計45件 | | | | | | 1,176 |
| | | 唐川湿原自然観察会 | 岩美町唐川湿原 | 4月3日(日) | | 14 | | |
| | | 「自然観察さいしょの一步」下見観察会 | 倉吉市 打吹山 | 5月8日(日) | | 14 | | |
| | | 赤碕海岸ハマナス見学会 | 赤碕港展望駐車場 | 5月15日(日) | 24 | 26 | | |
| | | 青谷学(青谷町の地形と地質) | 青谷高等学校 | 5月25日(水) | | 13 | | |

| 区分 | 部門 | テーマ | 場所 | 実施日 | 定員 | 実績 |
|----------------|------------|--------------------------------------|--------------------|-----------------|----|-----|
| 03 学芸員派遣 | 自然 | 第 586 回 自然観察指導員講習会 | とやま旅館（大山町大山）及びその周辺 | 5月28日(土)～29日(日) | 40 | 74 |
| | | 第 8 回オカヒジキ戻ってこいこいプロジェクト@熊井浜 | 岩美町牧谷熊井浜 | 6月 5日(日) | 20 | 9 |
| | | 令和 4 年度生涯学習委託事業「地域の仲間づくり事業」空山での自然観察会 | 米里地区公民館 | 6月10日(金) | | 16 |
| | | 青谷学 青谷町に広がる溶岩／勝部谷 | 青谷高等学校 | 6月15日(水) | | 13 |
| | | 恐竜と化石をまなぼう！ | 鳥取養護学校 | 6月22日(水) | | 50 |
| | | ハマナス自生地の調査・保護活動研修会 | 琴浦町赤碓海岸朝日町区 | 6月24日(金) | | 10 |
| | | 恐竜と化石 | 遷喬地区公民館 | 6月25日(土) | 20 | 25 |
| | | 校内ビオトープでの昆虫観察と採集 | 鳥取市立明德小学校 | 6月30日(木) | | 21 |
| | | 校内ビオトープで採集した昆虫の標本作り | 鳥取市立明德小学校 | 7月 6日(水) | | 24 |
| | | ティラノ展オンライン展示解説 | 博物館展示室 | 7月 8日(金) | | 50 |
| | | 見て触って城山自然ツアー | 湊山公園米子城跡 | 7月16日(土) | | 18 |
| | | スペシャル観察会「石ころ標本をつくろう」 | 八頭郡若桜町庄の瀬八東川河原 | 7月18日(月) | 20 | 16 |
| | | 国語科での学芸員派遣「因幡の白うさぎ」で扱うがまの穂について | 倉吉養護学校 | 7月19日(火) | 9 | 9 |
| | | 化石レプリカをつくろう！ | ハーモニカレッジ | 7月21日(木) | 20 | 24 |
| | | ジオを発見！親子で自由研究石ころ | 湯谷荘 | 7月23日(土) | 10 | 11 |
| | | 親子新聞教室 | 博物館会議室 | 7月25日(月) | 10 | 12 |
| | | ケーブルテレビ番組撮影の解説 | 湯梨浜町内 | 7月26日(火)～28日(木) | | 15 |
| | | 化石のレプリカ作り体験 | 気高町立図書館 | 7月29日(金) | 8 | 11 |
| | | 化石のレプリカ作り体験 | 博物館会議室 | 8月 4日(木) | 20 | 25 |
| | | 親子新聞教室 | 博物館会議室 | 8月12日(金) | 10 | 13 |
| | | オンライン展示解説 | 博物館展示室 | 8月26日(金) | | 72 |
| | | 青谷学 | 鳥取県立青谷高等学校 | 8月31日(水) | 13 | 13 |
| | | 身近な自然観察のポイント | 鳥取市湖山池青島 | 9月 7日(水) | 20 | 16 |
| | | 青谷学 | 鳥取県立青谷高等学校 | 9月14日(水) | | 15 |
| | | トンボ観察会 | とっとり出会いの森(鳥取市桂見) | 9月25日(日) | 20 | 20 |
| | | 東郷湖羽合臨海公園 蝶々の観察とミニバタフライガーデンづくり | 東郷湖羽合臨海公園浅津公園 | 10月 2日(日) | 20 | 6 |
| | | 化石のレプリカ作り | チュウブ鳥取砂丘こどもの国 | 10月10日(月) | | 250 |
| 鳥取西高等学校 ESD 研修 | 博物館講堂 | 10月12日(水) | | 8 | | |
| 青谷学 | 鳥取県立青谷高等学校 | 10月12日(水) | | 15 | | |

| 区分 | 部門 | テーマ | 場所 | 実施日 | 定員 | 実績 | |
|----------|--------------|-------------------------------|----------------------|-----------------|----|----|-----|
| 03 学芸員派遣 | 自然 | 自然観察指導員鳥取・鳥根交流会 | キナルなんぶ | 10月22日(土) | | 28 | |
| | | 立体地図作り | 鳥取市立浜坂小学校 | 11月 2日(水) | | 11 | |
| | | 野外観察イベント「おちばの中の虫さがし！」 | とっとり出合いの森 | 11月 6日(日) | 15 | 8 | |
| | | 第6学年「大地のつくりと変化」 | 鳥取市立大正小学校 | 11月17日(木) | | 25 | |
| | | 植物の陸上進出 | 鳥取大学 | 11月22日(火) | | 39 | |
| | | 見て触って米子城自然ツアー | 湊山公園米子城跡 | 11月23日(水) | | 18 | |
| | | 第3学年図工「土でかく」 | 鳥取市立面影小学校 | 12月 7日(水) | | 29 | |
| | | あなたの蘚苔(せんたい)ヒーローはどのコケ？ | にちなん日野川の郷多目的ホール | 1月14日(土) | | 13 | |
| | | オンライン収蔵庫解説 | 博物館3階収蔵庫 | 1月31日(火) | | 5 | |
| | | 見て触って米子城自然ツアー | 湊山公園米子城跡 | 2月23日(木) | | 21 | |
| | | 鳥取の化石 | 鳥取市立青谷中学校 | 3月16日(木) | | 35 | |
| | | ネコノメソウ観察会 | 智頭町板井原隧道 | 3月26日(日) | | 16 | |
| | 人文 | 計15件(うち10件中止) | | | | | 108 |
| | | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 4月 2日(土)～3日(日) | | 中止 | |
| | | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 5月 7日(土)～8日(日) | | 中止 | |
| | | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館 | 6月 4日(土)～5日(日) | | 29 | |
| | | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 7月 2日(土)～3日(日) | | 35 | |
| | | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 8月 6日(土)～7日(日) | | 中止 | |
| | | 民間伝承の伝わり方(伝説・民話・怪談の誕生から伝わるまで) | 米子市立図書館 特別閲覧室 | 8月18日(木) | | 1 | |
| | | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 9月 3日(土)～4日(日) | | 中止 | |
| | | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 10月 1日(土)～2日(日) | | 中止 | |
| | | 古地図ぶらりを使った鳥取市内の町歩き | 鳥取市移住定住ガーデン | 10月22日(土) | | 10 | |
| | | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 11月 5日(土)～6日(日) | | 中止 | |
| | 伯耆の荒神信仰と神崎神社 | 米子市立図書館2階研修室 | 11月12日(土) | 60 | 33 | | |
| | 古文書解説ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 12月 3日(土)～4日(日) | | 中止 | | |

| 区分 | 部門 | テーマ | 場所 | 実施日 | 定員 | 実績 | |
|----------|----|--------------------------|-----------------------|----------------|----|-----|-----|
| 03 学芸員派遣 | 人文 | 古文書解読ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 1月 7日(土)～8日(日) | | 中止 | |
| | | 古文書解読ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 2月 4日(土)～5日(日) | | 中止 | |
| | | 古文書解読ボランティア | 博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎 | 3月 4日(土)～5日(日) | | 中止 | |
| | 美術 | 計 23 件 | | | | | 903 |
| | | 《ワークショップ》紙コップでアート | 三朝児童クラブ（三徳センター、三朝町片柴） | 4月 4日(月) | | 29 | |
| | | コレクション宅配便 | 鳥取看護大学 | 5月12日(木) | | 86 | |
| | | 《ワークショップ》紙コップ10000個でアート | 琴浦町立浦安小学校 | 6月 9日(木) | | 65 | |
| | | 《ワークショップ》不思議な絵の具で遊ぼう！ | 八頭町立八東小学校 | 6月10日(金) | | 25 | |
| | | コレクション宅配便 | 鳥取短期大学 | 6月14日(火) | | 25 | |
| | | 《ワークショップ》紙コップでアート | 倉吉養護学校 | 6月17日(金) | | 14 | |
| | | コレクション宅配便 | みなとテラス（境港市） | 9月11日(日) | | 80 | |
| | | 対話型鑑賞（日南町立日南中学校） | 日南町美術館 | 9月16日(金) | | 16 | |
| | | 《ワークショップ》不思議な絵の具で遊ぼう！ | 倉吉養護学校 | 9月30日(金) | | - | |
| | | 《ワークショップ》ふしぎな紙で遊ぼう | 愛真幼稚園 | 10月12日(水) | | - | |
| | | コレクション宅配便 | 米子工業高等専門学校 | 10月14日(金) | | 43 | |
| | | コレクション宅配便 | 岩美町中央公民館 | 10月29日(土) | | - | |
| | | 《ワークショップ》絵の中に入ってみよう！ | 岩美高等学校 | 11月 1日(火) | | 24 | |
| | | コレクション宅配便 | 伯耆町立岸本中学校 | 11月14日(月) | | 66 | |
| | | コレクション宅配便 | 鳥取短期大学 | 11月15日(火) | | 30 | |
| | | 《ワークショップ》あなたもテキスタイルデザイナー | 鳥取市教育センターすなはま | 11月21日(月) | | 6 | |
| | | コレクション宅配便 | 米子市春日公民館 | 11月25日(金) | | - | |
| | | コレクション宅配便 | 米子工業高等専門学校 | 12月 8日(木) | | 45 | |
| | | 《ワークショップ》紙コップでアート | 境港市市民交流センターみなとテラス | 12月11日(日) | | 307 | |
| | | アーティストとつくろう！ | 鳥取市立湖東中学校 | 1月13日(金) | | 11 | |
| | | 《ワークショップ》ふしぎな紙で遊ぼう | 城北体育館 | 3月10日(金) | | 20 | |
| | | アーティストとつくろう！ | 鳥取市立湖東中学校 | 3月14日(火) | | 11 | |
| | | 《ワークショップ》紙コップでアート | 岩美東地区公民館 | 3月25日(土) | | - | |

| 区分 | 部門 | テーマ | 場所 | 実施日 | 定員 | 実績 | |
|-----------------------|---------------|---|----------------|-------------------|-----|-------|-----|
| 04 教員の日 | 計1回 | | | | | 54 | |
| | | 教員のための博物館の日 2022 | 博物館講堂、会議室、展示室 | 8月1日(月) | | 54 | |
| 05 普及講座 | 計90回(うち31件中止) | | | | | 3,142 | |
| | 自然 | 計22回(うち11回中止) | | | | | 373 |
| | | 《天体観望会》春の星を見る会 | 博物館多目的広場 | 5月4日(水) | | 65 | |
| | | 《野外観察会》生物学会員と歩くいきもの観察会 | 大山 | 5月7日(土) | 30 | 49 | |
| | | 《野外観察会》自然観察さいしょの一步 | 倉吉市打吹山 | 5月22日(日) | 20 | 23 | |
| | | 《野外観察会》昆虫観察入門～初夏の虫をさがそう!～ | 博物館会議室、博物館周辺 | 6月5日(日) | 10 | 31 | |
| | | 《野外観察会》夜の昆虫観察 | 博物館周辺 | 6月25日(土) | 20 | 33 | |
| | | 《野外観察会》スマホで楽しむ変形菌撮影会 | 博物館会議室、博物館周辺 | 6月26日(日) | 12 | 12 | |
| | | 《自然講座》鳥取養護学校高等部のみんなと化石のでき方を学ぼう!～化石入り岩石づくり体験!～ | 博物館会議室 | 7月17日(日) | 20 | 16 | |
| | | 《自然講座》標本しらべ教室 | 博物館会議室ほか | 7月23日(土)～8月28日(日) | | 41 | |
| | | 《自然講座》チリメンモンスターをさがそう! | 博物館会議室 | 7月24日(日) | 40 | 41 | |
| | | 《自然講座》昆虫の標本をつくらう! | 博物館会議室 | 7月30日(土) | 20 | 30 | |
| | | 《自然講座》昆虫の体のつくりをしらべよう! | 博物館会議室 | 7月31日(日) | 20 | 32 | |
| | | 《自然講座》化石クリーニング教室 | 博物館会議室 | 8月6日(土) | 40 | 中止 | |
| | | 《自然講座》化石レプリカをつくらう! [ティラノサウルスの歯!] | 博物館会議室 | 8月14日(日) | 40 | 中止 | |
| | | 《自然講座》ふわふわ!キラキラ!鳥の羽を楽しもう | 博物館会議室 | 8月21日(日) | 20 | 中止 | |
| | | 《天体観望会》夏の星を見る会 | 博物館多目的広場 | 9月18日(日) | | 中止 | |
| | | 《野外観察会》きのこを調べる会 | 大山寺地区 | 10月8日(土) | 20 | 中止 | |
| | | 《野外観察会》あっと、ときめくコケ観察会 | 日野町山村開発センター、周辺 | 11月19日(土) | 24 | 中止 | |
| | | 《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう! | 倉吉市打吹山 | 11月19日(土) | 20 | 中止 | |
| | | 《自然講座》描いてみよう♪サイエンス生物画 | 博物館会議室 | 11月20日(日) | 20 | 中止 | |
| | | 《シンポジウム》「辰巳峠」は昆虫化石の宝庫! | 博物館講堂 | 12月3日(土) | 250 | 中止 | |
| | | 《野外観察会》はじめてのバードウォッチング | 鳥取市湖山池 | 12月11日(日) | 15 | 中止 | |
| 《自然講座》砂つぶトレジャーハンティング! | | 博物館会議室 | 12月25日(日) | 20 | 中止 | | |

| 区分 | 部門 | テーマ | 場所 | 実施日 | 定員 | 実績 |
|---------|----|---------------------------------------|------------|-------------------|-----|-------|
| 05 普及講座 | 人文 | 計 34 回 (うち 11 回中止) | | | | 1,973 |
| | | 《トーク》お坊さんがやって来た◇第1回 | 博物館会議室、展示室 | 4月9日(土)～12日(日) | | 300 |
| | | 《記念講演会》玄奘三蔵 不東の御精神 | 博物館講堂 | 4月9日(土) | 200 | 92 |
| | | 《歴史講座》近世中後期の朝廷と鳥取藩一公家と関係をつぶ人びと一 | 博物館会議室 | 4月17日(日) | 20 | 20 |
| | | 《歴史講座》鳥取県内の釈迦十六善神像と大般若経について | 博物館講堂 | 4月17日(日) | 200 | 63 |
| | | 《トーク》お坊さんがやって来た◇第2回 | 博物館会議室、展示室 | 4月22日(金)～24日(日) | | 350 |
| | | 《講演会》薬師寺まほろば塾 鳥取塾「玄奘三蔵の道」 | 博物館講堂 | 4月23日(土) | 200 | 177 |
| | | 《トーク》お坊さんがやって来た◇第3回 | 博物館会議室、展示室 | 4月28日(木)～30日(土) | | 235 |
| | | 《歴史講座》企画展特別関連行事「はじめてのお写経講座」in 鳥取県立博物館 | 博物館会議室 | 4月28日(木)～5月15日(日) | 60 | 9 |
| | | 企画展展示解説 | 博物館展示室 | 5月1日(日) | | 22 |
| | | 企画展展示解説 | 博物館展示室 | 5月3日(火) | | 40 |
| | | 企画展展示解説 | 博物館展示室 | 5月4日(水) | | 22 |
| | | 企画展展示解説 | 博物館展示室 | 5月5日(木) | | 20 |
| | | 《トーク》お坊さんがやって来た◇第4回 | 博物館会議室、展示室 | 5月13日(金)～15日(日) | | 400 |
| | | 《歴史講座》倉吉周辺の寺社巡り『和久嶋旧跡往来』を読む | 博物館講堂 | 5月14日(土) | 30 | 20 |
| | | 《歴史講座》戦後の食糧危機と鳥取県&GHQ | 博物館会議室 | 6月11日(土) | | 14 |
| | | 《歴史講座》明治30年の陰陽連絡線建設中止の反対運動について | 博物館会議室 | 7月9日(土) | | 25 |
| | | 《歴史講座》ふすまの下のお宝を探そう | 博物館会議室 | 8月11日(木) | 20 | 中止 |
| | | 《歴史講座》幕末の「登山」—安達清風を中心として | 博物館会議室 | 8月13日(土) | | 中止 |
| | | 《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会 | 博物館展示室 | 8月21日(日) | 30 | 中止 |
| | | 《歴史講座》中世後期日野山名氏の動向 | 博物館会議室 | 9月10日(土) | | 中止 |
| | | 《歴史講座》天狗党の争乱と鳥取藩 | 博物館会議室 | 10月8日(土) | | 中止 |
| | | 《歴史講座》勾玉づくり | 博物館会議室 | 10月9日(日) | 20 | 中止 |
| | | 《歴史講座》近現代の旧藩主池田家 | 博物館会議室 | 11月12日(土) | | 16 |
| | | 《歴史講座》古戦場・山城・莊園をあるく—法勝寺と尼子・三沢氏— | 南部町法勝寺周辺 | 11月13日(日) | 20 | 中止 |

| 区分 | 部門 | テーマ | 場所 | 実施日 | 定員 | 実績 | |
|---------|----|--|------------------|-----------|-----|-----|-----|
| 05 普及講座 | 人文 | 《歴史講座》「災害時等の県立公文書館、図書館、博物館等の市町村との連携・協力実施計画」の概要 | 博物館会議室 | 12月10日(土) | | 11 | |
| | | 《歴史講座》幕末維新の古文書を楽しむ(安達清一郎編) | 博物館会議室 | 12月11日(日) | 20 | 中止 | |
| | | 《歴史講座》山名氏の古文書を読む | 博物館会議室 | 1月8日(日) | 20 | 中止 | |
| | | 《歴史講座》地域社会における「モード」としての社会運動 | 博物館会議室 | 1月14日(土) | | 14 | |
| | | 《歴史講座》お正月の遊びを楽しもう! | 博物館会議室 | 1月15日(日) | 16 | 中止 | |
| | | 《歴史講座》はじめての考古学(入門編) | 博物館会議室 | 1月22日(日) | 20 | 中止 | |
| | | 《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会 | 博物館展示室 | 2月5日(日) | | 25 | |
| | | 《講演会》狗戸那城跡を読み解く | 博物館講堂 | 2月11日(土) | | 44 | |
| | | 《歴史講座》山名系図の研究—系図情報と一次史料からみる山名氏・因伯— | 博物館会議室 | 3月11日(土) | | 37 | |
| | | 《歴史講座》伯耆往来をあるく(淀江～東山公園) | 米子市 | 3月19日(日) | 20 | 17 | |
| | 美術 | 計34回(うち9回中止) | | | | | 796 |
| | | 《ギャラリートーク》おしゃべりアート鑑賞 初めての対話型鑑賞 | 1階休憩コーナー | 4月9日(土) | 6 | 6 | |
| | | 《アートレクチャー》超やさしい仏像・仏画鑑賞入門 | 博物館会議室 | 4月16日(土) | 10 | 7 | |
| | | 《ワークショップ》らくがきばんざい!(春編) | 博物館前庭 | 4月23日(土) | | 15 | |
| | | 《ワークショップ》公開ミーティング#01 対話型鑑賞ファシリテーター登録者ミーティング | 博物館会議室 | 4月30日(土) | | 32 | |
| | | 《ワークショップ》シリーズ:MUSEUMで描く①博物館で見つけたお気に入りのかたち | 博物館展示室、会議室 | 5月7日(土) | 12 | 20 | |
| | | 《ワークショップ》じっくりものづくりワークショップ 革のポーチづくりに挑戦! | 博物館会議室 | 5月14日(土) | 15 | 11 | |
| | | 《アートシアター》ペギー・グッゲンハイム アートに恋した大富豪 | 博物館講堂 | 5月21日(土) | 100 | 18 | |
| | | 《アートシアター》ペギー・グッゲンハイム アートに恋した大富豪 | 博物館講堂 | 5月28日(土) | 100 | 18 | |
| | | 《ワークショップ》色水であそぼう! in 米子市児童文化センター 屋外広場 | 米子市児童文化センター 屋外広場 | 6月4日(土) | 60 | 156 | |

| 区分 | 部門 | テーマ | 場所 | 実施日 | 定員 | 実績 |
|---------|----|---|------------|----------|-----|----|
| 05 普及講座 | 美術 | 《ワークショップ》夏の普及事業の作戦会議「ワークショップづくり隊！」ミーティング | 博物館会議室 | 6月11日(土) | | 11 |
| | | 《アートシアター》エッセイ 視覚の魔術師(2018年/オランダ) | 博物館講堂 | 6月18日(土) | 100 | 9 |
| | | 《アートシアター》エッセイ 視覚の魔術師(2018年/オランダ) | 博物館講堂 | 6月25日(土) | 100 | 6 |
| | | 《ワークショップ》モールでアート!—博物館の生きものたちをつくろう | 博物館会議室 | 7月2日(土) | 50 | 25 |
| | | 《ワークショップ》シリーズ:MUSEUMで描く②博物館で見つけたお気に入りのかたち | 2階休憩コーナー | 7月9日(土) | 50 | 中止 |
| | | 《シリーズ「美術をめぐる場をつくる」番外編」かざぐるまでアート! | 博物館中庭 | 7月16日(土) | | 22 |
| | | 《シリーズ「美術をめぐる場をつくる」番外編」かざぐるまでアート! | 博物館中庭 | 7月23日(土) | | 71 |
| | | 《ワークショップ》移動美術館南部展 関連企画「エンボッシング」でオリジナルポストカードをつくろう! | キナルなんぶ | 7月30日(土) | 15 | 中止 |
| | | 《スペシャルアートシアター》「前世紀探検」 | 博物館講堂 | 8月6日(土) | 70 | 28 |
| | | 《スペシャルアートシアター》「前世紀探検」 | 博物館講堂 | 8月13日(土) | 70 | 中止 |
| | | 《ワークショップ》「ワークショップづくり隊!」企画 シン・キョウリュウをつくろう! | 博物館会議室 | 8月20日(土) | 10 | 中止 |
| | | 《ワークショップ》泥でアート! | 博物館地下駐車場 | 8月27日(土) | | 中止 |
| | | 《スペシャルアートシアター》「ストーリー」デジタルリマスター版 | 博物館講堂 | 9月3日(土) | 70 | 中止 |
| | | 《スペシャルアートシアター》「ストーリー」デジタルリマスター版 | 博物館講堂 | 9月10日(土) | 70 | 中止 |
| | | 《ワークショップ》らくがきばんざい!秋編 | 博物館前庭 | 9月17日(土) | | 中止 |
| | | 《ギャラリートーク》おしゃべりアート鑑賞2 初めての対話型鑑賞 | エントランスホール | 9月24日(土) | 18 | 中止 |
| | | 《ギャラリートーク》企画展「安岡信義 1888-1933 近代洋画の黎明期を生きた画家」 | 博物館展示室 | 2月11日(土) | | 40 |
| | | 《ワークショップ》「作品鑑賞と対話型鑑賞の愛すべき往復書簡」 | 博物館会議室、展示室 | 2月25日(土) | 10 | 9 |

| 区 分 | 部 門 | テ ー マ | 場 所 | 実施日 | 定員 | 実績 |
|---------|-----|--|--------------|----------|----|----|
| 05 普及講座 | 美術 | 《ワークショップ》公開ミーティング# 02 対話型鑑賞ファシリテーター登録者ミーティング | 博物館講堂 | 2月25日(土) | | 19 |
| | | 《オープニング・イベント》ライヴ・パフォーマンス/オープニング・トーク | 博物館展示室 | 2月26日(日) | | 68 |
| | | 《ギャラリートーク》企画展「安岡信義 1888-1933 近代洋画の黎明期を生きた画家」 | 博物館展示室 | 3月 4日(土) | | 35 |
| | | 《イヴニング・スライドトーク》「麗しの素描の世界 - 安岡信義を起点として」 | HATSUGA スタジオ | 3月11日(土) | 15 | 3 |
| | | 《アートシアター》「ソラネ 幸福の帽子をかぶって生まれてきた子」上映会&ディレクター・トーク | 博物館講堂 | 3月12日(日) | | 45 |
| | | 《特別講演会》「安岡信義の生きた時代—東京美術学校の美術教育と洋画界」 | 博物館講堂 | 3月18日(土) | 70 | 30 |
| | | 《テーマ展関連イベント》音とダンスのパフォーマンス「TaYuTaI」 | 博物館講堂 | 3月19日(日) | | 92 |

5 博物館交流事業

〈中国河北博物院との交流〉

平成10年6月に友好交流館として協定書を締結して以来、研修等の人的交流、企画展の開催などの友好交流を推進し、鳥取県と河北省の国際交流の一端を担っている。

令和2年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流が中断しているが、令和4年度は河北博物院を訪問し、今後の交流について協議を行うことを計画していたが、新型コロナウイルスが終息に至っていないことから交流を行うことはできなかった。

〈韓国国立春川博物館との交流〉

平成14年度の春川博物館開館を契機に両館の相互訪問が始まり、平成16年度に交流内容について基本合意に至ったが、その後の政治情勢の影響で交流が中断した。

平成20年3月に春川博物館から交流再開についての具体的な提案を受け、同年5月に、平成16年の基本合意の内容で交流を進めたい旨回答したところ、平成21年9月に春川博物館から訪問団が来館され、再び交流に向けて協議を進めることとなり、平成22年12月に春川博物館から訪問団を受け入れた際に交流協定を締結した。

令和2年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流が中断しているが、令和4年度は春川博物館から訪問を受け入れし、今後の交流について協議を行うことを計画していたが、新型コロナウイルスが終息に至っていないことから交流を行うことはできなかった。

〈ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館との交流〉

平成21年9月、知事の「ロシア沿海地方における鳥取週間事業」での訪露の際、ロシア側の提案を受け、交流に向けて情報交換等を進めることとなった。11月にはアルセーニエフ博物館職員等の訪問を受け、交流に向けて協議を進めることとなり、平成22年9月には当館職員がアルセーニエフ博物館を訪問し、友好交流及び協力に関する協定を締結した。

令和2年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流が中断しているが、令和4年度はアルセーニエフ博物館を訪問し、今後の交流について協議を行うことを計画していたが、新型コロナウイルスが終息に至っていないことから交流を行うことはできなかった。

6 ボランティア活動

●広報ボランティア「ポスター貼ります隊」

当博物館の展覧会のPRのため、ポスターを店舗、事務所、自宅などの壁面や窓等に掲出。

期 間：令和4年4月1日～令和5年3月31日（随時受付）

登録者数：235人（267か所）

（令和5年3月31日現在）

| 地 区 | 人 数 | 内 訳 |
|-------|------|--------------------------------|
| 県 東 部 | 155人 | 鳥取市：132 岩美郡：3 八頭郡：20（若桜・智頭・八頭） |
| 県 中 部 | 73人 | 倉吉市：18 東伯郡：55（湯梨浜・琴浦・北栄） |
| 県 西 部 | 5人 | 米子市：4 境港市：1 西伯郡：0 |
| 県 外 | 2人 | 兵庫県：2 岡山県：0 |

●古文書解読ボランティア

博物館が所蔵する「鳥取藩政資料」のうち「町奉行御用日記」、「御目付日記」を解読。会員各自が各1か月分を分担、コピーを受取り、自宅で解読、パソコン入力を行う。

期 間：登録した日（申込みした日）～令和5年3月31日

登録者数：43人

例 会：毎月第1土曜日午前9時30分から正午まで、当館会議室

毎月第1日曜日午前10時から正午まで、倉吉歴史民俗資料館研修室

毎月第1日曜日午後2時30分から4時30分まで、米子市旧庁舎会議室

内容はいずれも、「古文書解読基礎講座」と解読原稿の読み合わせ。

| 例会開催日 | 参加者 | 古文書解読基礎講座内容 |
|---------------|-----|----------------------|
| 6月4日(土)・5日(日) | 29名 | 古文書解読ボランティア～18年のあゆみ～ |
| 7月3日(土)・4日(日) | 29名 | 江戸時代のお金について |

※上記以外の例会はコロナウイルス拡散防止のため中止とした。

7 県民との連携・地域への貢献

(1) 協力等対象団体の承認

なし

(2) 協力等の実績

ア 鳥取民俗懇話会

(ア) 総会・講演会

月 日 令和4年4月16日(土)

会 場 さざんか会館 アクティブ鳥取

概 要 総会では事務局から令和3年度の事業報告・会計報告をし、承認された。続いて、令和4年度の事業計画と予算を提案し、承認された。この後、公開講座「佐治谷話のルーツを探る」(講師 有本喜美男さん)を聴講した。

(イ) 例会

令和4年5月8日(日) / 会場：鳥取県立博物館 / 概要：鳥取県立博物館で開催されていた企画展「三蔵法師が伝えたもの」を見学する。

令和4年6月5日(日) / 会場：さざんか会館アクティブ / 概要：福代宏会員による「『因州記 因幡諺集』を読む(1) 言語編」の発表を聴く。

令和4年7月3日(日) / 会場：さざんか会館アクティブ / 概要：大田勝也さん(外部講師)による「建築技術に卓越した鞍打師・小倉園三郎」の発表を聴く。

令和4年8月7日(日) / 会場：さざんか会館アクティブ / 概要：福代宏会員による「『因州記 因幡諺集』を読む(2) 形体・居所・諸器(衣類・食類)・草木」の発表を聴く。

令和4年9月4日(日) / 会場：さざんか会館アクティブ / 概要：福代宏会員による「『因州記 因幡諺集』を読む(3) 草木・葉名・忌名・醜名・占呪」の発表を聴く。

令和4年10月2日(日) / 会場：さざんか会館アクティブ / 概要：松井純一会員による「摩尼寺について」の発表を聴く。

令和4年11月6日(日) / 会場：さざんか会館アクティブ / 概要：田中勢一郎会員による「岩倉の歴史と伝承」の発表を聴く。

令和4年12月4日(日) / 会場：鳥取県立博物館 / 概要：鳥取県立博物館で開催されていた企画展「すべて見せます！収蔵庫の資料たち」を見学する。

令和5年2月6日(日) / 会場：鳥取市歴史博物館 / 概要：同館学芸員・石井伸宏さんの解説を聴きながら特別展「河原 KAWAHARA ～鳥取市河原町歴史民俗資料館展示～」を見学する。

令和5年3月6日(日) / 会場：さざんか会館アクティブ / 概要：大田勝也さん(外部講師)による「安場敬之丞一勝海舟の側にいた鳥取藩士」の発表を聴く。

イ いわみガイドクラブ

(ア) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト

①月 日 令和4年6月5日(日)

②会 場 岩美町熊井浜

③概 要 在来種のおかひじきと生育場所が競合する外来種のおにハマダイコンを抜き取り、おかひじきを呼び戻す環境保全プロジェクトを実施。

④共 催 くまの自然を守る会、環境省近畿地方事務所浦富自然保護官事務所

ウ 自然観察指導員鳥取連絡会

(ア) 自然観察会

| 月 日 | 会 場 | 概 要 |
|-------------|------------|--|
| 4月3日(日) | 岩美町唐川湿原 | サンインサンショウウオをはじめとする動植物、湿原環境の確認 |
| 5月8日(日) | 倉吉市打吹山 | 野外観察会「自然観察さいしょの一步」の下見 共催：鳥取県立博物館、倉吉博物館 |
| 5月14日(日) | 大山町大山寺地区 | 講習会のフィールド下見 |
| 5月22日(日) | 倉吉市打吹山 | 野外観察会「自然観察さいしょの一步」共催：鳥取県立博物館、倉吉博物館 |
| 6月22日(日) | 智頭町天木森林公園 | セラピーロードを利用した自然観察、クワダタ類等確認 |
| 7月16日(土) | 米子市湊山公園 | 一般から参加者を募った定点の自然観察会 共催：米子市文化振興課 |
| 8月27日(土) | 鳥取市旧美歎水源地 | 水源地周辺の自然観察会、シマヘビ、カメムシタケ等確認 |
| 9月17日(土) | 鳥取市多鯰ヶ池 | 露出した池底を歩く自然観察会 アブノメ、ミソハギ、カラスガイの殻等確認 |
| 11月23日(水・祝) | 米子市湊山公園 | 一般から参加者を募った定点の自然観察会 共催：米子市文化振興課 |
| 12月10日(土) | 倉吉市山根 松上神社 | 社叢林の観察会 ホクリクムヨウラン、コクラン、ロクショウグサレキン等確認 |
| 1月14日(土) | 日南町道の駅にちなん | 周辺のコケ類の野外観察と顕微鏡観察 ギンゴケ、ホウオウゴケ等 |
| 2月23日(木・祝) | 米子市湊山公園 | 一般から参加者を募った定点の自然観察会 共催：米子市文化振興課 |
| 3月26日(日) | 智頭町智頭祝 | ネコノメソウの観察会、ハナネコノメ、ヤマネコノメソウ等 |

(イ) 自然観察指導講習会

- ①月 日 令和4年5月28日(土)～29日(日)
- ②会 場 大山町大山 とやま旅館、その周辺
- ③共 催 (公財)日本自然保護協会
- ④概 要 (公財)日本自然保護協会の認定する自然観察指導員の40名の養成を行った。

(ウ) 自然観察指導員5県交流会

- ①月 日 令和4年9月24日(土)～25日(日)
- ②会 場 広島県北広島町・安芸太田町
- ③概 要 湿原保全、草地の火入れによる管理などについて学習

(エ) 自然観察指導員鳥取・島根交流会

- ①月 日 令和4年10月22日(土)～23日(日)
- ②会 場 南部町キナルなんぶ、いくらの郷、米子市米子城跡
- ③概 要 ビオトープ管理の実際、五感を使う自然観察会の実践

(オ) 総 会

- ①月 日 令和4年12月10日(土)
- ②会 場 倉吉市体育文化会館研修室

(カ) 資料収集への協力

ウキウキゴケ、ヤマハナゴケ

エ 鳥取地域史研究会

(ア) 会誌の編集・発行

『鳥取地域史研究』25号の刊行 2023年2月刊行

(イ) 記念講演会

- ①日 時 令和5年2月11日(日)
- ②会 場 鳥取県立博物館
- ③講 師 大川 泰広 氏(鳥取県埋蔵文化財センター)
- ④演 題 「狗尸那城跡を読み解く」

(ウ) 月例会(会場はすべて鳥取県立博物館、8・9・10月例会は中止)

- ①日 時 令和4年4月17日(土)
 - ・報告 千葉 拓真氏(鳥取市歴史博物館)「近世中後期の朝廷と鳥取藩一朝廷と関係を結ぶ人びと一」
- ②日 時 5月17日(土)
 - ・報告 眞田 廣幸氏(倉吉文化財協会)「倉吉周辺の寺社巡り『和久嶋旧跡往来』を読む一四十二丸城は久米の城?一」
- ③日 時 6月11日(土)
 - ・報告 小山富見男氏(当会会長)「戦後の食糧危機と鳥取県&GHQ」
- ④日 時 7月9日(土)
 - ・報告 石田 敏紀氏(鳥取県立公文書館)「明治30年の陰陽連絡線「姫路一境」間の私設建設反対運動」
- ⑤日 時 11月12日(土)
 - ・報告 伊藤 康晴氏「近現代の旧藩主池田家」
- ⑥日 時 12月10日(土)
 - ・報告 伊藤 康 氏「[災害時等の県立公文書館・図書館・博物館等の市町村との連携・協力実施計画]の概要」
- ⑦日 時 1月14日(土)
 - ・報告 佐々木 孝文「地域社会における「モード」としての社会運動」
- ⑧日 時 3月11日(土)
 - ・報告 山本 隆一郎「山名系図の研究一系図情報と一次史料からみる山名氏・因伯一」

オ 鳥取県生物学会

(ア) 会誌の編集・発行

『山陰自然史研究』18号の発行

(イ) 令和4年度《野外観察会》生物学会員と歩くいきもの観察会 in 大山

- ①月 日 令和4年5月7日(土)
- ②会 場 大山:大山寺・横手道(大山町)
- ③概 要 参加者49名。一般参加者と鳥取県生物学会の会員が一緒に行う観察会。希少な生物種であるダイセンキスミレやトケンランをはじめ、ギフチョウの卵、ゴジュウカラ、ブナシロヒナノチャワンタケなどをみることができ、大山の豊かな自然環境を体験した。

(ウ) 令和4年度生物観察会

- ①月 日 令和4年6月5日(日)
- ②会 場 智頭町中原・横瀬溪谷
- ③概 要 参加者17名

(工) 令和4年度研究発表会・講演会

- ①月 日 令和2年12月3日(土)
- ②会 場 鳥取県立博物館 講堂
- ③概 要 一般講演11題

カ 鳥取地学会

(ア) 研究報告書等の編集・発行

鳥取地学会誌第26号発行 2022年6月発行

(イ) 第47回 現地研修会

- ①月 日 令和4年5月14日(土)
- ②会 場 鳥取市南部周辺
- ③概 要 「鳥取市南部(曳田川周辺)の魅力を探る」

(ウ) 第27回総会

- ①月 日 令和4年6月4日(土)
- ②会 場 県民ふれあい会館5階講義室
- ③概 要 ・2021年度事業および会計報告・会計監査報告
・2022年度事業案および予算案について
・役員改選

(エ) 記念講演会(鳥取県立博物館と共催・一般公開・聴講無料)

- ①月 日 令和4年6月4日(土)
- ②会 場 県民ふれあい会館5階講義室
- ③概 要 講師:小林 桂 氏(岡山大学惑星物質研究所 教授)
演題:惑星物質研究所と小惑星リュウグウについて

(オ) 研究発表会(一般公開・聴講無料)

- ①月 日 令和4年6月4日(土)
- ②会 場 県民ふれあい会館5階講義室
- ③概 要 鳥取県の地形・地質に関する研究発表12件(ポスター発表4件、口頭発表8件)

(カ) 第48回現地研修会

- ①月 日 令和4年10月15日(土)
- ②会 場 人形峠アトムサイエンス館周辺
- ③概 要 「人形峠ウラン施設巡り」

(キ) 年末講演会

- ①月 日 令和4年12月3日(土)
- ②会 場 鳥取県立博物館2階講堂
- ③概 要 講師:小玉芳敬氏(鳥取大学農学部教授)
演題:海洋酸素同位体ステージ7(24万年~19万年前)に形成が始まった鳥取砂丘-千代川の掃流砂礫量から検討した鳥取砂丘における砂丘列の形成プロセス-

8 その他の事業

(1) 資料の貸出

| 分野 | 品名 | 数量 | 規格・銘柄 | 貸付期間 | 貸出先 | 貸付の目的 |
|----------------------|------------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------------|--|
| 自然 | 鳥獣類（アカゲラほか） | 14 | 剥製 | R4. 4. 1～ R5. 3.31 | 氷ノ山自然ふれあい館“響の森” | 常設展示 |
| | 地学・生物資料（トクナガムカシブンブクほか） | 88 | 化石剥製 レプリカ 樹脂封入 | R4. 4. 1～ R5. 3.31 | 山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館 | 常設展示 |
| | 団子石・香合石 | 11 | 岩石標本 | R4. 7.20～ R4. 9. 7 | 玄武洞ミュージアム | 企画展「食べ物の石レストラン」での展示 |
| | コガネムシ科甲虫 | 13 | 乾燥標本 | R4. 6.10～ R5. 3.31 | 個人 | 研究資料 |
| | ダイオウイカ口器 | 1 | プラスチック ネーション | R4. 7.12～ R4. 8.31 | 栃木県立博物館 | テーマ展「いまも生きるアンモナイトのなかま～オウムガイ、そしてイカ、タコ～」での展示 |
| | 貝類化石 | 14 | 化石 | R4.11.24～ R4.12.10 | 鳥取大学附属特別支援学校 | 探究活動での教材 |
| | 動物骨格標本（オオサンショウウオ）等 | 8 | 全身骨格標本、透明骨格標本、剥製、貝殻標本 | R4.12.14～ R4.12.18 | 鳥取県教育委員会事務局小中学校課 | 鳥取県立夜間中学体験授業会での展示 |
| | オウギハクジラ頭骨 | 1 | 頭骨標本 | R4.12.26～ R4.12.26 | 鳥取県立鳥取西高等学校 | 「クジラ講座」での教材 |
| 化石標本（ダンクルオステウス頭骨複製）等 | 7 | 化石複製 | R5. 3. 1～ R5. 4.28 | 出雲市教育委員会 | 出雲科学館企画展「化石展 一鳥根で見つかる化石たち」での展示 | |
| 人文 | 碧玉製勾玉など | 3件 17点 | | R4. 4. 1～ R5. 3.31 | 鳥根県立古代出雲歴史博物館 | 常設展示室で展示するため |
| | 因幡国庁出土墨書土器（「厨」）など | 43点 | | R4. 4. 1～ R5. 3.31 | 因幡万葉歴史館 | 常設展示室での公開および調査研究のため |
| | 「鳥取県立科学博物館」館旗 | 1点 | | R4. 4. 1～ R5. 3.31 | 国指定重要文化財 仁風閣 | 仁風閣常設展示への出陳のため |
| | 直浪遺跡、青島遺跡出土品 | コンテナ 18箱 | | R4. 4. 1～ R5. 3.31 | 鳥取大学地域学部考古学研究室 | 鳥取大学が実施してきた直浪遺跡出土品整理の参考とするため |
| | 土下21号墳出土鹿埴輪 | 1 | | R4. 6.～ R4. 9. | 鳥根県立古代出雲歴史博物館 | 開館15周年記念特別展「ハニワの世界へようこそ」で展示するため |

| 分野 | 品名 | 数量 | 規格・銘柄 | 貸付期間 | 貸出先 | 貸付の目的 |
|----|-----------------|-----|----------|-----------------------|-----------------|--|
| 人文 | 鉄道建設願書写など | 15点 | | R4. 7.20～ R4. 9.10 | 米子市立山陰歴史館 | 企画展「山陰線開業120年の歴史」出陳のため |
| | 京都油小路御屋敷御絵図など | 6点 | | R4. 8.～ R4.11. | 鳥取市歴史博物館 | 特別展「江戸時代の京都と鳥取」へ出陳するため |
| | 松田道之家譜など | 4点 | | R4. 7.11～ R4. 9. | 鳥取市歴史博物館 | 特別展「没後140年鳥取が生んだ名県令松田道之」へ出陳するため |
| | 魚伏籠 | 2点 | | R4. 6.29～ R4. 8. | 鳥取市あおや郷土館 | 展覧会「コウノトリが翔ぶ!?お池にまつわるエトセトラー山陰海岸ジオパーク鳥取市西地域編一」に出品するため |
| | 双頭レールなど | 4点 | | R4. 9.29～ R4.10.25 | 境港市 海とくらしの史料館 | 「境線開通120周年 境港と鉄道」展で展示するため |
| | 岸本幸子氏ノースリーブなど | 5点 | | R4.12. 9～ R5.10.31 | 公益財団法人鳥取県スポーツ協会 | スポーツスクエア展示「鳥取の陸上」に展示するため |
| 美術 | 青木木米「青磁煎茶碗」他 | 75 | 磁器他 | R4. 9.29～ R4.10.27 | 石谷家住宅1号蔵展示室 | 「鳥取県立博物館所蔵石谷コレクション 当主が好んだ煎茶の世界展」に出品のため |
| | 前田昭博「白瓷面取壺」他 | 2 | 磁器他 | R4.11. 3～ R4.12. 4 | 倉吉博物館 | TMN 連携事業共同企画展「生誕100年 吉田たすくとゆかりの作家展」(会場:北栄みらい伝承館)に出品のため |
| | 菅楯彦「阪都四ツ橋」他 | 4 | 絹本・著色他 | R5. 1.21～ R5. 4. 2 | 大阪中之島美術館 | 「大阪の日本画」大阪展に出品のため |
| | 佐伯祐三「オーヴェールの教会」 | 1 | 油彩・キャンバス | R5. 1.21～ R5. 4. 2 | 東京ステーションギャラリー | 「佐伯祐三 自画像としての風景」東京展に出品のため |

9 学芸員の業績（令和4年度：2022年4月～2023年3月）

業績は、原則、以下の基準に従って分類・掲載した。記載事項については、すべて各学芸員個人の申告による。

■印刷物

【著書・論文】…専門的著書、学会誌やそれに準ずる出版物に公表された原著論文。

【報告書・図録等】…報告書や展覧会図録等において、本人が編集等の中心的役割を担当したもの。

【短報・目録・その他】…上記に該当しない著書、短報、研究ノート、目録等。

【普及的著作】…新聞掲載コラム等、普及的著作物。

■研究発表：学会・研究会における口頭発表、ポスター発表及びそれに準ずるもの。

■博物館事業・その他：

【展示】…展覧会等の開催において、本人が中心的役割を果たしたもの。

【普及的事業】…学芸員講座やその他の普及的活動で、本人が中心的役割を果たしたもの。

尾崎 信一郎 OSAKI, Shinichiro

副館長

担当：現代美術

■印刷物

【報告書・図録等】

尾崎信一郎（2022）「ペインタリネスとカラーフィールド」『ペインタリネス2022』ギャラリー白

尾崎信一郎（2022）『戦後日本の抽象美術』思文閣出版

【エッセー】

尾崎信一郎（2022）「村上春樹と学芸員人生」『鴨東通信』115号 思文閣出版

【講演】

2022年10月22日 「『具体』以後の関西の美術」西宮市大谷記念美術館

■博物館事業

【普及的事業】

2022年 9月13日 《レクチャー&トーク》倉吉交流プラザ

「もっと知りたい！美術館における作品収集と鳥取県立美術館のコレクションについて」

2022年 9月24日 《レクチャー&トーク》鳥取県立博物館

「もっと知りたい！美術館における作品収集と鳥取県立美術館のコレクションについて」

2022年10月29日 《レクチャー&トーク》岩美町中央公民館

「もっと知りたい！美術館における作品収集と鳥取県立美術館のコレクションについて」

2022年11月 3日 《レクチャー&トーク》米子市図書館

「もっと知りたい！美術館における作品収集と鳥取県立美術館のコレクションについて」

2022年11月23日 《レクチャー&トーク》南部町総合福祉センター

「もっと知りたい！美術館における作品収集と鳥取県立美術館のコレクションについて」米子市図書館

2022年12月19日 《キューレーターズ・キャラバンレクチャー》

「もっと知りたい！ブリロ・ボックスとその周辺」Goods & Café みっくす

2023年 1月15日 《キューレーターズ・キャラバンレクチャー》

「もっと知りたい！ブリロ・ボックスとその周辺」HATSUGA スタジオ、倉吉

2023年 2月23日 《キューレーターズ・キャラバンレクチャー》

「もっと知りたい！ブリロ・ボックスとその周辺」鳥取県立博物館

2023年 3月 5日 《スペシャルトークセッション》

「これからの美術館が向かう未来」ゲスト山田五郎 米子市文化ホール

2023年 3月21日 《スペシャルトーク「美術館とデザインの幸せな関係」》

「これからの美術館が向かう未来」ゲスト西沢徹夫、桐山登士樹、太田佳栄

倉吉未来中心

川上 靖 KAWAKAMI, Yasushi

博士（農学）

学芸課長

担当：学芸課総括 専門：自然史・博物館学

■印刷物

【著書・論文】

川上 靖（2022）博物館の解説ツールとしてのマンガの長所とその利用：企画展「手塚治虫のメッセージ」の実施とオリジナルマンガの制作から。博物館研究 57（7）：18-21.

【短報・目録・その他】

鳥取県 (2023) レッドデータブックとっとり第3版2022-鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物-。今井出版。414 pp. / 昆虫類、両生類・爬虫類の一部を執筆。
川上 靖 (2023) 「鳥取県立博物館友の会」の歴史とこれから。鳥取県立博物館友の会会報 11:2。

【普及的著作】

川上 靖 (2022) 鳥取県立博物館だより: ティラノサウルス展で映像メディア表現を楽しむ。日本海新聞 (鳥取), 2022/7/7。
川上 靖 (2022) 鳥取県立博物館だより: Q「収蔵庫の資料は誰のもの?」A「あなです」。日本海新聞 (鳥取), 2022/10/27。
川上 靖 (2022) 開館50周年記念企画展「すべてみせます! 収蔵庫の資料たち」。鳥取県立博物館ニュース 34:3。
川上 靖 (2023) [報告] 開館50周年記念企画展「すべてみせます! 収蔵庫の資料たち」を開催して。鳥取県立博物館ニュース 35:2。

■博物館事業・その他

【展示】

2022年10月29日~12月11日 開館50周年記念企画展「すべてみせます! 収蔵庫の資料たち」。鳥取県立博物館第1・2・3特別展示室。/ 総括とプロフィールを担当。

【普及的事業 (講師担当のみ)】

2022年 9月25日 《講師》野外観察イベント「トンボ取りレース」。とっとり出会いの森。場所: とっとり出会いの森 (鳥取市)。
2022年11月6、12、27日、12月3日 《講師》学芸員に聞いてみよう! (企画展「すべてみせます! 収蔵庫の資料たち」)。場所: 鳥取県立博物館第1・2・3特別展示室 (鳥取市)。

【その他】

2022年度 (任期: 2024年6月30日まで) 希少野生動植物種保存推進員 (環境省)。
2022年度 鳥取県生物学会「山陰自然史研究」編集委員長。
2022年度 山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局「学術部会」委員。
2022年度 鳥取県高等学校文化連盟写真専門部講師・審査員 (鳥取県高等学校文化連盟)。

一澤 圭 ICHISAWA, Kei

博士 (学術)

主幹学芸員

学芸課自然担当 担当: 動物

■印刷物

【著書・論文】

村上崇史・一澤 圭 (2022) 秋芳洞の照明植生周辺に生息する洞窟性動物。号外地球 74: 109-115。

【短報・目録・その他】

丸山宗利ほか監修 (2022) 学研の図鑑 LIVE 昆虫 新版。学研, 316 pp. [トビムシ類の一部を執筆]
鳥取県 (2023) レッドデータブックとっとり第3版2022-鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物-。今井出版。414 pp. [鳥類概要および哺乳類・鳥類の種の解説の一部を執筆]

【普及的著作】

一澤 圭 (2022) 鳥取県立博物館だより: 恐竜ってどんな「色」。日本海新聞 (鳥取), 2022/8/4。
一澤 圭 (2022) 鳥取県立博物館だより: 「展示」と「保管」。日本海新聞 (鳥取), 2022/11/10。
一澤 圭 (2022) コロナ禍での企画展「QooDZILLA!! クジラとイルカの世界」。勇魚 76: 69-73。

■博物館事業・その他

【展示】

2022年10月29日~12月11日 企画展「すべてみせます! 収蔵庫の資料たち」。鳥取県立博物館第1・2・3特別展示室。[動物標本コーナーを担当]
2023年 3月29日~ 自然の窓「イカをごらんください」。鳥取県立博物館常設展示室。

【普及的事業 (講師担当のみ)】

2022年 5月 7日 《野外観察会》生物学会員と歩くいきもの観察会 in 大山。大山: 大山寺・横手道 (大山町)。
[講師役の一部を担当]
2022年10月12日 《出前授業》鳥取県立青谷高校「2年生 青谷学: 日置谷の森と森林土壌の生きもの」。利川神社・

清宗院（鳥取市青谷町）.
2022年11月6日 《野外観察会》とっとり出会いの森「おちばの中の虫さがし!」. とっとり出会いの森(鳥取市).
2023年1月31日 《標本解説》鳥取大学医学部附属病院「オンライン収蔵庫解説」. 3階収蔵庫.
2023年1月17日 《野外観察会講師》鳥取ルーテル幼稚園「バードウォッチング」. 湖山池情報プラザ(鳥取市).
2023年1月22日 《野外観察会講師》「湖山池の野鳥観察の観察」. 湖山池情報プラザ(鳥取市).

【その他】

2020年9月～ 特別天然記念物オオサンショウウオ保護方針検討会（鳥取県文化財局）委員.
2021年12月～ 特別天然記念物オオサンショウウオ調査委員会（鳥取県文化財局）委員.
2022年5月～ 日本土壤動物学会評議員.
2022年5月 横浜国立大学環境情報学府 博士論文審査委員会委員.
2022年10月18日 第66回「日本学生科学賞」鳥取県審査 審査員. 読売新聞社鳥取支局（鳥取市）.

田邊 佳紀 TANABE, Yoshiki

博士（理学）

主任学芸員

学芸課自然担当 担当：地学

■印刷物

【著書・論文】

田邊佳紀（2022）鳥取県指定天然記念物「辰巳峠の植物化石産出層」について —その3. クモ類化石・魚類化石・鳥類化石—. 鳥取地学会誌, 26, 17-22.
田邊佳紀（2022）「鳥取地学会化石部」は起爆剤となるか？—博物館と地元団体の活性化を模索する—. 金属, 92, No. 8, 42-47.
羽地俊樹・菅森義晃・田邊佳紀（2022）鳥取県の石「中新世魚類化石群」層準の年代の再検討：山陰頭部の前期中新世末の海進史. 地質学雑誌, 295-306.

【普及的著作】

田邊佳紀（2022-2023）（連載）何でも発見、たのしい観察：日本海新聞日曜版（鳥取）. 2022/4-2022/3(10回).
田邊佳紀（2022）鳥取県立博物館だより：恐竜の頭骨からみる相同器官. 日本海新聞（鳥取）, 2022/6/16.
田邊佳紀（2022）博物館前庭を彩る佐治川石. 全科協ニュース, Vol. 53, No. 1, 16.
田邊佳紀（2022）ジルコン—年代を教えてくれる宝石—. 日本海新聞（鳥取）, 2022/12/11.

【その他著作】

鳥取地学会化石部（執筆者：田邊佳紀・清水道代）（2022）2021年度（令和3年度）化石部活動報告. 鳥取地学会誌, 26, 35-40.

■研究発表

田邊佳紀・羽地俊樹・菅森義晃・渡邊克典・藪本美孝（2022）鳥取県中新世魚類化石の新露頭の発見（予報）. 日本古生物学会2022年年会（オンライン開催）, ホスト校：金沢大学, 金沢市, 2022年7月2日.（ポスター発表）

■博物館事業・その他

【展示】

2022年6月18日から8月28日 鳥取県立博物館開館50周年記念企画展「ティラノサウルス展～T. rex 驚異の肉食恐竜～」. 鳥取県立博物館第一・第二・第三特別展示室. 主催：ティラノ展実行委員会（鳥取県立博物館・日本海テレビジョン放送株式会社）・読売新聞社
2022年10月29日から12月11日 鳥取県立博物館開館50周年記念企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」の地学コーナーを担当. 鳥取県立博物館第一・第二・第三特別展示室. 主催：50年展実行委員会（鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社）

【普及的事業（講師担当のみ）】

2022年5月25日 《講師》青谷学「青谷の地形・地質」. 鳥取県立青谷高等学校.
2022年6月20日 《講師（案内）》ティラノサウルス展を見るティラノサウルス展. 主催：ティラノ展実行委員会（鳥取県立博物館・日本海テレビジョン放送株式会社）, 共催：鳥取市・鳥取市教育委員会, 鳥取市文化財団 仁風閣, 協力：日本ティラノサウルス保存会, 久松公園.
2022年6月22日 《講師》恐竜と化石をまなぼう！鳥取県立鳥取養護学校.
2022年6月25日 《講師》恐竜と化石. 遷喬地区公民館.
2022年7月8日 《講師・オンライン》ティラノサウルス展オンライン展示解説. 鳥取県立鳥取養護学校.
2022年7月16日 《講師（審査員）》鳥取県立博物館公認 T-REX！ティラノサウルスコンテスト. 主催：ティラノ展実行委員会（鳥取県立博物館・日本海テレビジョン放送株式会社）, 共催：鳥取市・鳥取市教育委員会, 鳥取市文化財団 仁風閣, 協力：日本ティラノサウルス保存会, 久松公園.

- 2022年 7月17日 《講師》鳥取養護学校高等部のみんなと化石のでき方を学ぼう！～化石入り岩石づくり体験！～. 主催：鳥取県立博物館, 鳥取県立鳥取養護学校高等部, 鳥取県立博物館 2階会議室.
- 2022年 7月18日 《講師》スペシャル観察会「石ころ標本をつくろう！」. 主催：氷ノ山自然ふれあい館, 八頭郡若桜町内川原.
- 2022年 7月21日 《講師》化石レプリカをつくろう！. 主催：特定非営利活動法人ハーモニカレッジ(学び～馬).
- 2022年 7月23日 《講師》ジオを発見！親子で自由研究 石ころ標本をつくろう！. 主催：お城山展望台「河原城」, 湯谷荘前 曳田川川原.
- 2022年 7月25日 《講師》親子新聞教室. 読売新聞社共催, 鳥取県立博物館 2階会議室.
- 2022年 7月29日 《講師》恐竜化石レプリカをつくろう. 気高町立図書館.
- 2022年 8月 8日 《講師》化石のレプリカ作り体験. 湖山西地区公民館.
- 2022年 8月12日 《講師》親子新聞教室. 読売新聞社共催, 鳥取県立博物館 2階会議室.
- 2022年10月10日 《講師》化石のレプリカ作り体験. 鳥取砂丘こどもの国主催, 砂丘こどもの国園内.
- 2022年10月12日 《講師》鳥取西高等学校「ESD セミナー 地下資源と水資源」. 鳥取県立博物館講堂.
- 2022年11月 2日 《講師》立体地図作り. 鳥取市立浜坂小学校.
- 2022年11月17日 《講師》第6学年「大地のつくりと変化」. 鳥取市立大正小学校.
- 2022年11月22日 《講師》植物の陸上進出. 鳥取大学.
- 2022年12月 7日 《講師》第3学年図工「土でかく」. 鳥取市立面影小学校.
- 2023年 3月16日 《講師》鳥取県の化石. 鳥取市立青谷中学校.

【その他】

- 2022年度 鳥取県立博物館研究報告編集長
 2022年度 鳥取地学会誌編集委員.
 2022年度 鳥取市子ども科学館運営委員会委員.

鶴 智之 TSURU, Tomoyuki

博士（農学）

学芸員

学芸課自然担当 担当：昆虫

■印刷物

【著書・論文】

- 鶴 智之 (2022) 日本のハナノミ科甲虫研究の今. 昆虫と自然 (東京), 57 (7), 17-21.
- 鶴 智之 (2022) 甲虫コレクションガイド28 鳥取県立博物館の甲虫コレクション. さやばね ニューシリーズ (東京), (47) : 6-9.
- 丸山宗利ほか監修 (2022) 学研の図鑑 LIVE 昆虫 新版. 学研, 316 pp. [ハナノミ科甲虫を執筆].

【報告書・図録等】

- 鶴 智之 (2023) 鳥取県立博物館記念誌 鳥取県立博物館 五十年のあゆみ. 113 pp. (分担執筆).

【単報・目録・その他】

- 鶴 智之・田村昭夫 (2022) 希少なハチ2種 (ニッポンハナダカバチとキアシハナダカバチモドキ) を湯梨浜町で採集. ゆらぎあ (鳥取), (40) : 37-39.

【普及的著作】

- 鶴 智之 (2022) 鳥取県立博物館だより：子煩悩なチビクワガタ. 日本海新聞 (鳥取), 2022/5/19.
- 鶴 智之 (2022) 鳥取県立博物館だより：恐竜にも起こっていた？化石に残る「退化」のあと. 日本海新聞 (鳥取), 2022/7/14.
- 鶴 智之 (2022) 鳥取県立博物館の甲虫コレクション. 鳥取県立博物館ニュース, 34 : 5.
- 鶴 智之 (2022) 鳥取県立博物館だより：知ってるようで知らない「赤とんぼ」の世界. 日本海新聞 (鳥取), 2022/10/6.

■研究発表・講演

【講演】

- 鶴 智之 (2022) 日本産ヒメハナノミ族 (甲虫目：ハナノミ科) の絵解き検索. 日本環境動物昆虫学会 第31回環境アセスメント動物調査手法講演会 (オンライン開催), 2022/7/9.

■博物館事業・その他

【展示】

- 2022年10月29日～12月11日 企画展「すべてみせます！ 収蔵庫の資料たち」. 鳥取県立博物館第2特別展示室. (昆虫部分の展示を担当).

【普及的事業】

- 2022年 5月7日 《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く生物観察会 in 大山 [講師の一部を担当]. 大山 (西伯郡大山町).
- 2022年 5月22日 《野外観察会》自然観察最初の一步 in 打吹山 [講師の一部を担当]. 打吹山 (倉吉市).
- 2022年 6月 5日 《野外観察会》昆虫観察入門～初夏の虫をさがそう!～. 鳥取県立博物館会議室, 久松公園.
- 2022年 6月25日 《野外観察会》夜の昆虫観察. 鳥取県立博物館会議室, 久松公園.
- 2022年 6月30日 《講師》校内ビオトープで昆虫観察と採集. 鳥取市立明德小学校 (鳥取市行徳).
- 2022年 7月 6日 《講師》校内ビオトープで採集した昆虫の標本作り. 鳥取市立明德小学校 (鳥取市行徳).
- 2022年 7月26日～7月28日 《撮影協力》荻野目洋子の虫はともだち [講師の一部を担当]. ケーブルテレビ局「J:COM」, 湯梨浜町役場 (湯梨浜町).
- 2022年 7月30日 《自然講座》昆虫の標本をつくろう!. 鳥取県立博物館会議室.
- 2022年 7月31日 《自然講座》昆虫の体のつくりをしらべよう!. 鳥取県立博物館会議室.
- 2022年 9月 7日 《講師》身近な自然の観察ポイント. 鳥取市健康子ども部こども家庭課 (鳥取市湖山池).
- 2022年 9月14日 《講師》青谷学「青谷に生息するトンボ」. 鳥取県立青谷高等学校 (鳥取市青谷).
- 2022年 9月25日 《講師》トンボ観察会「トンボとりレース2022」. とっとり出会いの森 (鳥取市桂見).
- 2022年10月 2日 《講師》蝶々の観察とミニバタフライガーデンづくり. 東郷湖羽合臨海公園浅津公園 (湯梨浜町).
- 2022年11月28日～11月30日 《出前展示》鳥取県立博物館の昆虫標本. 鳥取県立倉吉養護学校 (倉吉市).

【その他】

- 2022年度 日本甲虫学会 欧文誌編集委員.
- 2022年度 日本昆虫学会 自然保護委員会委員.

清末 幸久 KIYOSUE, Yukihisa

学芸員

学芸課 自然担当 担当：植物

■印刷物

【普及的著作】

- 清末幸久 (2022) 鳥取県立博物館だより：自然観察さいしょの一步. 日本海新聞 (鳥取), 2022/5/5
- 清末幸久 (2022) 鳥取県立博物館だより：小さな変形菌を大きく観察. 日本海新聞 (鳥取), 2022/6/9
- 清末幸久 (2022) 鳥取県立博物館だより：里帰り展示！牧野富太郎の採集標本. 日本海新聞 (鳥取), 2022/9/8

■博物館事業・その他

【展示】

- 2021年12月13日～2022年 4月14日 「新年ミニ企画 集まれ虎の尾」鳥取県立博物館自然常設展示室小コーナー
- 2022年 4月15日～ 8月10日 「浮き袋をつけた海藻 ― ホンダワラの仲間 ―」鳥取県立博物館自然常設展示室小コーナー
- 2022年 6月28日～ 9月25日 「鳥取県の絶滅のおそれのある野生植物」鳥取県立博物館自然常設展示室自然の窓
- 2022年 8月11日～12月19日 「生誕160年記念 牧野富太郎採集標本の里帰り展示とゆかりの植物たち」鳥取県立博物館自然常設展示室小コーナー
- 2022年 9月 6日～ 9月14日 《出前展示》博物館がやってくる「レッドデータブックとっとり」. 鳥取県立鳥取養護学校
- 2022年10月29日～12月11日 企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」. 鳥取県立博物館. 第1・2・3特別展示室
- 2022年12月12日～12月21日 《出前展示》博物館がやってくる「レッドデータブックとっとり」. 鳥取市立青谷中学校
- 2022年12月20日～2023年 3月27日 「うさぎにまつわる植物」鳥取県立博物館自然常設展示室小コーナー
- 2023年 3月28日～ 「鳥取県のタンポポ」鳥取県立博物館自然常設展示室小コーナー

【普及的事業（講師担当のみ）】

- 2022年 4月 3日 《学芸員派遣》唐川湿原自然観察会. 自然観察指導員鳥取連絡会. 唐川湿原 (岩美町唐川)
- 2022年 5月 7日 《自然講座》生物学会員と歩くいきもの観察会. 鳥取県立博物館・鳥取生物学会. 大山横手道 (大山町大山)
- 2022年 5月15日 《学芸員派遣》赤碕海岸ハマナス見学会と保護活動. 次世代につなぐボランティア・ハマナス保護の会・琴浦町立赤碕地区公民館. 琴浦町立赤碕地区公民館 (琴浦町赤碕). ハマナス自生地 (琴浦町別所)
- 2022年 5月22日 《自然講座》自然観察さいしょの一步. 鳥取県立博物館・自然観察指導員鳥取連絡会・倉吉博物館. 打吹山 (倉吉市)
- 2022年 5月28～29日 《学芸員派遣》第586回 自然観察指導員講習会. (公財)日本自然保護協会, 自然観察指

- 導員鳥取連絡会. 国立公園大山とやま旅館（大山町大山）.
- 2022年 6月 5日 《学芸員派遣》第8回オカヒジキ戻ってこいこいプロジェクト@熊井浜. いわみガイドクラブ. 熊井浜（岩美町牧谷）
- 2022年 6月10日 《学芸員派遣》令和4年度生涯学習委託事業「地域の仲間づくり事業」空山での自然観察会. 鳥取市立米里公民館. 鳥取市立米里公民館（鳥取市米里）・空山山頂公園（鳥取市香取）
- 2022年 6月24日 《学芸員派遣》ハマナス自生地の調査・保護活動研修会. 琴浦町赤碕地区公民館・琴浦ハマナス保護の会. ハマナス自生地（琴浦町赤碕海岸朝日町区）
- 2022年 6月24日 《自然講座》スマホで楽しむ変形菌撮影会. 鳥取県立博物館. 鳥取県立博物館会議室・久松山山麓（鳥取市東町）
- 2022年 7月16日 《学芸員派遣》見て触って城山自然ツアー. 自然観察指導員鳥取連絡会・米子市文化振興課. 米子城跡（米子市久米町）.
- 2022年 7月19日 《学芸員派遣》国語科での学芸員派遣「因幡の白うさぎ」で扱うがまの穂について. 鳥取県立倉吉養護学校. 鳥取県立倉吉養護学校（倉吉市長坂新町）.
- 2022年 7月23日～8月28日 《自然講座》標本しらべ教室. 鳥取県立博物館. 鳥取県立博物館会議室等
- 2022年 8月31日 《学芸員派遣》青谷学「青谷町長和瀬海岸の植生調査 ―エコトーンの植物を調べる―」. 鳥取県立青谷高等学校. 長和瀬海岸（鳥取市青谷町長和瀬）.
- 2022年10月22日 《学芸員派遣》自然観察指導員鳥取・島根交流会. 自然観察指導員鳥取連絡会. キナルなんぶ（南部町法勝寺）.
- 2022年11月23日 《学芸員派遣》見て触って城山自然ツアー. 自然観察指導員鳥取連絡会・米子市文化振興課. 米子城跡（米子市久米町）.
- 2023年 1月14日 《学芸員派遣》あなたの藓苔（せんたい）ヒーローはどのコケ？. 自然観察指導員鳥取連絡会. 道の駅「にちなみ日野川の郷」多目的ホール（日南町生山）
- 2023年 2月23日 《学芸員派遣》見て触って城山自然ツアー. 自然観察指導員鳥取連絡会・米子市文化振興課. 米子城跡（米子市久米町）.
- 2023年 3月26日 《学芸員派遣》皿の目で探そうネコノメソウ観察会. 自然観察指導員連絡協議会. 県道40号智頭用瀬線沿道.（智頭町智頭）

【その他】

- 自然公園指導員（環境省）1984年5月～
- 鳥取県自然観察指導員（鳥取県）1991年～
- 自然観察指導員（公財 日本自然保護協会）2002年～
- 鳥取県外来種検討委員会委員（鳥取県生活環境部）2006年～
- 希少野生動植物種保存推進員（環境省）2015年7月～
- 鳥取県生物多様性戦略策定委員（鳥取県生活環境部緑豊かな自然課）2019年～
- 鳥取市歴史文化基本構想調査委員（鳥取市教育委員会）2019年3月～
- 千代川の今後を考える学識懇談会（国土交通省中国地方整備局）2020年3月～
- 河川水辺の国勢調査アドバイザー（国土交通省中国地方整備局）2020年3月～

茶谷 満 CHAYA, Mitsuru

専門員兼主任学芸員

学芸課 普及担当

■印刷物

【普及的著作】

- 茶谷 満（2023）鳥取県立博物館だより：街の移り変わりが一目瞭然 「とっとりデジタルコレクション」のご利用を！. 日本海新聞（鳥取）, 2023/3/23.
- 茶谷 満（2023）ノーベル賞受賞100年記念 アインシュタイン展. 鳥取県立博物館ニュース No. 35（鳥取）, 2023/3/24.
- 茶谷 満（2023）3（3）教育普及事業、5 刊行物. 鳥取県立博物館五十年のあゆみ（鳥取）, 2023/3/31.

■博物館事業・その他

【普及的事業】

- 2022年 5月 《e-ラーニング》令和4年度社会教育主事講習 [A] 「博物館から学校へ 鳥取県立博物館の学習支援事業」. 国立社会教育実践研究センター（東京都）.
- 2022年11月 《e-ラーニング》令和4年度社会教育主事講習 [B] 「博物館から学校へ 鳥取県立博物館の学習支援事業」. 国立社会教育実践研究センター（東京都）.

福代 宏 FUKUSHIRO, Hiroshi

主幹学芸員

学芸課 人文担当 担当：民俗

■印刷物

【図録】

鳥取県立博物館(2022) 企画展『三蔵法師が伝えたもの 奈良・薬師寺の名品と鳥取・但馬のほとけさま』(編著)

【普及的著作】

福代 宏(2022) 博物館だより：釈迦十六善神像と大般若経 日本海新聞(鳥取), 2022/4/14.

福代 宏(2022) 博物館だより：南部町の秘仏が特別出品 日本海新聞(鳥取), 2022/5/12.

■博物館事業・その他

【展示】

2022年6月21日～2022年8月28日 常設展示室歴史の窓「三徳山ゆかりの県指定文化財一姫宮神社の狛犬と観照院の蔵王権現像」. 鳥取県立博物館歴史・民俗展示室

【普及的事業】

2023年2月5日 <民俗講座>「鳥取県の民話を聞く会」. 鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室

来見田 博基 KURUMIDA, Hiroki

主任学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史(近世史)

■印刷物

【普及的著作】

来見田博基(2022) 博物館だより：「ふすまの下のお宝をさがそう」 日本海新聞(鳥取) 2022/7/28

来見田博基(2022) 博物館だより：「膨大な日記に歴史の重み」 日本海新聞(鳥取) 2022/11/17

来見田博基(2022) 博物館だより：「鐔下絵にみる繊細な技巧」 日本海新聞(鳥取) 2023/1/19

【短報・目録・その他】

来見田博基(2022) 「絵図から見る近世鳥取の城下町」、コラム「鳥取こちずぶらりーデジタル化された古地図とモバイル端末を使って、鳥取城下を歩くー」 山陰名城叢書3「鳥取城」中井均編集、ハーベスト出版(鳥根) 2022/4/1

来見田博基(2022) 「鳥取藩の社寺統治と大雲院」鳥取市文化財調査報告書35「因幡東照宮別当寺院大雲院資料調査報告書(一) 歴史資料編」鳥取市教育委員会2023/3/31

■博物館事業・その他

【展示】

2022年12月20日(火)～2023年2月26日(日) 常設展示室歴史の窓「鳥取藩お抱えの鐔師・因州駿河の鉄鐔デザイン」 県立博物館 歴史民俗常設展示室

【普及的事業】

2022年6月、第1土・日曜日 古文書解読ボランティア 倉吉博物館、旧米子市庁舎(※倉吉博物館、米子市立山陰歴史館との共催事業)

【その他】

2022年2月19日(土) 因伯名刀フォーラム「刀装具の世界～技巧・造形美と鳥取藩の鐔師たち」鳥取県立博物館 講堂 パネリスト

2022年度 鳥取災害アーカイブズ研究会 委員

2022年度 池田家墓所保存委員会 委員

2022年度 大雲院資料調査委員会 委員

2022年度 西粟倉村智頭往来志戸坂峠越の国史跡指定のための保存調査委員会 委員

大嶋 陽一 OOSHIMA, Yoichi

主任学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史(近世史)

■印刷物

【図録】

大嶋陽一[編著](2022) 『三蔵法師が伝えたもの 奈良・薬師寺の名品と鳥取・但馬のほとけさま』鳥取県立博物館.

【論文・研究ノート】

- 大嶋陽一（2022）鳥取県内の戦争遺跡-旧軍用地を中心に-。第49回山陰考古学研究集會資料集。第49回山陰考古学研究集會事務局。
- 大嶋陽一（2023）寛延二年幕府国目付の来藩と鳥取城・米子城。鳥取城調査研究年報第16号。鳥取市教育委員会。
- 大嶋陽一（2023）近世山陰道の成立と前代の交通。因幡国山陰道跡-養郷遺跡群・善田榜示ヶ崎遺跡発掘調査報告書-。鳥取県埋蔵文化財センター。
- 大嶋陽一、四井幸子、芝田尚子、松本美佐子、錦織真弓〔共著〕（2023）鳥取藩領因幡国岩井郡大庄屋中島家『御用日記』翻刻 その7。鳥取県立博物館研究報告60号。
- 大田勝也、大嶋陽一〔共著〕（2023）鳥取藩の武器・武具関連職人一覧。鳥取県立博物館研究報告60号。

【普及的著作】

- 大嶋陽一（2022）鳥取県立博物館だより：平安時代の高僧像の傑作 国宝「慈恩大師像」。日本海新聞（鳥取），2022/04/07。
- 大嶋陽一（2022）鳥取県立博物館だより：鳥取県最古の千手観音像をぐるり360度拝観する。日本海新聞（鳥取），2022/04/21。
- 大嶋陽一（2022）鳥取県立博物館だより：開館50周年企画展「すべてみせます」絶賛展示準備中！。日本海新聞（鳥取），2022/10/13。

■博物館事業・その他

【展示】

- 2022年 4月 9日～ 5月15日 企画展「三蔵法師が伝えたもの 奈良・薬師寺の名品と鳥取・但馬のほとけさま」。鳥取県立博物館第1・2・3展示室
- 2022年10月29日～12月11日 企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」のうち近現代分野。鳥取県立博物館第1・2・3展示室。

【普及的事業】

- 2022年 4月25日 サロン歴史自然研究会主催「榎原村加藤家文書に見るめいじの暮らし」。鳥取市明治地区公民館。
- 2022年 4月17日 学芸員講座「鳥取県内の釈迦十六善神像と大般若経について」。鳥取県立博物館講堂。
- 2022年10月 2日 北栄町教育委員会主催「北栄てくてくウォーキング」。北栄町内。
- 2023年 1月21日 琴浦町古文書講座①。まなびタウン東伯。
- 2023年 2月11日 琴浦町古文書講座②。まなびタウン東伯。
- 2023年 3月18日 歴史講座「伯耆往来をあるく 淀江～東山公園」。米子市内。

【その他】

- 2022年 史跡鳥取城跡附太閤ヶ平石垣等保存修理・整備検討委員
- 2022年 公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館評議員
- 2022年 倉吉市文化財保護審議委員
- 2022年 鳥取県庭園調査委員会委員

小山 浩和 KOYAMA, Hirokazu

専門員兼学芸員

学芸課 人文担当 担当：考古

■印刷物

【普及的著作】

- 小山浩和（2022）鳥取県立博物館だより：ただいま「すべてみせます！安富コレクション考古資料」の準備中。日本海新聞（鳥取）2022/9/22
- 小山浩和（2023）博物館だより：海揚がりの壺は弥生人の落としモノ？。日本海新聞（鳥取）2023/1/5
- 小山浩和（2023）博物館だより：鳥取県出土の皇朝十二銭。日本海新聞（鳥取）2023/3/2
- 小山浩和 「資料紹介 縄文時代のペンダントトップー鳥取市布勢遺跡出土の大珠ー」『鳥取県立博物館ニュース』No.35 2023/3/24

■博物館事業・その他

【展示】

- 2022年 4月19日～2023年 6月19日 歴史の窓「砂丘に埋没した古墳」。鳥取県立博物館1階歴史・民俗展示室
- 2023年 2月28日～2023年 5月 7日 歴史の窓「鳥取県出土の皇朝十二銭」。鳥取県立博物館1階歴史・民俗展示室

【普及的事業】

2023/7/9 茨城県県北生涯学習センター弥生時代講座「弥生時代の日本海交流の実像」(オンライン)

山本 隆一郎 YAMAMOTO, Ryuichiro

博士(文学)

学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史(中世史)

■印刷物**【普及的著作】**

山本隆一郎(2022) 博物館だより：鎌倉御家人と鳥取県. 日本海新聞(鳥取), 2022/6/2.

山本隆一郎(2022) 博物館だより：当館所蔵の織田信長の文書について. 日本海新聞(鳥取), 2022/12/22.

■博物館事業・その他**【展示】**

鳥取県立博物館歴史民俗展示室 歴史の窓「戦国時代の土地の売り買い—契約書に見る中世人—」. 2022/11/8
~12/18

■その他**【研究発表】**

2023年3月11日 「山名系図の研究—系図情報と一次史料からみる山名氏・因伯—」. 鳥取地域史研究会例会

三浦 努 MIURA, Tsutomu

課長

美術振興課長 担当：近現代美術・工芸

■印刷物**【報告書・図録等】**

三浦 努〔編著〕(2023) 記念誌「鳥取県立博物館50年のあゆみ」. 鳥取県立博物館, 114 pp.

【普及的著作】

三浦 努(2022) 博物館だより：誰もが美術館と親しめるように. 日本海新聞(鳥取), 2022/4/28.

三浦 努(2022) 美ありて：不思議な構造にびっくり 瀬戸浩「メビウス一回転」. 朝日新聞鳥取版, 2022/7/27.

三浦 努(2022) 博物館だより：さまざまなコレクションと出会う. 日本海新聞(鳥取), 2022/10/20.

三浦 努(2022) 博物館だより：小さな風景画に凝縮された画力. 日本海新聞(鳥取), 2022/12/1.

三浦 努(2023) 究極のリアリティーに目を凝らす 米子市美術館特別企画展「満田晴穂 JIZAI」. 日本海新聞(鳥取), 2023/1/17.

三浦 努(2023) 美ありて：力強き城郭建築と自然美 橋本興家「古城ろの門(姫路城)」. 朝日新聞鳥取版, 2023/2/21.

三浦 努(2023) 「テーマ展示 センス・オブ・サイズ展」. 鳥取県立博物館ニュース 2023.NO.35(鳥取県立博物館)

赤井 あずみ AKAI, Azumi

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近現代美術・写真

■印刷物**【短報・目録・その他】**

赤井あずみ(2022) ただ「在る」という真実がそこには写っている. Pp 155-156. In: 庄司丈太郎写真集『貧しかったが燃えていた 釜ヶ崎で生きる人々 昭和ブルース編』, 解放出版社, 215 pp.

赤井あずみ(2023) 地主麻衣子. pp. 54. In: VOCA 展2023 現代美術の展望—新しい平面の作家たち. 「VOCA」展実行委員会、公益財団法人日本美術協会 上野の森美術館, 94 pp.

【普及的著作】

赤井あずみ(2022) キュレーターズノート「鳥取県立美術館、2025年開館のカウントダウン始まる!」. artscape, 2022.6.15.

赤井あずみ(2022) 博物館だより「鑑賞について最近思うこと」. 日本海新聞(鳥取), 2022.6.23.

赤井あずみ(2022) 対談連載 もしもしキュレーター? 「第4回 どうせ学ぶのであれば、誰かと一緒に学びたい—赤井あずみ×尺戸智佳子 [前編]」. artscape, 2022.10.15.

赤井あずみ(2022) 対談連載 もしもしキュレーター? 「第5回 その町で一人ひとりが能動的になること、活性化すること—赤井あずみ×尺戸智佳子 [後編]」. artscape, 2022.11.1.

赤井あずみ(2022) 美ありて「塩谷定好 天気予報のある風景」. 朝日新聞(鳥取), 2022.11.19.

- 赤井あずみ (2022) 博物館だより「コレクション形成史あれこれ：美術編」. 日本海新聞 (鳥取), 2022. 11. 24.
- 赤井あずみ (2022) キュレーターズノート「県立博物館開館50周年記念展と県立美術館オープンへの準備—「美術館とは何か」をめぐる試行」. artscape, 2022. 12. 15.
- 赤井あずみ (2023) 博物館だより「現代美術の表現法：「インスタレーション」ってなんですか?」. 日本海新聞 (鳥取), 2023. 1. 26.
- 赤井あずみ (2023) 対談連載 もしもしキュレーター? 「第6回 『ひとり人間として扱ってもらおう』 経験に出会う場所を一森山純子×赤井あずみ [前編]」. artscape, 2023. 3. 15.

■博物館事業・その他

【展示】

- 2022年10月29日～12月11日 企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」. 鳥取県立博物館 第1・2・3特別展示室.
- 2023年 2月25日～ 3月16日 美術をめぐる場をつくる vol. IV - 「感じる 鈴木昭男と宮北裕美のありかた」. 鳥取県立博物館 第3特別展示室.

【普及的事業】

- 2022年 6月20日 《講師》現代鳥取学：鳥取の美術（写真編）. 鳥取短期大学
- 2022年 9月11日 《講師》シンポジウム 写真表現の可能性. 倉吉文化活動センターリフレプラザ
- 2022年11月12日 HATSUGA スタジオ オープニング・プログラム アーティスト・トーク # 0 1 松本篤. HATSUGA スタジオ
- 2022年11月15日 コレクション宅配便. 鳥取短期大学
- 2022年12月 3日 HATSUGA スタジオ オープニング・プログラム アーティスト・トーク # 0 2 淀川テクニク「とっとりプラホウドリをめぐるいくつかの話」. HATSUGA スタジオ
- 2022年12月 8日 コレクション宅配便. 米子工業専門学校
- 2022年12月17日 トットログ vol. 8 2022年に見たマイ・ベスト展覧会. HATSUGA スタジオ
- 2023年 2月23日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム 「長い祭りの準備プロジェクト」トーク&ミーティング #1. HATSUGA スタジオ
- 2023年 2月26日 「感じる 鈴木昭男と宮北裕美のありかた」展オープニング・イベント ライヴ・パフォーマンス&トーク・セッション. 鳥取県立博物館 第3特別展示室
- 2023年 3月10日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム 「長い祭りの準備プロジェクト」トーク&ミーティング #2. HATSUGA スタジオ
- 2023年 3月12日 「感じる 鈴木昭男と宮北裕美のありかた」展関連事業 映画「ソラネ 幸福の帽子をかぶって生まれてきた子」 上映会&ディレクター・トーク. 鳥取県立博物館 講堂
- 2023年 3月19日 「感じる 鈴木昭男と宮北裕美のありかた」展関連事業 音とダンスのパフォーマンス「Ta Yu Ta I」. 鳥取県立博物館 講堂
- 2023年 3月25日 アート・フィールド・リサーチ・プロジェクト 松本篤 中間報告会. HATSUGA スタジオ
- 2023年 3月31日 《美術館を考え続けるプロジェクト# 0 2》ミュージアム・サロン15 川崎富美 アートと社会と未来について. ART CUBE クチュールしかの

【その他】

- 2022年度 アート・プロジェクト「HOSPITALE」キュレーター／プログラムディレクター
- 2022年度 京都市立芸術大学作品展プレゼンテーション・レビュー 招聘キュレーター
- VOCA 展2023推薦委員
- 鳥取県公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会委員
- 鳥取県文化奨励賞専門審査員（美術）

友岡 真秀 TOMOOKA, Maho

博士（美術）

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：西洋美術・彫刻

■印刷物

【著書・論文】

- (2022) ジョルジョ・ヴァザーリ著, 森田義之・越川倫明・甲斐教行・宮下規久朗・高梨光正監修, 森田義之・友岡真秀ほか共訳『美術家列伝』第6巻, 中央公論美術出版, 2022.
- (2023) 友岡真秀編『鳥取県立博物館開館50周年記念企画展 安岡信義 1888 - 1933——近代洋画の黎明期を生きさせた画家』(展覧会図録), 鳥取県立博物館, 2023.
- (2023) 友岡真秀「安岡信義の様式変遷をめぐる一考」『鳥取県立博物館開館50周年記念企画展 安岡信義 1888 - 1933——近代洋画の黎明期を生きさせた画家』, 2023, pp. 16 - 19.

【普及的著作】

- 友岡真秀 (2023) 「美ありて：久米福衛『少年像』」朝日新聞, 2023 / 1 / 17.
友岡真秀 (2023) 「博物館だより：安岡信義展が開幕します！」日本海新聞 (鳥取), 2023 / 2 / 9.
友岡真秀 (2023) 「博物館だより：作品を見比べる楽しみを」日本海新聞 (鳥取), 2023 / 2 / 23.
友岡真秀 (2023) 「博物館だより：学びの痕跡としての素描」日本海新聞 (鳥取), 2023 / 3 / 16.

■博物館事業・その他

【展示】

2023年 2月11日～2023年 3月21日 鳥取県立博物館開館50周年記念企画展「安岡信義 1888-1933——近代洋画の黎明期を生きた画家」, 鳥取県立博物館第1・第2特別展示室.

【普及的事業】

- 2022年 7月11日 コレクション宅配便：境港市立第二中学校 (第2学年101名)
2023年 2月11日 安岡信義展ギャラリートーク：鳥取県立博物館第1・第2特別展示室 (一般)
2023年 2月25日 安岡信義展ワークショップ「作品鑑賞と対話型鑑賞の愛すべき往復書簡」：鳥取県立博物館 会議室・第1特別展示室 (一般)
2023年 3月 4日 安岡信義展ギャラリートーク：鳥取県立博物館第1・第2特別展示室 (一般)
2023年 3月 4日 対話型鑑賞ファシリテーター研修「作品の“ディスクリプション”について」：鳥取県立博物館講堂 (一般)
2023年 3月11日 安岡信義展スライドトーク「麗しの素描の世界——安岡信義を起点として」：HATSUGA スタジオ (美術館サテライトスタジオ)
2023年 3月18日 安岡信義展特別講演会 講師／佐藤道信氏「安岡信義の生きた時代——東京美術学校の美術教育と洋画界」：鳥取県立博物館講堂 (一般)

山本 亮 YAMAMOTO, Tooru

専門員

美術振興課 担当：教育普及

■印刷物

【普及的著作】

- 山本亮 (2022) 博物館だより 「淀川テクニック」の作品を交流の拠点に 日本海新聞 (鳥取) 2022 / 5 / 26
山本亮 (2022) 博物館だより 「キナルなんぶ」で移動美術館 日本海新聞 (鳥取) 2022 / 7 / 21
山本亮 (2022) 博物館だより 視覚外からの経験「泥でアート！」 日本海新聞 (鳥取) 2022 / 8 / 18
山本亮 (2022) 「美ありて」二つの円から広がる発想 野崎信次郎《白い対話 (M)》 朝日新聞 (鳥取) 2022 / 9 / 13

■博物館事業・その他

【展示】

2022年 7月23日～ 8月 8日 〔移動美術館南部展〕「もっとはんが (版画) りましょう。 - 鳥取県立博物館所蔵版画セレクション展」 キナルなんぶ

【普及的事業】

- 2022年 4月 4日 〔ワークショップ〕紙コップでアート！ 三朝児童クラブ
2022年 4月23日 〔ワークショップ〕らくがきばんざい！春編 鳥取県立博物館 前庭
2022年 5月 7日 〔ワークショップ〕MUSEUMで描く① 鳥取県立博物館 常設展示室
2022年 5月14日 〔ワークショップ〕革のポーチづくりに挑戦！ 鳥取県立図書館 大研修室
2022年 6月 4日 〔ワークショップ〕色水で遊ぼう！ 米子市児童文化センター
2022年 6月 9日 〔ワークショップ〕紙コップでアート！ 浦安小学校
2022年 6月10日 〔ワークショップ〕不思議な絵の具で描いてみよう！ 八東小学校
2022年 6月17日 〔ワークショップ〕紙コップでアート！ 倉吉養護学校
2022年 6月25、26日 〔ワークショップ〕たまねぎ染めに挑戦！大御堂廃寺跡 (食のみやこフェスティバル会場：倉吉)
2022年 7月 2日 〔ワークショップ〕モールでアート 鳥取県立博物館 会議室
2022年 9月11日 〔コレクション宅配便〕みなとテラス (境港)
2022年 9月30日 〔ワークショップ〕「不思議な絵の具で描いてみよう！」倉吉養護学校
2022年10月-12月 〔バス招待事業〕県内小学校9校、10件、546名 鳥取県立博物館 展示室他
2022年12月22日 〔ワークショップ〕木よう日は、木のおもちゃの日。HATSUGA スタジオ

【その他】

2022年 9月30日 美術館ができるまでを伝えるためのフリーペーパー『Pass me! 07』の発行

佐藤 真菜 SATO, Mana

専門員

美術振興課 調査担当 担当：教育普及

■印刷物

【普及的著作】

- 佐藤真菜 (2022) 博物館だより「アート作品を見て「なぜ」？」日本海新聞 (鳥取) 2022/8/11
佐藤真菜 (2023) 博物館だより「対話型鑑賞から生まれるもの」日本海新聞 (鳥取) 2023/1/12
佐藤真菜 (2023) 博物館だより「アートを通じ多角的に学ぶ」日本海新聞 (鳥取) 2023/2/16

■博物館事業・その他

【普及的事業】

- 2022年 4月23日 [ワークショップ]「らくがきばんざい！」鳥取県立博物館 前庭
2022年 4月30日 [ファシリテーター養成講座]「ファシリテーター登録者公開ミーティング」鳥取県立博物館 講堂
2022年 5月 7日 [ワークショップ]「Museumで描く①-博物館で見つけたお気に入りのかたち」鳥取県立博物館 常設展示室
2022年 5月12日 [コレクション宅配便]鳥取看護大学 鳥取短期大学アリーナ
2022年 5月14日 [ワークショップ]「じっくりものづくりワークショップ-革のポーチづくりに挑戦！」鳥取県立図書館 大研修室
2022年 6月 9日 [学芸員派遣]「紙コップ10000個でアート」琴浦町立浦安小学校 1年、5年
2022年 6月10日 [学芸員派遣]「みんなで描こう！大きな画面」八頭町立八東小学校 4年
2022年 6月11日 [ワークショップ]「ワークショップづくり隊ミーティング」鳥取県立博物館
2022年 6月14日 [コレクション宅配便]鳥取短期大学 国際交流学科 1年 鳥取短期大学アリーナ
2022年 6月21日 [ファシリテーター養成講座]鳥取短期大学 国際交流学科 1年 鳥取短期大学内
2022年 6月23日 [Walk View 対話型鑑賞授業]「絵の中に入ってみよう！」第1学年 青翔開智中学校
2022年 6月25日、26日 [ワークショップ]「たまねぎ染めに挑戦！」大御堂廃寺跡 (食のみやこフェスティバル会場：倉吉)
2022年 6月28日 [対話型鑑賞ファシリテーター体験講座]鳥取短期大学 国際交流学科 1年 鳥取短期大学内
2022年 7月16日 [ワークショップ]「かざぐるまでアート①」鳥取県立博物館 中庭
2022年 7月23日 [ワークショップ]「かざぐるまでアート②」鳥取県立博物館 中庭
2022年 7月29日 [教員研修]東部地区小学校図画工作部会研修会 鳥取県立博物館 講堂他
2022年 8月23日 [教員研修]図画工作科実技研修 県立米子養護学校
2022年 9月11日 [コレクション宅配便]境港市市民交流センター みなとテラス
2022年 9月16日 [対話型鑑賞]日南町立日南中学校 第1学年 日南町美術館
2022年10月12日 [ワークショップ]「ふしぎな紙で遊ぼう」0歳～3歳児 愛真幼稚園
2022年10月14日 [コレクション宅配便]国立米子工業高等専門学校
2022年10月29日 [コレクション宅配便]岩美町中央公民館
2022年11月 1日 [Walk View 対話型鑑賞授業]「絵の中に入ってみよう！」第1学年 岩美高等学校
2022年11月 6日 [研修講座]バス招待事業 ファシリテーター直前研修① 鳥取県立博物館 第3展示室他
2022年11月10日 [ファシリテーター養成講座]鳥取短期大学 国際交流学科 1年 鳥取県立博物館
2022年11月13日 [研修講座]バス招待事業 ファシリテーター直前研修② 鳥取県立博物館 第3展示室他
2022年11月14日 [コレクション宅配便]第3学年 伯耆町立岸本中学校
2022年11月17日 [教員研修]【全教科/対話による深い学び】「これからの時代に求められる力とは～アートに出会う、ホンモノにふれる体験を通して～」鳥取県立博物館 展示室他
2022年11月15日 [コレクション宅配便]鳥取短期大学 芸術2年 鳥取短期大学アリーナ
2022年11月21日 [ワークショップ]「あなたもテキスタイルデザイナー」鳥取市教育センターすなはま
2022年11月25日 [コレクション宅配便]米子市春日公民館
2022年12月 7日 [校内授業研究会サポート・指導助言]「泥で描こう」鳥取市立面影小学校
2022年12月 8日 [コレクション宅配便]国立米子工業高等専門学校
2022年12月11日 [ワークショップ]「紙コップでアート！」境港市市民交流センター みなとテラス
2023年 2月26日 [展覧会関連企画：オープニング・イベント]鳥取県立博物館 展示室
2023年 2月22日 [校内授業研究会]「対話型鑑賞」米子市立後藤ヶ丘中学校
2023年 3月 4日 [研修講座]ファシリテーター登録者ミーティング 鳥取県立博物館 講堂
2023年 3月10日 [ワークショップ]「ふしぎな紙で遊ぼう (城北子育て支援センター)」城北体育館
2023年 3月25日 [ワークショップ]「紙コップでアート！」岩美東地区公民館
2022年10月 - 12月 [バス招待事業]県内小学校9校、10件、546名 鳥取県立博物館 展示室他

【その他】

2022年 4月13日 文化芸術活動支援補助金審査 県庁
2022年 8月 5日 東部子ども造形展審査・講評 福部未来学園
2022年10月 6日 〔鳥取県未来科学の夢絵画展〕審査 鳥取県産業振興機構
2022年10月24日 〔鳥取県緑化運動・育樹運動ポスター原画〕審査 鳥取県立図書館

外村 文 TONOMURA, Aya

専門員

美術振興課 調査担当 担当：教育普及

■印刷物

【普及的著書】

外村文 (2022) 博物館だより：学校の先生も“楽しさ”実感 日本海新聞 2022/9/15
外村文 (2022) 博物館だより：作品を“よく見る”楽しさを 日本海新聞 2022/11/3
外村文 (2023) 博物館だより：五感を使って鑑賞「感じる－鈴木昭男と宮北裕美のあり方」日本海新聞
2023/3/9
外村文 (2022) 「美ありて」：失われゆく浪速の風俗 柔らかに 菅橋彦《春宵宜行》朝日新聞 2022/10/18

■博物館事業・その他

【普及的事業】

2022年 4月23日 〔ワークショップ〕「らくがきばんざい！春編」鳥取県立博物館 前庭
2022年 5月 7日 〔ワークショップ〕「MUSEUMで描く①」鳥取県立博物館 常設展示室
2022年 5月14日 〔ワークショップ〕「革のポーチづくりに挑戦！」鳥取県立図書館 大研修室
2022年 6月 9日 〔ワークショップ〕「紙コップでアート！」第1,5学年 琴浦町立浦安小学校
2022年 6月10日 〔ワークショップ〕「不思議な絵の具で描いてみよう！」第4学年 八頭町立八東小学校
2022年 6月14日 〔コレクション宅配便〕鳥取短期大学 国際交流学科 1年 鳥取短期大学アリーナ
2022年 6月23日 〔Walk View 対話型鑑賞授業〕「絵の中に入ってみよう！」第1学年 青翔開智中学校
2022年 6月25日 〔ワークショップ〕「たまねぎ染めに挑戦！」大御堂廃寺跡（食のみやこフェスティバル会場：倉吉）
2022年 6月28日 〔対話型鑑賞ファシリテーター体験講座〕鳥取短期大学 国際交流学科 1年 鳥取短期大学内
2022年 7月 2日 〔ワークショップ〕「モールでアート」鳥取県立博物館 会議室
2022年 7月16日 〔ワークショップ〕「かざぐるまでアート①」鳥取県立博物館 中庭
2022年 7月23日 〔ワークショップ〕「かざぐるまでアート②」鳥取県立博物館 中庭
2022年 7月29日 〔教員研修〕東部地区小学校図画工作部会研修会 鳥取県立博物館 講堂他
2022年 8月23日 〔教員研修〕図画工作科実技研修 県立米子養護学校
2022年 9月11日 〔コレクション宅配便〕境港市市民交流センター みなとテラス
2022年 9月16日 〔対話型鑑賞〕日南町立日南中学校 第1学年 日南町美術館
2022年10月12日 〔ワークショップ〕「ふしぎな紙で遊ぼう」0歳～3歳児 愛真幼稚園
2022年10月14日 〔コレクション宅配便〕国立米子工業高等専門学校
2022年10月29日 〔コレクション宅配便〕岩美町中央公民館
2022年11月 1日 〔Walk View 対話型鑑賞授業〕「絵の中に入ってみよう！」第1学年 岩美高等学校
2022年11月 6日 〔研修講座〕バス招待事業 ファシリテーター直前研修① 鳥取県立博物館 第3展示室他
2022年11月10日 〔ファシリテーター養成講座〕鳥取短期大学 国際交流学科 1年 鳥取県立博物館
2022年11月13日 〔研修講座〕バス招待事業 ファシリテーター直前研修② 鳥取県立博物館 第3展示室他
2022年11月14日 〔コレクション宅配便〕第3学年 伯耆町立岸本中学校
2022年11月17日 〔教員研修〕【全教科/対話による深い学び】「これからの時代に求められる力とは～アートに出会う、ホンモノにふれる体験を通して～」鳥取県立博物館 展示室他
2022年11月15日 〔コレクション宅配便〕鳥取短期大学 芸術2年 鳥取短期大学アリーナ
2022年11月21日 〔ワークショップ〕「あなたもテキスタイルデザイナー」鳥取市教育センターすなはま
2022年11月25日 〔コレクション宅配便〕米子市春日公民館
2022年12月 8日 〔コレクション宅配便〕国立米子工業高等専門学校
2022年12月11日 〔ワークショップ〕「紙コップでアート！」境港市市民交流センター みなとテラス
2023年 2月26日 〔展覧会関連企画：オープニング・イベント〕鳥取県立博物館 展示室
2023年 3月 4日 〔研修講座〕ファシリテーター登録者ミーティング 鳥取県立博物館 講堂
2023年 3月10日 〔ワークショップ〕「ふしぎな紙で遊ぼう（城北子育て支援センター）」城北体育館
2023年 3月12日 〔展覧会関連企画：映画上映会&ディレクター・トーク〕鳥取県立博物館 講堂
2023年 3月19日 〔展覧会関連企画：音とダンスのパフォーマンス「TaYuTaI」〕鳥取県立博物館 講堂
2023年 3月25日 〔ワークショップ〕「紙コップでアート！」岩美東地区公民館
2022年10月 - 12月 〔バス招待事業〕県内小学校9校、10件、546名 鳥取県立博物館 展示室他

【その他】

- 2022年 6月15日 〔校内職員研修会（図画工作科）〕 琴浦町立浦安小学校
2022年 8月17日 〔県教育センター教職員研修（中学校美術）〕 指導助言 鳥取市文化センター会議室（オンライン）
2022年 8月24日 〔校内職員研修会（図画工作科）〕 琴浦町立浦安小学校
2022年 9月13日 〔校内授業研究会〕 指導助言 琴浦町立浦安小学校
2022年10月24日 〔鳥取県ジュニア県展〕 審査 鳥取県立倉吉体育文化会館

山田 修平 YAMADA, Shuhei

学芸員

美術振興課 調査担当 担当：近世美術・近代日本画

■印刷物

【普及的著作】

- 山田修平（2022） 美ありて：初夏に働く人 健康的な美「薫鳳梨園」中島菜刀. 朝日新聞（鳥取）2022/6/17
山田修平（2022） 博物館だより：季節の移ろい表す秋の七草. 日本海新聞（鳥取）2022/9/1
山田修平（2022） 博物館だより：曝涼からIPMへ 美術資料保存の今昔. 日本海新聞（鳥取）2021/9/29
山田修平（2022） 博物館だより：幕末・謎の藩絵師 大岸探海の作品を探しています！. 日本海新聞（鳥取）, 2022/12/15
山田修平（2023） 新収蔵品紹介：片山楊谷《猛虎図》一虎を得意とした楊谷 異色の三幅対一. 鳥取県立博物館ニュース, No. 35

■博物館事業・その他

【展示】

- 2022年10月29日～12月11日 企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」. 鳥取県立博物館 第1・2・3特別展示室.

【普及的事業】

- 2022年 5月 8日 普及講座「超やさしい仏像・仏画鑑賞入門」. 鳥取県立博物館会議室

◎ 附 録

1 沿 革

| | |
|-------------|---|
| 昭和22年4月1日 | 鳥取県立公民館規程の制定により鳥取県立鳥取図書館内に鳥取県立公民館が併置され、図書部、科学部、集会部がおかれる。 科学部は「科学研究館」として運営。 |
| 昭和24年7月1日 | 鳥取県立公民館規程が廃止され、鳥取県立科学館設置条例に基づき「鳥取県立科学館」が設置される。 |
| 昭和24年7月23日 | 仁風閣に移転。物理、電気、化学、地学、生物の5部門からなる指導研究室を設置。 |
| 昭和27年7月1日 | 昭和27年7月博物館法の施行により、同法に基づく博物館相当施設として文部大臣の指定を受ける。 |
| 昭和29年7月1日 | 登録博物館となる。 |
| 昭和29年7月1日 | 鳥取県立科学博物館規程の制定により「鳥取県立科学博物館」と改称。 |
| 昭和30年5月 | 考古指導研究室設置。 |
| 昭和30年7月 | 教育研究所等の転出により仁風閣を全館使用。 |
| 昭和31年7月1日 | 鳥取県立科学博物館に庶務係及び指導調査係を設置。 |
| 昭和38年3月31日 | 理工学部門（物理、電気、化学）の廃止。 |
| 昭和38年4月1日 | 民俗部門の設置により生物、地学、考古、民俗の4部門となる。 |
| 昭和39年9月6日 | 文化センター建設調査費を計上し、施設構想を検討。 |
| 昭和43年9月10日 | 文化センター敷地について、鳥取市公設運動場と二の丸公園を充てることで知事と鳥取市長が合意。 |
| 昭和44年4月2日 | 文化施設の建設促進のため、県に鳥取県立文化施設促進協議会を設置。 |
| 昭和44年5月30日 | 株式会社日建設計に建設構想図の作成を依頼。 |
| 昭和45年9月15日 | 鳥取県立博物館の実施設計完了。 |
| 昭和45年10月20日 | 建設工事着工（建設費総額 11億2,904万6千円）。 |
| 昭和46年4月1日 | 鳥取県立科学博物館に美術係を設置。 |
| 昭和47年4月1日 | 鳥取県立科学博物館を「鳥取県立博物館」と改称、組織も、管理課（庶務係、設備係）、学芸課（学芸係、美術係、史料係）と二課制に拡充。 |
| 昭和47年4月1日 | 西本真一 県立鳥取東高等学校長が館長に就任。 |
| 昭和47年5月31日 | 建設工事竣工。 |
| 昭和47年10月1日 | 鳥取県立博物館竣工式、開館式挙行。 |
| 昭和48年 | 仁風閣を鳥取市に委譲。 |
| 昭和50年4月1日 | 木代彰 県教育長が館長に就任。 |
| 昭和51年12月14日 | 西尾優 県教育長が館長事務取扱。 |
| 昭和52年4月1日 | 前田壽男 県教育次長が館長に就任。 |
| 昭和56年4月1日 | 山根幸恵 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。 |
| 昭和58年4月1日 | 河田晃 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。 |
| 昭和58年4月1日 | 学芸課の係を再編成し、自然係、美術係、人文係とする。 |
| 昭和58年4月1日 | 考古・民俗展示室を歴史・民俗展示室に改編。 |
| 昭和60年4月1日 | 松本兵衛 県立鳥取図書館長が館長に就任。 |
| 昭和60年6月11日 | 近代美術展示室を開設。 |
| 昭和60年11月3日 | 皇太子殿下・同妃殿下が、第21回全国身体障害者スポーツ大会行啓の際当館を御視察。 |
| 昭和61年6月8日 | 中国河北省友好訪日団（河北省長ほか5名）来館視察。 |
| 昭和62年4月1日 | 長石肇 県教育次長が館長に就任。 |
| 平成4年4月1日 | 國岡靖夫 県立倉吉東高等学校長が館長に就任。 |
| 平成5年11月15日 | 文化課に県立美術館基本構想検討委員会を設置。 |

| | |
|-----------------|---|
| 平成6年6月8日 | 鳥取県立博物館改修計画策定委員会を設置。 |
| 平成8年3月28日 | 鳥取県立博物館の改修について教育長へ提言。 |
| 平成9年4月1日 | 西垣幸信 県立鳥取盲学校長が館長に就任。 |
| 平成10年6月16日 | 中国河北省博物館友好交流団(李吉樹館長ほか4名)が来館。 鳥取県立博物館において、河北省博物館と「友好交流館締結協定書」に調印。 |
| 平成10年8月7日～11日 | 第22回全国高等学校総合文化祭(美術・工芸部門)開催。 |
| 平成11年2月8日 | 熱源機器改修工事完成(平成10年6月着工)。 |
| 平成12年9月12日 | 中国河北省博物館友好交流団(李宏傑副館長ほか5名)が来館。 |
| 平成13年4月1日 | 渡瀬由章 県立鳥取農業高等学校長が館長に就任。 |
| 平成13年10月4日 | バリアフリー工事着工。 |
| 平成14年4月1日 | 機構改革により美術振興課設置。(文化課・美術館整備調査室及び学芸課美術係の組織再編) |
| 平成14年4月10日 | バリアフリー工事完成。 |
| 平成14年10月13日～27日 | 第17回国民文化祭・とっとり2002「美術展(日本画・洋画)」開催。 |
| 平成14年11月2日 | 開館30周年記念事業実施。 |
| 平成15年3月16日 | 高円宮妃殿下が故高円宮さま「素顔の一瞬」(仁風閣)鳥取展の際御来館、御視察。 |
| 平成15年4月1日 | 谷口博繁 国民文化祭推進局長が館長に就任。 |
| 平成16年4月1日 | 管理課を総務課に改称。 |
| 平成17年4月1日 | 本庁化となる。併せて、学芸課、美術振興課の係を廃し、担当制となる。 |
| 平成18年4月1日 | 三田清人 文化観光局長が館長に就任。 |
| 平成18年4月1日 | 山陰海岸学習館及び遠山正瑛資料室が新たに附置される。 |
| 平成19年7月 | 久松山、建物及びお堀をイメージしたロゴ・マークを作成。 |
| 平成19年9月 | 空調設備改修工事・アスベスト撤去工事着工。 |
| 平成20年3月 | アスベスト撤去工事完成。 |
| 平成21年4月1日 | 森谷邦彦 県立県民文化会館館長が館長に就任。 |
| 平成21年4月1日 | 開館時間延長を始める。 |
| 平成21年10月 | 山陰海岸学習館リニューアル整備の着工。 |
| 平成22年1月 | 空調設備改修工事完成。 |
| 平成22年4月1日 | 運転監視及び設備保全業務の外部委託開始に伴い、設備係を2名削減する。 |
| 平成22年4月24日 | 山陰海岸学習館リニューアルオープン。 |
| 平成22年9月12日 | ロシアアルセーニエフ名称沿海地方博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。 |
| 平成22年12月10日 | 韓国江原道国立春川博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。 |
| 平成23年7月 | 博物館カフェリニューアルオープン。(株式会社グラン・クリュ工房(カフェ・ダール・ミュゼ)) |
| 平成23年12月1日 | 韓国江原道国立春川博物館と「職員相互派遣に関する合意書」を締結。 |
| 平成24年3月 | 山陰海岸学習館屋外トイレ棟増築。 山陰海岸学習館ハートフル駐車場の屋根及び玄関までの通路上屋設置。 |
| 平成24年4月1日 | 山内有明 県立鳥取工業高等学校長が館長に就任。 |
| 平成25年1月14日 | 山陰海岸学習館で3D映像「大地と海の物語」上映開始。 |
| 平成25年2月2日 | 開館40周年記念事業実施。 |
| 平成25年10月9日 | 秋篠宮同妃両殿下が平成25年度全国都市緑化祭の際山陰海岸学習館御来館、御視察。 |
| 平成26年1月 | 山陰海岸学習館屋外倉庫新築。 |
| 平成26年3月4日 | 山陰海岸学習館で3D映像「神秘と生命(いのち)の物語」上映開始。 |
| 平成26年3月17日 | 「山陰海岸学習館の在り方について」の報告書を教育長に提言。 |
| 平成26年4月1日 | 大場尚志 東京本部長が館長に就任。 |
| 平成26年6月 | 山陰海岸学習館EV充電器設置。 |

| | |
|---------------|---|
| 平成26年6月27日 | 鳥取県立博物館現状・課題検討委員会を設置。 |
| 平成26年11月1日～2日 | 秋篠宮妃殿下、佳子内親王殿下が第14回全国障がい者芸術・文化祭とつとり大会の際御来館 |
| 平成26年12月 | 山陰海岸学習館屋上防水他工事完成。 |
| 平成27年3月 | 鳥取県立博物館劣化診断・改修計画策定業務完了。 |
| 平成27年3月26日 | 「山陰海岸学習館の機能充実に向けた対策基本計画」策定 |
| 平成27年4月7日 | 「鳥取県立博物館現状・課題検討結果報告書」を教育長に提言。 |
| 平成27年6月26日 | 博物館等地方独立行政法人制度研究会を設置。 |
| 平成27年7月1日 | 総務課に「美術館整備推進担当」を設置。 |
| 平成27年7月17日 | 鳥取県美術館整備基本構想検討委員会を設置。 |
| 平成28年2月2日 | 山陰海岸学習館でダイオウイカ標本の展示公開。 |
| 平成28年2月17日 | 鳥取県立美術館整備基本構想における建設候補地について、鳥取県立美術館候補地評価等専門委員による現地調査及び条件適合性の評価を開始。 |
| 平成28年3月29日 | 「山陰海岸学習館の展示更新等の計画」策定。 |
| 平成28年4月1日 | 山陰海岸学習館を生活環境部に移管。山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館として、新生岩美町立渚交流館と一体的な運営を開始。 |
| 平成28年4月1日 | 行政財産使用許可期間満了によるカフェ事業者公募により、株式会社グラン・クリュ食工房(カフェ・ダール・ミュゼ)が引き続き選定され、営業開始。 |
| 平成28年10月 | 美術館整備に関する県民意識調査を実施。 |
| 平成28年12月 | 外壁等改修工事完成。 |
| 平成29年1月 | 美術館の建設場所に関する県民意識調査を実施。 |
| 平成29年3月3日 | 県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本構想を決定。 |
| 平成29年3月 | 県議会において、建設場所(倉吉市営ラグビー場)を含む基本構想を基にした基本計画策定及びPFI手法導入可能性調査等の実施経費予算が議決。 |
| 平成29年4月1日 | 田中規靖 県教育委員会次長が館長に就任。 |
| 平成29年4月1日 | 総務課美術館整備推進担当を総務課から切り離し、「美術館整備準備室」を設置。 |
| 平成29年8月 | 鳥取県美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会を設置。 |
| 平成30年3月 | 鳥取県立美術館整備基本計画(中間まとめ)を策定。 |
| 平成30年7月 | 県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本計画を策定。 |
| 平成30年9月14日 | 鳥取県立博物館開館50周年記念事業検討プロジェクトチーム設置。 |
| 平成30年11月20日 | 鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会(美術館整備運営事業)を設置。 |
| 平成31年3月19日 | 鳥取県立美術館(仮称)整備運営事業実施方針の策定、公表。 |
| 令和元年7月4日 | 鳥取県立美術館の設置等に関する条例の制定。 |
| 令和元年7月17日 | 鳥取県立美術館整備運営事業の特定事業の選定、公表。 |
| 令和2年3月 | 鳥取県立美術館整備運営事業者との事業契約の締結及び指定管理者の指定。 |
| 令和2年3月31日 | 美術館整備準備室を廃止。 |
| 令和2年4月1日 | (倉吉未来中心内に美術館整備局美術館整備課を新設) |
| 令和3年4月1日 | 尾崎信一郎 副館長が館長に就任。 |
| 令和3年4月1日 | 行政財産使用許可期間満了によるカフェ事業者公募により、株式会社グラン・クリュ食工房(カフェ・ダール・ミュゼ)が引き続き選定され、営業開始。 |
| 令和3年12月26日 | 文化財保護法第53条の規定に基づく公開承認施設として承認。 |
| 令和4年 | 開館50周年を迎える。開館50周年記念事業実施。 |
| 令和4年4月1日 | 漆原芳彦 美術館整備局次長が館長に就任。 |
| 令和4年8月28日 | 企画展「ティラノサウルス展」が、企画展の入場者数の新記録(52,297人)を達成。(8月28日閉幕時には64,139人に到達) |
| 令和4年10月16日 | 開館以来の常設展入場者数200万人達成。 |

2 施設の概要

(1) 鳥取県立博物館

〈規模〉

構造 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階、一部3階

面積 敷地面積 14,228㎡

建築面積 3,576㎡

延床面積 9,699㎡

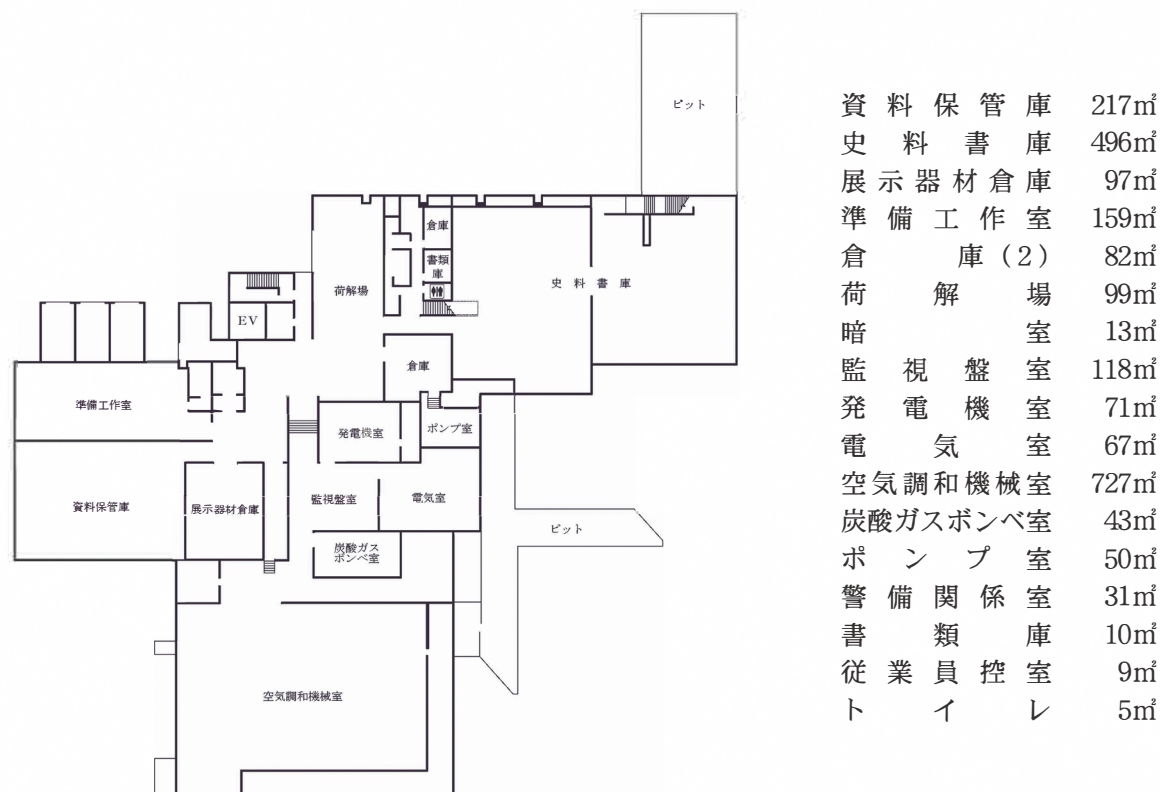
地階 2,668㎡ 1階 3,623㎡ 2階 2,606㎡ 3階 706㎡

屋上階 58㎡ 屋外倉庫(別棟) 38㎡

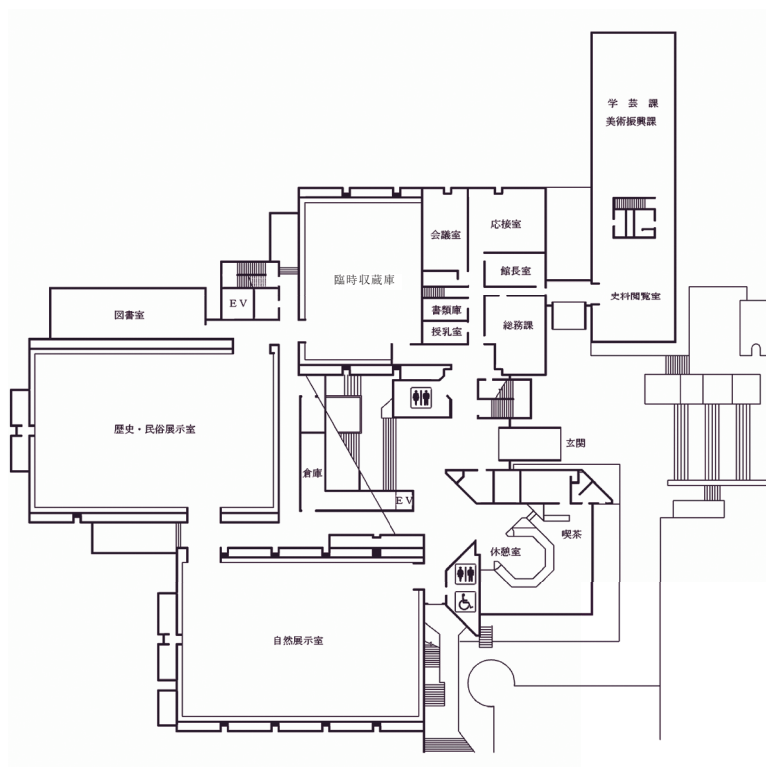
〈主要設備〉

- ① 空気調和設備(温湿度調整)
- ② 収蔵庫、常設・特別展示室、炭酸ガス消火設備 50kgボンベ 112本
- ③ 予備発電設備 6,600V・250KVA
- ④ エレベーター設備 人荷用：定員 59名、積載荷重 3,900kg、1基
乗用：定員 11名、積載荷重 750kg、1基

地階平面図

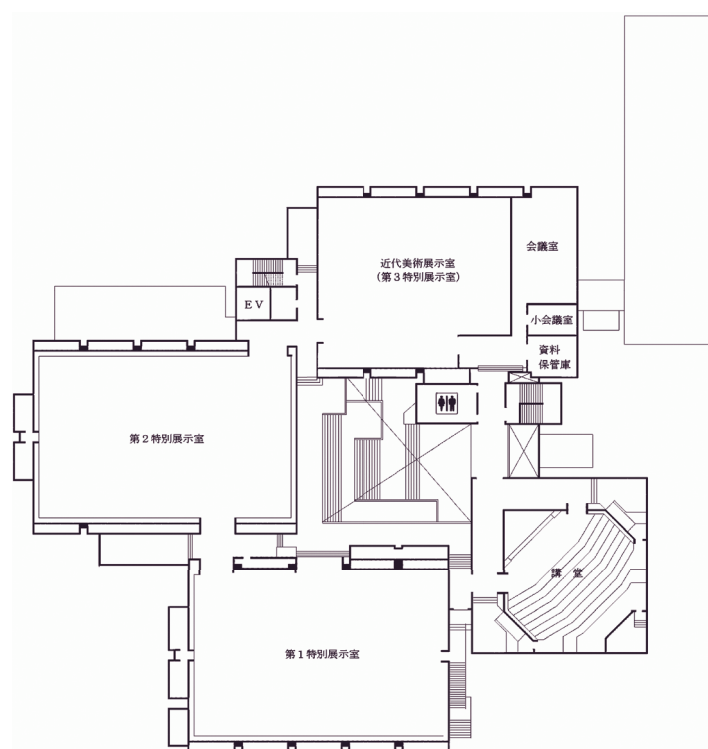


1階平面図



| | |
|----------|------|
| 自然展示室 | 515㎡ |
| 歴史・民俗展示室 | 515㎡ |
| 臨時収蔵庫 | 260㎡ |
| 喫茶・休憩室 | 182㎡ |
| 休憩室(2) | 66㎡ |
| 応接室 | 60㎡ |
| 館長室 | 26㎡ |
| 総務課 | 68㎡ |
| 学芸・美術振興課 | 170㎡ |
| 史料閲覧室 | 111㎡ |
| 図書室 | 108㎡ |
| 会議室 | 50㎡ |
| 書類庫 | 10㎡ |
| 授乳室 | 14㎡ |
| 倉庫(階段下) | 110㎡ |
| 展示室倉庫(2) | 40㎡ |
| トイレ(2) | 49㎡ |

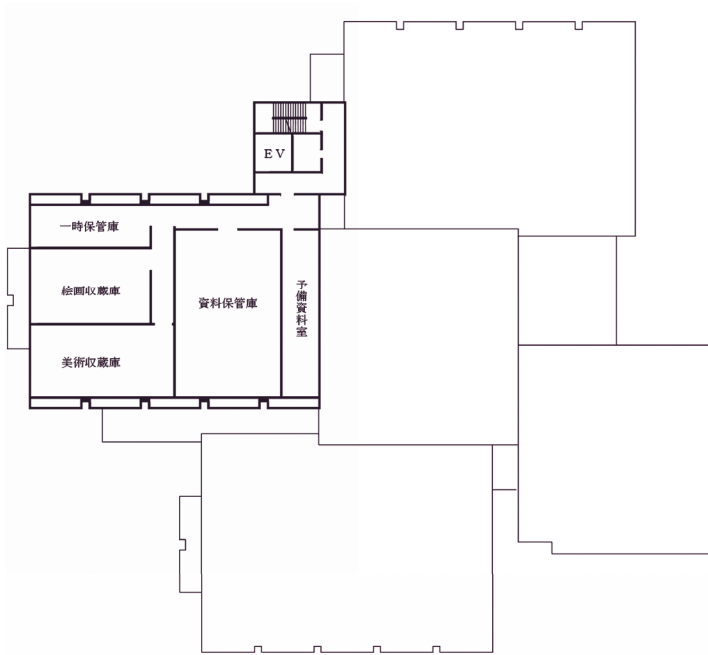
2階平面図



| | |
|----------------------|------|
| 第1特別展示室 | 515㎡ |
| 第2特別展示室 | 515㎡ |
| 近代美術展示室 (第3特別展示室) | 374㎡ |
| 講堂・映写室 | 206㎡ |
| 会議室・小会議室 | 107㎡ |
| 資料保管庫 | 22㎡ |
| 展示室倉庫(2) | 40㎡ |
| 休憩室(2) | 66㎡ |
| トイレ | 30㎡ |

3階平面図

収 蔵 庫 258m²
資 料 保 管 庫 172m²
予 備 資 料 室 60m²



3 昭和47年度～令和4年度利用統計

| 年度 | 区分 | 常設展 | | | | 特別展 | | | | 展覧別 | | | 普及活動 | | 研究相談 | 小計 | 許可利用 | | 合計 |
|------------------|----|--------|-------|--------|---------|------|--|----------|---------|----------|--------|-------|--------|--------|-------|---------|--------|--|---------|
| | | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 開館日数 | 展覧会名 | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | 展示室 | | | 講堂・会議室 | | |
| 昭和47年度 (148日) | 個人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 団体 | 16,804 | 4,231 | 44,662 | 65,697 | 22 | 開館記念 | | | | | | | | | | | | |
| | 計 | 23,831 | 4,714 | 6,947 | 35,492 | 22 | 郷土美術名作展 (10.1～10.22) | (28,563) | (6,437) | (28,213) | 1,686 | 83 | 32,954 | 1,431 | | 103,363 | 34,385 | | 137,748 |
| 昭和48年度 (306日) | 個人 | 40,635 | 8,945 | 51,609 | 101,189 | 23 | 第4回 日展 | 9,072 | 6,148 | 15,126 | 30,346 | | | | | | | | |
| | 団体 | 10,083 | 2,109 | 23,891 | 36,083 | 14 | (4.7～4.29) 日本伝統工芸秀作展 (5.8～5.21) | 964 | 309 | 3,953 | 5,226 | | | | | | | | |
| | 計 | 14,289 | 214 | 5,137 | 19,640 | 22 | 郷土の美術展 } 世界の蝶展 } (9.30～10.21) 計 | 5,792 | 1,464 | 4,751 | 12,007 | 1,700 | 608 | 58,311 | 4,009 | 106,861 | 62,320 | | 169,181 |
| 昭和49年度 (307日) | 個人 | 24,372 | 2,323 | 29,028 | 55,723 | 22 | 前田寛治とその仲間展 (4.28～5.19) | 2,804 | 1,631 | 3,666 | 8,101 | | | | | | | | |
| | 団体 | 8,858 | 1,539 | 21,225 | 31,622 | 30 | 人類の進化と旧石器展 (7.28～8.26) | 4,341 | 831 | 5,018 | 10,190 | | | | | | | | |
| | 計 | 12,967 | 582 | 5,283 | 18,832 | 23 | 日本近世の美術工芸展 (10.13～11.4) 計 | 3,360 | 1,732 | 5,747 | 10,839 | 2,855 | 621 | 56,738 | 3,603 | 84,309 | 60,341 | | 144,650 |
| 昭和50年度 (310日) | 個人 | 21,825 | 2,121 | 26,508 | 50,454 | 22 | 郷土名刀展 | 745 | 255 | 3,092 | 4,092 | | | | | | | | |
| | 団体 | 8,594 | 1,430 | 22,815 | 32,839 | 30 | (5.11～6.1) 鳥取の明治風俗展 (8.2～8.31) | 2,783 | 407 | 4,951 | 8,141 | | | | | | | | |
| | 計 | 11,246 | 1,287 | 5,362 | 17,895 | 23 | 鉄斎展 (10.18～11.9) 計 | 2,902 | 1,171 | 5,774 | 9,847 | 2,975 | 755 | 23,212 | 2,904 | 77,527 | 26,116 | | 103,643 |
| 昭和51年度 (311日) | 個人 | 19,840 | 2,717 | 28,177 | 50,734 | 45 | 世界の貝展 (4.16～5.30) | 6,430 | 1,833 | 13,817 | 22,080 | | | | | | | | |
| | 団体 | 7,097 | 1,088 | 18,097 | 26,282 | 30 | 松方コレクション展 (10.9～11.7) 計 | 11,047 | 1,932 | 10,369 | 23,348 | | | | | | | | |
| | 計 | 10,102 | 274 | 7,157 | 17,533 | 30 | | 15,804 | 10,202 | 26,290 | 52,296 | 2,231 | 618 | 83,822 | 4,803 | 123,406 | 88,625 | | 212,031 |
| | | 17,199 | 1,362 | 25,254 | 43,815 | | | 26,851 | 12,134 | 36,659 | 75,644 | | | | | | | | |

| 年度 | 区分 | 常設展 | | | 特展 | | 別展 | | | | 普及活動 | | | 研究相談 | | 許可利用 | | 合計 | |
|------------------|----|--------|-------|--------|--------|------|---|-------------------|--------------|-------------------|--------------------|--------|--------|--------|-----------|---------|--------|---------|-----------|
| | | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 開館日数 | 展覧会名 | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | 展示室 | 講堂 会議室 | 小計 | 展示室 | | 講堂 会議室 |
| 昭和52年度 (314日) | 個人 | 6,633 | 1,072 | 21,001 | 28,706 | 21 | 第8回日展 (4.29～5.19) 文化庁買上 | 6,219 | 2,557 | 13,035 | 21,811 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 9,983 | 1,443 | 5,606 | 17,032 | 22 | 優秀美術作品展 (8.6～8.26) | 1,338 | 339 | 3,454 | 5,131 | 973 | 984 | 7,594 | 5,425 | 101,701 | 13,019 | 114,720 | |
| | 計 | 16,616 | 2,515 | 26,607 | 45,738 | 30 | 失われた生物展 (10.8～11.6) | 16,233 | 1,604 | 7,746 | 25,583 | 4,500 | 52,525 | 1,481 | 82,664 | 6,600 | 44,214 | 126,878 | |
| 昭和53年度 (312日) | 個人 | 6,885 | 1,062 | 22,959 | 30,906 | 23 | 近代日本画名作展 (4.29～5.21) | 4,064 | 1,519 | 6,585 | 12,168 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 11,454 | 1,974 | 6,629 | 20,057 | 29 | 世界の現代陶芸展 (7.20～8.17) | 782 | 360 | 2,091 | 3,233 | 2,008 | 1,150 | 37,614 | 6,600 | 82,664 | 44,214 | 126,878 | |
| | 計 | 18,339 | 3,036 | 29,588 | 50,963 | 30 | 縄文の文化展 (10.7～11.5) | 6,793 | 1,085 | 3,839 | 11,717 | 2,964 | 27,118 | 1,425 | 82,664 | 6,600 | 44,214 | 126,878 | |
| 昭和54年度 (312日) | 個人 | 6,676 | 924 | 25,049 | 32,649 | 23 | 山陰の仏教美術展 (4.28～5.20) | 2,741 | 671 | 5,636 | 9,048 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 10,412 | 1,331 | 7,607 | 19,350 | 23 | 科学者レオナルド・ダ・ヴィンチ展 (8.4～8.26) | 4,459 | 656 | 5,380 | 10,495 | 775 | 14,143 | 65,403 | 7,918 | 94,044 | 73,321 | 167,365 | |
| | 計 | 17,088 | 2,255 | 32,656 | 51,999 | 15 | 日本海100万年展 (10.6～11.4) | 1,130 | 455 | 2,171 | 3,756 | 17,074 | 37,442 | 1,482 | 94,044 | 65,403 | 7,918 | 73,321 | 167,365 |
| 昭和55年度 (309日) | 個人 | 7,768 | 919 | 22,776 | 31,463 | 30 | 日本の人形文化展 (4.26～5.25) | 2,504 | 442 | 3,980 | 6,926 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 10,135 | 2,927 | 4,970 | 18,032 | 23 | 第11回日展 (6.14～7.6) | 2,390 | 742 | 9,170 | 12,302 | 850 | 456 | 32,357 | 4,729 | 77,969 | 37,086 | 115,055 | |
| | 計 | 17,903 | 3,846 | 27,746 | 49,495 | 22 | 関西洋画の名作展 (10.18～11.9) | 2,970 | 495 | 3,063 | 6,528 | 16,213 | 25,756 | 1,412 | 77,969 | 4,729 | 37,086 | 115,055 | |
| 昭和56年度 (309日) | 個人 | 10,674 | 959 | 26,525 | 38,158 | 23 | 近世の衣裳美術展 (4.25～5.17) | 960 | 537 | 3,566 | 5,063 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 13,210 | 1,885 | 5,831 | 20,926 | 16 | 鳥取県1000年展 (9.12～9.27・10.4～ 10.11・10.21～10.28) | (7,393) 20,346 | (352) 552 | (7,696) 12,049 | (15,441) 32,947 | 800 | 1,012 | 30,606 | 4,000 | 110,019 | 34,606 | 144,625 | |
| | 計 | 23,884 | 2,844 | 32,356 | 59,084 | 21 | 日本の美術展 (10.25～11.15) | 4,315 | 961 | 4,246 | 9,522 | 25,621 | 2,050 | 19,861 | 47,532 | 47,532 | 47,532 | 47,532 | |

| 年度 | 区分 | 常設展 | | | 特展 | | | 別展 | | | 普及活動 | | | 研究相談 | 小計 | 許可利用 | | | 合計 |
|------------------|----|--------|-------|--------|--------|-----------------------------|------|--------|-------|--------|--------|-------|------------------|--------|-------------------|-------------------|---------|-------------------|--------------------|
| | | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 展覧会名 | 開催日数 | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | | | 展示室 | 講義室 | 計 | |
| 昭和57年度 (297日) | 個人 | 7,142 | 625 | 20,152 | 27,919 | 生きてゐる化石展 (4.28～5.23) | 26 | 10,117 | 583 | 7,731 | 18,431 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | |
| | 団体 | 7,078 | 1,058 | 4,180 | 12,316 | 藩政時代の写生画と文人画展 (8.7～8.29) | 23 | 655 | 70 | 3,542 | 4,267 | 879 | 551 | 73,884 | 5,850 | 32,610 | 106,494 | | |
| | 計 | 14,220 | 1,683 | 24,332 | 40,235 | 内外美術名作展 (10.1～10.17) | 17 | 14,177 | 1,147 | 15,543 | 30,867 | | | | | | | | |
| | | | | | | 計 | | | | | | | | | | | | | |
| 昭和58年度 (298日) | 個人 | 4,641 | 450 | 15,817 | 20,908 | 世界の児童画展 (4.29～5.29) | 27 | 7,120 | 130 | 3,106 | 10,356 | | | | | | | | |
| | 団体 | 7,914 | 1,332 | 3,783 | 13,029 | 地球のふしぎ展 (7.16～8.21) | 32 | 3,966 | 218 | 3,921 | 8,105 | 559 | 3,656 (3,110) | 936 | 63,316 (3,110) | 20,186 | 5,980 | 26,166 | 89,482 (3,110) |
| | 計 | 12,555 | 1,782 | 19,600 | 33,937 | 辻晋堂展 (9.23～10.23) | 27 | 14,015 | 763 | 9,450 | 24,228 | | | | | | | | |
| | | | | | | 計 | | | | | | | | | | | | | |
| 昭和59年度 (306日) | 個人 | 5,134 | 578 | 17,227 | 22,939 | はにわ展 (4.28～5.27) | 27 | 7,519 | 292 | 3,266 | 11,077 | | | | | | | | |
| | 団体 | 5,878 | 646 | 3,953 | 10,477 | 京の染展 (7.7～7.29) | 20 | 231 | 278 | 1,592 | 2,101 | 848 | 2,785 (2,115) | 1,057 | 59,884 (2,115) | 11,636 | 6,435 | 18,071 | 77,955 (2,115) |
| | 計 | 11,012 | 1,224 | 21,180 | 33,416 | 近代日本美術の巨匠展 (10.6～11.4) | 26 | 3,997 | 284 | 4,319 | 8,600 | | | | | | | | |
| | | | | | | 計 | | | | | | | | | | | | | |
| 昭和60年度 (301日) | 個人 | 4,957 | 642 | 21,486 | 27,085 | 神々の美術展 (4.27～5.26) | 27 | 1,412 | 197 | 3,206 | 4,815 | | | | | | | | |
| | 団体 | 5,594 | 853 | 4,344 | 10,791 | 昆虫の世界展 (7.26～8.25) | 27 | 6,238 | 146 | 6,083 | 12,467 | 935 | 2,820 (2,562) | 1,117 | 60,030 (2,562) | 28,773 | 5,240 | 34,013 | 94,043 (2,562) |
| | 計 | 10,551 | 1,495 | 25,830 | 37,876 | 計 | | 7,650 | 343 | 9,289 | 17,282 | | | | | | | | |
| | | | | | | 計 | | | | | | | | | | | | | |
| 昭和61年度 (303日) | 個人 | 5,550 | 621 | 22,631 | 28,802 | 山陰の大名展 (4.26～5.25) | 27 | 4,035 | 465 | 7,386 | 11,886 | | | | | | | | |
| | 団体 | 6,166 | 939 | 5,332 | 12,437 | 日本近代洋画の歩み展 (10.7～11.3) | 26 | 2,961 | 756 | 4,724 | 8,441 | 1,449 | 4,501 (4,170) | 1,211 | 68,727 (4,170) | 35,379 (2,462) | 6,020 | 41,399 (2,462) | 110,126 (6,632) |
| | 計 | 11,716 | 1,560 | 27,963 | 41,239 | 計 | | 6,996 | 1,221 | 12,110 | 20,327 | | | | | | | | |
| | | | | | | 計 | | | | | | | | | | | | | |

| 年度 | 区分 | 常設展 | | | 特展 | | 別展 | | | 普及活動 | | | 研究相談 | 小計 | 許可利用 | | 合計 |
|------------------|----|--------|-------|--------|--------|------|-------------------------------|-------|-----|--------|--------|-------|--------------------|-------------------|--------|-------------------|---------------------|
| | | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 開館日数 | 展覧会名 | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 館内 | | | 館外 | 展示室 | |
| 昭和62年度 (305日) | 個人 | 4,960 | 562 | 23,181 | 28,703 | 27 | 狩野派の名宝展 (4.25～5.24) | 1,568 | 611 | 6,695 | 8,874 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 114,205 (5,720) |
| | 団体 | 7,335 | 954 | 9,091 | 17,380 | 26 | 恐竜と鳥獣の歴史展 (8.1～8.30) | 8,306 | 258 | 9,813 | 18,377 | 1,766 | 1,064 (761) | 21,757 (4,959) | 8,936 | 30,693 (4,959) | |
| | 計 | 12,295 | 1,516 | 32,272 | 46,083 | 18 | 開港への序曲展 (9.6～9.23) | 2,393 | 142 | 3,612 | 6,147 | | | | | | |
| 昭和63年度 (301日) | 個人 | 7,976 | 750 | 30,344 | 39,070 | 26 | 近代版画のあけぼの展 (4.23～5.22) | 1,579 | 42 | 2,166 | 3,787 | | | | | | 115,547 (8,023) |
| | 団体 | 5,583 | 841 | 8,091 | 14,515 | 28 | くらしを支える匠の世界展 (10.7～11.6) | 3,126 | 120 | 3,140 | 6,386 | 1,347 | 6,228 (6,071) | 33,827 (1,952) | 9,178 | 43,005 (1,952) | |
| | 計 | 13,559 | 1,591 | 38,435 | 53,585 | | 計 | 4,705 | 162 | 5,306 | 10,173 | | | | | | |
| 平成元年度 (306日) | 個人 | 5,303 | 702 | 27,696 | 33,701 | 28 | 山陰の海展 (7.28～8.27) | 2,954 | 155 | 4,757 | 7,866 | | | | | | 122,326 (16,498) |
| | 団体 | 8,720 | 807 | 9,123 | 18,650 | 27 | 現代美術の創造者たち展 (10.10～11.9) | 2,142 | 87 | 2,728 | 4,957 | 1,263 | 14,942 (14,834) | 28,743 (1,664) | 11,010 | 39,753 (1,664) | |
| | 計 | 14,023 | 1,509 | 36,819 | 52,351 | | 計 | 5,096 | 242 | 7,485 | 12,823 | | | | | | |
| 平成2年度 (304日) | 個人 | 5,011 | 700 | 25,818 | 31,529 | 21 | 濱田台児展 (4.28～5.20) | 615 | 77 | 3,626 | 4,318 | | | | | | 122,169 (10,365) |
| | 団体 | 6,002 | 677 | 6,722 | 13,401 | 28 | 車弥呼の時代をさぐる展 (7.27～8.26) | 2,886 | 244 | 5,743 | 8,873 | 1,592 | 7,462 (7,265) | 36,522 (3,100) | 9,224 | 45,746 (3,100) | |
| | 計 | 11,013 | 1,377 | 32,540 | 44,930 | 27 | 石橋美術館名品展 (10.5～11.4) | 2,445 | 129 | 5,547 | 8,121 | | | | | | |
| 平成3年度 (305日) | 個人 | 4,534 | 702 | 27,667 | 32,903 | 28 | マンモスと人類の時代展 (7.26～8.25) | 7,495 | 356 | 10,470 | 18,321 | | | | | | 134,800 (5,888) |
| | 団体 | 6,790 | 1,106 | 7,139 | 15,035 | 28 | 谷文晁とその周辺の画家たち展 (10.5～11.4) | 1,306 | 13 | 3,278 | 4,597 | 1,354 | 6,161 (5,888) | 45,397 | 9,744 | 55,141 | |
| | 計 | 11,324 | 1,808 | 34,806 | 47,938 | | 計 | 8,801 | 369 | 13,748 | 22,918 | | | | | | |

| 年度 | 区分 | 常設展 | | | 特展 | | | 別展 | | | 普及活動 | | | 研究相談 | 小計 | 許可利用 | | | 合計 |
|-----------------|----|--------|-------|--------|--------|------------------------------|------|-------|-----|--------|--------|------------------|------------------|--------|-------|--------|------------------------------|------------------------------|----|
| | | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 展覧会名 | 開催日数 | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | | | 展示室 | 講義室 | 計 | |
| 平成4年度 (298日) | 個人 | 4,832 | 627 | 27,314 | 32,773 | まつり・獅子と龍 (7.24～8.23) | 28 | 1,096 | 90 | 2,847 | 4,033 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | |
| | 団体 | 5,757 | 992 | 6,020 | 12,769 | 近代の日本画 (10.9～11.8) | 28 | 1,096 | 35 | 3,882 | 5,013 | 1,238 | 3,698 (3,550) | 45,683 | 8,910 | 54,593 | 60,684 (3,550) | 115,277 (3,550) | |
| | 計 | 10,589 | 1,619 | 33,334 | 45,542 | 計 | | 2,192 | 125 | 6,729 | 9,046 | | | | | | | | |
| 平成5年度 (303日) | 個人 | 4,836 | 679 | 26,943 | 32,458 | 大海獣 (7.30～8.29) | 28 | 3,858 | 233 | 6,625 | 10,716 | | | | | | | | |
| | 団体 | 6,276 | 628 | 5,710 | 12,614 | 工芸美術の華 (10.9～11.8) | 28 | 665 | 12 | 2,257 | 2,934 | 1,101 | 5,616 (5,415) | 43,970 | 6,905 | 50,875 | 66,463 (5,415) | 117,338 (5,415) | |
| | 計 | 11,112 | 1,307 | 32,653 | 45,072 | 計 | | 4,523 | 245 | 8,882 | 13,650 | | | | | | | | |
| 平成6年度 (307日) | 個人 | 3,343 | 477 | 20,296 | 24,116 | 水木しげると日本の妖怪 (4.23～5.22) | 28 | 3,816 | 241 | 8,558 | 12,615 | | | | | | | | |
| | 団体 | 7,193 | 224 | 4,701 | 12,118 | 明治維新と鳥取 (10.7～11.6) | 28 | 2,418 | 43 | 3,913 | 6,374 | 829 | 2,305 (2,180) | 31,633 | 4,767 | 36,400 | 59,219 (2,180) | 95,619 (2,180) | |
| | 計 | 10,536 | 701 | 24,997 | 36,234 | 計 | | 6,234 | 284 | 12,471 | 18,989 | | | | | | | | |
| 平成7年度 (305日) | 個人 | 3,010 | 480 | 20,626 | 24,116 | 生命40億年のあゆみ (7.28～8.27) | 28 | 4,669 | 204 | 6,929 | 11,802 | | | | | | | | |
| | 団体 | 3,607 | 364 | 4,582 | 8,553 | 生涯100年記念・里見勝蔵 (10.6～11.5) | 28 | 74 | 40 | 1,546 | 1,660 | 931 | 1,626 (1,466) | 28,764 | 4,425 | 33,189 | 50,068 (1,466) | 83,257 (1,466) | |
| | 計 | 6,617 | 844 | 25,208 | 32,669 | 計 | | 4,743 | 244 | 8,475 | 13,462 | | | | | | | | |
| 平成8年度 (311日) | 個人 | 3,646 | 431 | 20,677 | 24,754 | 大國主と大黒天 (4.26～5.26) | 28 | 305 | 31 | 3,210 | 3,546 | | | | | | | | |
| | 団体 | 4,532 | 792 | 2,541 | 7,865 | 中西国の画家たち展 (6.8～6.30) | 20 | 54 | 94 | 1,967 | 2,115 | 1,393 (1,115) | 7,774 (7,607) | 25,915 | 3,694 | 29,609 | 56,720 (1,115) (7,607) | 86,329 (1,115) (7,607) | |
| | 計 | 8,178 | 1,223 | 23,218 | 32,619 | 前田寛治 (9.29～11.4) | 32 | 342 | 34 | 3,692 | 4,068 | | | | | | | | |

| 年度 | 区分 | 常設展 | | | 県展 | 特 別 | | | 展 覧 | | | 普及活動 | | 研究 相談 | 小 計 | 許 可 利 用 | | 合 計 |
|------------------|----|-------|-------|--------|--------|--|-------|-------|--------|--------|----------------|--------------------|-------|-----------------------------|--------|---------|------------|------------------------------|
| | | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | | 開館 日数 | 展覧会名 | 小・中学生 | 高校生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | | | 展示室 | 講堂・ 会議室 | |
| 平成9年度 (318日) | 個人 | | | | | 救おう！日本の野生生物 (7.24～8.24) | 1,686 | 97 | 3,052 | 4,835 | | | | | | | | |
| | 団体 | 2,889 | 430 | 19,934 | 23,253 | 柴石・応挙と土方稲嶺展 (9.28～10.26) | 47 | 27 | 4,176 | 4,250 | 1,541 [205] | 9,109 (8,767) | | 61,364 [205] (8,767) | 48,595 | 3,423 | 52,018 | 113,382 [205] (8,767) |
| | 計 | 3,495 | 219 | 2,273 | 5,987 | 開館25周年記念 栄光の近世ヨーロッパ絵画展 (11.9～12.7) | 2,182 | 239 | 12,775 | 15,196 | | | | | | | | |
| 平成10年度 (305日) | 個人 | | | | | 天 狗 と 山 伏 (10.3～11.3) | 733 | 233 | 3,260 | 4,226 | | | | | | | | |
| | 団体 | 4,824 | 499 | 19,948 | 25,271 | 戦後日本画の歩み (11.14～12.13) | 164 | 148 | 3,171 | 3,483 | 1,385 [149] | 4,918 (4,717) | 1,021 | 54,257 [149] (4,717) | 36,098 | 3,445 | 39,543 | 93,800 [149] (4,717) |
| | 計 | 3,663 | 1,416 | 2,962 | 8,041 | 計 | 897 | 381 | 6,431 | 7,709 | | | | | | | | |
| 平成11年度 (308日) | 個人 | | | | | かむ・さす・かぶれる (7.23～8.22) | 4,673 | 132 | 8,324 | 13,129 | | | | | | | | |
| | 団体 | 2,829 | 301 | 17,234 | 20,364 | 民芸運動と岡村吉右衛門 (10.1～10.31) | 25 | 12 | 2,157 | 2,194 | 1,337 [278] | 15,007 (14,762) | 1,138 | 65,188 [278] (14,762) | 42,667 | 4,110 | 46,777 | 111,965 [278] (14,762) |
| | 計 | 3,370 | 703 | 2,827 | 6,900 | 計 | 4,698 | 144 | 10,481 | 15,323 | | | | | | | | |
| 平成12年度 (312日) | 個人 | | | | | む き ば ば ん だ (7.25～8.23) | 1,351 | 140 | 4,690 | 6,181 | | | | | | | | |
| | 団体 | 2,971 | 313 | 15,778 | 19,062 | 現代中国の美術 (11.3～12.3) | 71 | 140 | 2,889 | 3,100 | 2,878 [198] | 13,039 (12,838) | 902 | 57,945 [198] (12,838) | 29,526 | 3,471 | 32,997 | 90,942 [198] (12,838) |
| | 計 | 3,136 | 958 | 3,540 | 7,634 | 計 | 1,422 | 280 | 7,579 | 9,281 | | | | | | | | |
| 平成13年度 (312日) | 個人 | | | | | トリピー森の大冒険 (7.25～8.22) | 1,642 | 51 | 3,342 | 5,035 | | | | | | | | |
| | 団体 | 4,322 | 704 | 27,622 | 32,648 | 現代美術への招待 (10.2～11.2) | 382 | 101 | 3,101 | 3,584 | 2,073 [180] | 11,773 (11,566) | 621 | 67,631 [180] (11,566) | 49,917 | 3,321 | 53,238 | 120,869 [180] (11,566) |
| | 計 | 2,976 | 651 | 3,411 | 7,038 | 計 | 2,024 | 152 | 6,443 | 8,619 | | | | | | | | |
| | | 7,298 | 1,355 | 31,033 | 39,686 | | | | | | | | | | | | | |

| 年度 | 区分 | 常設展 | | | | 県展 | 特別展 | | | | 普及活動 | | | 研究相談 | | 許可利用 | | 合計 | | | | |
|------------------|----|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-----------------|-------|-------|-------|--------|---------|---------|-------|--------|--------|-------|--------|-----------------------------|-----|--|
| | | 幼児 | 小・中学生 | 高校生 | 学生 | | 一般 | 計 | 幼児 | 小・中学生 | 高校生 | 学生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | 展示室 | | 講堂・会議室 | | | |
| 平成19年度 (280日) | 個人 | 2079 | 3832 | 568 | 590 | 14,308 | 21,377 | | 35 | 403 | 108 | 64 | 1,138 | 1,748 | | | | | | | | |
| | 団体 | 435 | 1,780 | 101 | 40 | 1,183 | 3,539 | (第51回) 3,847 | 2,101 | 4,074 | 375 | 311 | 5,900 | 12,761 | | | | | | | | |
| | 計 | 2,514 | 5,612 | 669 | 630 | 15,491 | 24,916 | | (121) | (185) | (12) | (28) | (2,070) | (2,416) | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 107 | 1,080 | 1,217 | 278 | 5,170 | 7,852 | 2,093 | 38,759 | 24,920 | 1,272 | 26,192 | 98,602 (376) (19,590) | 577 | |
| 平成20年度 (334日) | 個人 | 3,251 | 6,115 | 1,119 | 965 | 18,024 | 29,474 | | 90 | 173 | 197 | 160 | 3,583 | 4,203 | | | | | | | | |
| | 団体 | 86 | 2,188 | 413 | 16 | 740 | 3,443 | (第52回) 3,686 | 4,073 | 7,730 | 382 | 340 | 9,991 | 22,516 | | | | | | | | |
| | 計 | 3,337 | 8,303 | 1,532 | 981 | 18,764 | 32,917 | | 34 | 757 | 92 | 100 | 3,820 | 4,803 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 60 | 271 | 935 | 289 | 2,143 | 3,698 | 2,322 | 7,598 | 29,924 | 1,701 | 31,625 | 82,858 (614) (971) | 404 | |
| 平成21年度 (332日) | 個人 | 1,370 | 3,031 | 566 | 918 | 16,855 | 22,740 | | 4,264 | 8,949 | 1,612 | 906 | 20,200 | 35,931 | | | | | | | | |
| | 団体 | 246 | 2,105 | 532 | 163 | 652 | 3,698 | | 88 | 554 | 459 | 193 | 5,064 | 6,358 | | | | | | | | |
| | 計 | 1,616 | 5,136 | 1,098 | 1,081 | 17,507 | 26,438 | | 922 | 3,472 | 723 | 259 | 3,695 | 9,071 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 30 | 509 | 84 | 75 | 2,888 | 3,586 | 2,551 | 8,702 | 38,331 | 1,800 | 40,131 | 65,426 (761) (2,184) | 416 | |
| | | | | | | | | 112 | 154 | 39 | 45 | 2,267 | 2,617 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 1,240 | 5,327 | 1,825 | 1,017 | 17,910 | 27,319 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 区分 年度 | 常設展 | | | | 特別展 | | | | 普及活動 | | | | 許可利用 | | 合計 | | | | | |
|------------------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-----|-------|--------|--------|-------|--------|----------|--------|--------|-----------|--------|
| | 幼児 | 小中学生 | 高校生 | 学生 | 一般 | 計 | 幼児 | 小中学生 | 高校生 | 学生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | | 研究 相談 | 小計 | 展示室 | 講堂 会議室 | 計 |
| 平成22年度 (336日) | 個人 | 1,990 | 4,276 | 622 | 789 | 16,551 | 24,228 | 36 | 60 | 132 | 156 | 3,346 | 3,730 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 191 | 1,476 | 114 | 36 | 844 | 2,661 | 1,235 | 3,529 | 532 | 414 | 5,382 | 11,092 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 計 | 2,181 | 5,752 | 736 | 825 | 17,395 | 26,889 | 49 | 447 | 30 | 102 | 2,053 | 2,681 | 1,943 | 3,452 | 295 | 57,990 | 47,808 | 1,648 | 49,456 |
| | | | | | | | | | | | | | | | [432] | [432] | | | | |
| 平成23年度 (338日) | 個人 | 3,039 | 5,639 | 586 | 779 | 19,305 | 29,348 | 51 | 709 | 61 | 147 | 2,998 | 3,966 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 327 | 2,706 | 182 | 111 | 1,854 | 5,180 | 2,489 | 4,985 | 611 | 498 | 7,899 | 16,482 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 計 | 3,366 | 8,345 | 768 | 890 | 21,159 | 34,528 | 69 | 463 | 16 | 59 | 1,144 | 1,751 | 1,745 | 10,191 | 236 | 75,637 | 22,169 | 2,200 | 24,369 |
| | | | | | | | | | | | | | | | [414] | [414] | | | | |
| 平成24年度 (334日) | 個人 | 2,541 | 4,975 | 856 | 1,371 | 24,819 | 34,562 | 165 | 674 | 81 | 218 | 6,970 | 8,108 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 343 | 2,946 | 467 | 67 | 1,472 | 5,295 | 2,222 | 5,028 | 703 | 1,126 | 11,011 | 20,090 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 計 | 2,884 | 7,921 | 1,323 | 1,438 | 26,291 | 39,857 | 26 | 419 | 206 | 94 | 2,171 | 2,916 | 2,807 | 2,852 | 182 | 82,687 | 22,806 | 1,609 | 24,415 |
| | | | | | | | | | | | | | | | [462] | [462] | | | | |
| 平成25年度 (354日) | 個人 | 2,138 | 3,532 | 547 | 700 | 19,018 | 25,935 | 916 | 2,226 | 262 | 322 | 4,032 | 7,758 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 479 | 1,899 | 276 | 40 | 2,304 | 4,998 | 88 | 472 | 256 | 160 | 8,065 | 9,041 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 計 | 2,617 | 5,431 | 823 | 740 | 21,322 | 30,933 | 60 | 262 | 37 | 74 | 2,677 | 3,110 | 2,794 | 4,397 | 350 | 63,756 | 33,354 | 1,302 | 34,656 |
| | | | | | | | | | | | | | | | [207] | [207] | | | | |

| 区分 年度 | 常設展 | | | | 特展 | | | | 別展 | | | | 普及活動 | | | | 許可利用 | | 合計 | |
|------------------|-----|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-----|-----|--------|--------|-------|-------|----------|---------|--------|-----------|--------|---------|
| | 幼児 | 小中学生 | 高校生 | 学生 | 一般 | 計 | 幼児 | 小中学生 | 高校生 | 学生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | 研究 相談 | 小計 | 展示室 | 講堂 会議室 | | |
| 平成26年度 (331日) | 個人 | 2,344 | 3,988 | 592 | 1,239 | 19,169 | 60 | 325 | 295 | 217 | 3,147 | 4,044 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | |
| | 団体 | 176 | 2,524 | 523 | 28 | 1,327 | 169 | 230 | 95 | 59 | 2,353 | 2,906 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | |
| | 計 | 2,520 | 6,512 | 1,115 | 1,267 | 20,496 | 1,468 | 3,198 | 265 | 633 | 6,162 | 11,726 | 2,263 | 8,537 | 485 | 66,504 | 14,193 | 1,541 | 15,734 | 82,238 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成27年度 (336日) | 個人 | 5,486 | 8,541 | 889 | 1,095 | 32,320 | 92 | 432 | 584 | 157 | 5,439 | 6,704 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 156 | 1,799 | 564 | 57 | 1,288 | 6,198 | 8,978 | 525 | 550 | 14,253 | 30,504 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 計 | 5,642 | 10,340 | 1,453 | 1,152 | 33,608 | 29 | 412 | 52 | 135 | 3,556 | 4,184 | 2,727 | 6,972 | 437 | 109,839 | 24,809 | 2,497 | 27,306 | 137,145 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成28年度 (331日) | 個人 | 2,208 | 4,431 | 504 | 714 | 19,406 | 54 | 168 | 67 | 265 | 2,932 | 3,486 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 173 | 1,987 | 281 | 218 | 1,660 | 1,602 | 4,259 | 172 | - | 7,327 | 13,360 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 計 | 2,381 | 6,418 | 785 | 932 | 21,066 | 87 | 747 | 407 | 192 | 2,889 | 4,322 | 2,157 | 7,653 | 552 | 66,311 | 22,433 | 998 | 23,431 | 89,742 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成29年度 (330日) | 個人 | 3,044 | 4,294 | 751 | 932 | 20,628 | 78 | 208 | 59 | 173 | 5,519 | 6,037 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 団体 | 236 | 1,778 | 294 | 38 | 1,769 | 2,276 | 3,493 | 233 | 392 | 6,124 | 12,518 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 計 | 3,280 | 6,072 | 1,045 | 970 | 22,397 | 63 | 598 | 29 | - | 3,315 | 4,005 | 3,092 | 5,897 | 597 | 74,564 | 22,736 | 1,740 | 24,476 | 99,040 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 区分 年度 | 常設展 | | | | | 特別展 | | | | | 普及活動 | | | 許可利用 | | 合計 | |
|------------------|-----|-------|-------|-------|-----|--------|--------|-------|-------|-----|------|--------|--------|--------|-----------|-------|--------|
| | 幼児 | | 中学生 | | 高校生 | 小学生 | | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | 研究相談 | 小計 | 展示室 | 講堂 会議室 | | 計 |
| | 個人 | 団体 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | 個人 | | 個人 |
| 平成30年度 (328日) | 個人 | 1,927 | 3,376 | 501 | 658 | 15,447 | 21,909 | 37 | 80 | 53 | - | 2,423 | 2,593 | - | - | - | - |
| | 団体 | 206 | 1,657 | 135 | 32 | 1,911 | 3,941 | 1,717 | 3,773 | 239 | - | 6,144 | 11,873 | - | - | - | - |
| | 計 | 2,133 | 5,033 | 636 | 690 | 17,358 | 25,850 | 34 | 826 | 154 | - | 3,641 | 4,655 | 2,717 | 5,358 | 2,711 | 38,964 |
| 令和元年度 (329日) | 個人 | 1,822 | 3,646 | 419 | 745 | 20,096 | 26,728 | 237 | 474 | 504 | 242 | 4,769 | 6,226 | - | - | - | - |
| | 団体 | 330 | 1,595 | 56 | 45 | 2,483 | 4,509 | 993 | 2,287 | 153 | 303 | 5,105 | 8,841 | - | - | - | - |
| | 計 | 2,152 | 5,241 | 475 | 790 | 22,579 | 31,237 | 39 | 427 | 27 | - | 3,440 | 3,933 | 2,927 | 7,280 | 2,607 | 15,418 |
| 令和2年度 (305日) | 個人 | 2,299 | 4,227 | 527 | 950 | 21,114 | 29,117 | 145 | 349 | 86 | 217 | 3,768 | 4,565 | - | - | - | - |
| | 団体 | 168 | 1,391 | 174 | 31 | 1,756 | 3,520 | 1,074 | 2,256 | 275 | 5 | 6,845 | 10,455 | - | - | - | - |
| | 計 | 2,467 | 5,618 | 701 | 981 | 22,870 | 32,637 | 341 | 1,194 | 200 | 373 | 8,782 | 10,890 | 2,790 | 3,191 | 500 | 14,044 |
| 令和3年度 (321日) | 個人 | 3,055 | 4,627 | 626 | 818 | 16,167 | 25,293 | 47 | 270 | 92 | 33 | 1,536 | 1,978 | - | - | - | - |
| | 団体 | 189 | 1,898 | 382 | 2 | 1,815 | 4,286 | 2,165 | 3,438 | 422 | - | 7,376 | 13,401 | 1,790 | 3,254 | 1,512 | 31,490 |
| | 計 | 3,244 | 6,525 | 1,008 | 820 | 17,982 | 29,579 | 149 | 926 | 209 | - | 3,721 | 5,005 | 1,790 | 3,254 | 1,512 | 31,490 |
| | | | | | | | | 42 | 640 | 199 | - | 2,802 | 3,683 | 29,978 | 29,978 | 1,512 | 92,942 |
| | | | | | | | | 40 | 63 | 71 | - | 2,433 | 2,607 | 61,452 | 61,452 | 1,512 | 92,942 |
| | | | | | | | | 2,443 | 5,337 | 993 | 33 | 17,868 | 26,674 | [273] | [273] | | [273] |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 区分 年度 | 常設展 | | | | | 特 別 展 | | | | 普及活動 | | | 許可利用 | | 合計 | | | |
|-----------------|-----|-------|-------|-----|-----|--------|--------|--------|--------|-------|-----|--------|------------------|-------|----------------|-------|-------|-----------|
| | 幼児 | 小中学生 | 高校生 | 学生 | 一般 | 計 | 幼児 | 小中学生 | 高校生 | 学生 | 一般 | 計 | 館内 | 館外 | | 小計 | 展示室 | 講堂 会議室 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和4年度 (323日) | 個人 | 5,926 | 7,235 | 570 | 722 | 14,765 | 29,218 | 43 | 262 | 49 | - | 4,705 | | | | | | |
| | 団体 | 302 | 2,256 | 121 | 0 | 1,931 | 4,610 | 14,813 | 16,054 | 926 | - | 32,346 | 1,464 | 2,918 | 144 | 9,712 | 1,651 | |
| | 計 | 6,228 | 9,491 | 691 | 722 | 16,696 | 33,828 | 307 | 1,498 | 156 | 290 | 5,239 | 1,464 (1,532) | 2,918 | 144 (1,532) | 9,712 | 1,651 | 11,363 |
| | | | | | | | | 15,203 | 17,896 | 1,253 | 290 | 43,899 | | | | | | |

(1) 普及活動・館内欄の〔 〕は、常設展・企画展におけるギャラリートーク参加者数(内数)であり、同欄においては外数、館外欄の()は巡回展入場者数で内数

(2) 許可利用・展示室欄の()は共催展入場者数で内数

(3) 平成19年度から「特別展」を「企画展」に名称変更

(4) 令和2年度企画展「こんにちは変形菌!」の学生5名は学校団体による入場者数であり、その他の学生は一般へ計上

(5) 平成28年度から令和3年度までの企画展に係る、高校生・学生の「-」は一般へ計上

(6) 令和4年度企画展「三蔵法師が伝えたもの」「ティラノサウルス展」「安岡信義」に係る、学生の「-」は一般へ計上

4 昭和47年度～平成18年度催物展（企画展）開催状況

| 年度 | 展覧会名 | 期 間 | 会 場 | 摘 要 |
|-----|----------------------------------|---------------------|-------------------------|--------------------------|
| S47 | 鳥取県の民俗年中行事写真展 | S48. 3. 3～S48. 3.25 | 第2展示室 | |
| 48 | 博物館美術資料館蔵品展 | S48. 7.31～S48. 8.19 | 第3展示室 | |
| 49 | 日 本 の 野 鳥 展 | S49. 5.21～S49. 6. 9 | 〃 | |
| | 大 工 道 具 展 | S50. 3.15～S50. 3.30 | 〃 | |
| 50 | 日 本 の 野 鳥 展 | S50. 4.26～S50. 5. 9 | 〃 | |
| | 美 術 収 蔵 品 展 | S50. 6.17～S50. 7.13 | 〃 | |
| | 空から見た郷土写真展 | S50. 9.13～S50. 9.24 | 第2展示室 | |
| | 島 田 元 旦 展 | S51. 2.24～S51. 3.21 | 第3展示室 | |
| | 因 伯 の 古 絵 図 展 | S51. 3.27～S51. 4.11 | 〃 | |
| 51 | 郷土に伝わる仏画展 | S51. 6.22～S51. 7.11 | 〃 | |
| | 博物館資料館蔵品展 | S51. 7.27～S51. 8.18 | 〃 | |
| | 発掘展因伯の古代を掘る | S51. 8.24～S51. 9.12 | 〃 | |
| | 失われた漁具展 | S51.11.14～S51.11.28 | 〃 | |
| | 公募科学写真展 | S52. 3.13～S52. 3.27 | 第2展示室 | |
| 52 | 日本列島の野鳥展 | S52. 5.28～S52. 6.19 | 第3展示室 | |
| | 冬の民具展 | S52.11.12～S52.11.27 | 〃 | |
| 53 | 山陰海岸の生物展 | S53. 5.27～S53. 6.18 | 〃 | |
| | 美術資料館蔵品展 | S53. 6.22～S53. 7. 9 | 第1展示室 第3展示室 | |
| | 秋のキノコ展 | S53.11.11～S53.12. 3 | 第3展示室 | |
| | 民俗行事写真展 | S54. 3.10～S54. 3.25 | 〃 | |
| 54 | 発掘資料展 一秋里遺跡を掘る一 | S54. 6. 1～S54. 6.15 | 〃 | |
| | 古文書展と古地図展 | S54. 6.23～S54. 7. 8 | 〃 | |
| | 石谷美術コレクション展 | S55. 1. 8～S55. 1.27 | 第1展示室 第2展示室 第3展示室 | |
| | 空からみた郷土写真展 | S55. 3. 1～S55. 3.16 | 第2展示室 | |
| | アインシュタイン 生誕100年記念写真展 | S55. 3. 1～S55. 3.16 | 第3展示室 | 京都ドイツ文化センター共 催、鳥取大学協賛 |
| 55 | 古文書展～因・伯の木綿～ | S55. 7.13～S55. 7.20 | 〃 | |
| | 自然資料展 | S55. 8. 2～S55. 8.31 | 〃 | |
| | 旧鳥取駅資料展 | S56. 3. 7～S56. 3.22 | 〃 | |
| 56 | シカゴ・ランドフォールプレス版画展 ～現代アメリカの版画～ | S56. 6.16～S56. 6.28 | 〃 | |
| 57 | 自然資料展 | S57. 7.17～S57. 7.31 | 〃 | |
| | 館蔵美術資料展 | S57.11. 3～S57.11.23 | 第1展示室 | |
| | 鳥 取 城 | S58. 3.20～S58. 4. 3 | 第3展示室 | |
| 58 | 前 田 寛 治 ～油彩と素描～ | S58. 4. 9～S58. 6.26 | 〃 | |
| | 堀 家 資 料 ～儒家堀家をめぐる人々～ | S58.11. 1～S58.11.20 | 〃 | |
| 59 | 生 駒 標 本 展 | S59. 8. 7～S59. 8.30 | 〃 | |
| | 空から見た郷土写真展 | S60. 3. 1～S60. 3.17 | 第2展示室 | |
| 60 | 近世のやきものとぬりもの展 | S60. 6.18～S60. 6.30 | 第1展示室 | |
| | 中 島 菜 刀 展 | S60. 9. 3～S60. 9.16 | 第1展示室 第3展示室 | |

| 年度 | 展覧会名 | 期 間 | 会 場 | 摘要 |
|----|------------------------------|-----------------------|----------------|-----------------------------------|
| 61 | 自 然 資 料 展 | S61. 8. 1 ~ S61. 8.28 | 第2展示室 | |
| 62 | 因 伯 の 古 地 図 展 | S62. 3.28 ~ S62. 4.19 | 第1展示室 | |
| | 考 古 資 料 展 ～発掘された古代の情報～ | S62.10.21 ~ S62.11.15 | 第3展示室 | |
| | 尾 崎 悌 之 助 遺 作 展 | S62.10.31 ~ S62.11.11 | 第1展示室 第2展示室 | |
| 63 | 自 然 標 本 展 ～夏休みに学ぶ自然のいろいろ～ | S63. 7.27 ~ S63. 8.21 | 第2展示室 | |
| | 君 野 コ レ ク シ ョ ン 展 | S63. 8. 7 ~ S63. 8.21 | 第1展示室 第3展示室 | |
| | 第31回日本伝統工芸中国支部展 | S63. 9.18 ~ S63. 9.25 | 第3展示室 | 日本工芸会中国支部ほか 共催 |
| | 絵 馬 と 信 仰 ～鳥取県の絵馬～ | S63.11.15 ~ S63.12. 4 | 〃 | |
| H1 | 橋 本 興 家 版 画 展 | H 1. 3.11 ~ H 1. 4.16 | 第1展示室 第3展示室 | |
| | オ ラ ン ダ 現 代 美 術 展 | H 1. 4.23 ~ H 1. 5. 7 | 第2展示室 | オランダ・トットリ現代 美術交流展実行委員会ほ か共催 |
| | 因・伯と但馬の襖絵 空から見た郷土のすがた展 | H 1. 7. 8 ~ H 1. 7.30 | 第3展示室 | |
| | | H 1.11.16 ~ H 1.12.13 | 第2展示室 | |
| 2 | 第33回日本伝統工芸中国支部展 | H 2. 9.22 ~ H 2. 9.30 | 第3展示室 | 日本工芸会中国支部ほか 共催 |
| | 川と池の自然のくらし | H 2.11.23 ~ H 2.12.16 | 第2展示室 | |
| 3 | 山地の自然のくらし | H 3.12. 4 ~ H 4. 1.19 | 〃 | |
| 4 | 身近な鳥・珍しい鳥 | H 4. 5. 2 ~ H 4. 5.17 | 第1展示室 | |
| | 池 田 光 伸 展 | H 4. 7. 1 ~ H 4. 7.12 | 第3展示室 | |
| | 第35回日本伝統工芸中国支部展 | H 4. 7. 2 ~ H 4. 7. 8 | 第1展示室 | 日本工芸会中国支部ほか 共催 |
| | 海岸地域の自然とくらし | H 4.11.19 ~ H 4.12.13 | 第3展示室 | |
| | 安富コレクション展Ⅰ ～江戸時代の絵画～ | H 5. 2.13 ~ H 5. 3. 7 | 〃 | |
| 5 | 夭折の画家・前田寛治と 異色の彫刻家・辻晋堂 | H 5. 4.25 ~ H 5. 5.30 | 第1展示室 第2展示室 | |
| | 画家 伊谷賢蔵と尾崎悌之助 | H 5.12.16 ~ H 6. 1.23 | 第1展示室 | |
| | 安富コレクション展Ⅱ ～考古資料・工芸資料の美～ | H 6. 2.15 ~ H 6. 3.13 | 〃 | |
| 6 | 空から見た郷土のすがた | H 6. 6.14 ~ H 6. 7. 3 | 第2展示室 | |
| | 鳥 たち の 世 界 | H 6. 7.22 ~ H 6. 8.21 | 第1展示室 | |
| | 山本兼文遺作展 ～描き・彫り・刻み続けた半世紀～ | H 6. 8. 2 ~ H 6. 8.15 | 第2展示室 第3展示室 | |
| | 安富コレクション展Ⅲ ～書と人物～ | H 7. 2.14 ~ H 7. 3.12 | 第1展示室 | |
| 7 | ～信仰の造形～郷土に伝わる仏画展～ | H 7. 4.22 ~ H 7. 5.21 | 第3展示室 | |
| | 因 伯 の 古 地 図 | H 7. 4.28 ~ H 7. 5.21 | 第1展示室 | |
| | 戦後50年・戦争と美術 | H 7. 7.20 ~ H 7. 8.20 | 第3展示室 | |
| | 安富コレクション総合展 | H 8. 2.10 ~ H 8. 3.10 | 第1展示室 | |
| 8 | 山陰海岸とカニ ～カニと一緒に記念写真～ | H 8. 7.19 ~ H 8. 8.25 | 第3展示室 | |

| 年度 | 展覧会名 | 期 間 | 会 場 | 摘 要 |
|----|---|---------------------|----------------|--------------|
| 9 | 鳥取東照宮の宝物 | H 9. 3.27～H 9. 4.20 | 第1展示室 | |
| | 絵図と郷土でみる鳥取城 | H10. 2.13～H10. 3.15 | 〃 | |
| 10 | 岡村吉右衛門コレクション展 — アジアの染織 — | H10. 4.18～H10. 5.17 | 〃 | |
| | ロストワールド 太古の生きもの | H10. 7. 2～H10. 8. 1 | 〃 | |
| 11 | 空から見た郷土のすがた | H11. 4.16～H11. 5.16 | 第2展示室 | |
| | 鳥取県民の明治・大正・昭和 | H11.11.12～H11.12.23 | 第1展示室 | |
| | 河北省の文物と人々の暮らし | H12. 3.10～H12. 4.16 | 〃 | |
| 12 | 河北省の文物と人々の暮らし | H12. 3.10～H12. 4.16 | 〃 | |
| | ふしぎ大陸 南極展 | H12. 4.21～H12. 5.21 | 第2展示室 | |
| | 城下町鳥取の絵図 | H12. 9. 9～H12.10.26 | 第3展示室 | |
| 13 | 絵はがきで綴る鳥取 | H13. 4.27～H13. 5.27 | 第2展示室 | 入場者数 15,089名 |
| | ピカソ銅版画展 | H13.11.16～H13.12. 9 | 〃 | |
| 14 | すばる望遠鏡 — 宇宙を探る新しい眼 — | H14. 4.20～H14. 5.19 | 第3展示室 | 入場者数 4,270名 |
| | 数学と遊ぼう — 形の数のワンダーランド — | H14.12.12～H15. 1.19 | 第2展示室 | 入場者数 4,754名 |
| | 高知県立美術館ベストセレクション シャガール版画展～愛の賛歌～ | H15. 3.15～H15. 4.13 | 第1展示室 第2展示室 | 入場者数 5,409名 |
| 15 | 因伯の古代寺院 | H15. 4.26～H15. 5.25 | 第1展示室 | 入場者数 4,532名 |
| | 現代の表現 鳥取 vol.1 4Rooms — 4つの同時代的感性 — | H15.12.17～H16. 1.11 | 第2展示室 | 入場者数 1,173名 |
| | 富山県立近代美術館 所蔵ルオー版画展 | H16. 2.28～H16. 3.28 | 第1展示室 第2展示室 | 入場者数 3,018名 |
| 16 | 発見しよう! 自然のふしぎ | H16. 7.17～H16. 8.25 | 第1展示室 | 入場者数 5,794名 |
| | 空から見た郷土のすがた | H16. 7.17～H16. 8.25 | 第2展示室 | 〃 |
| | 現代の表現 鳥取 vol.2 平久弥・池本喜巳 | H16.11.21～H16.12.19 | 〃 | 入場者数 3,967名 |
| | 郷土作家展 版画の誌 長谷川富三郎 | H16.12.23～H17. 1.23 | 〃 | 入場者数 2,513名 |
| | 共同企画展 三重奏 鳥取県立博物館・倉吉博物館・ 米子市美術館のコレクションで つくる展覧会 | H17. 2. 5～H17. 2.27 | 第1展示室 | 入場者数 1,364名 |
| | 丸沼芸術の森所蔵 アンドリュウ・ワイエス水彩素描展 | H17. 3.12～H17. 4.17 | 第1展示室 第2展示室 | 入場者数 8,216名 |
| 17 | 鳥取の山岳信仰 | H17.10. 7～H17.11. 6 | 第1展示室 | 入場者数 5,432名 |
| | 現代の表現 鳥取 vol.3 嶋田悦子・福井貞子 | H17.10. 8～H17.11. 6 | 第2展示室 | 入場者数 5,379名 |
| | 郷土作家展 異景 — 八橋誠滋／渡里彰造の世界 — | H18. 2. 7～H18. 2.26 | 第1展示室 | 入場者数 915名 |
| 18 | 遠い海 | H18. 7.15～H18. 8.27 | 〃 | 入場者数 20,378名 |
| | 郷土作家展 海と空と 角護・石谷孝二 | H19. 3. 3～H19. 3.18 | 第2展示室 | 入場者数 1,072名 |

※1 平成15年度から「企画展」に名称変更

※2 平成19年度から従前の「企画展」を廃止

5 条例・規則

○鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年7月7日鳥取県条例第29号）

（目的）

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項に基づき、鳥取県立博物館の設置及びその管理に関する事項について定めることを目的とする。

（設置）

第2条 県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）を鳥取市に設置する。

（開館時間）

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時まで（教育委員会があらかじめ指定する日にあつては、午前9時から午後7時まで）とする。

2 教育委員会は、前項の規定により指定した日を掲示その他適当な方法により公表しなければならない。

3 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に第1項の開館時間を変更することができる。

4 教育委員会は、前項の規定により開館時間を変更するときは、あらかじめその旨を掲示しなければならない。

（休館日）

第4条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

（1）月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））

（2）休日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）

（3）12月29日から翌年の1月3日までの日

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館し、又は休館日に開館することができる。

3 教育委員会は、前項の規定により臨時に休館し、又は休館日に開館するときは、あらかじめその旨を掲示しなければならない。

（利用の許可）

第5条 博物館を利用しようとする者は、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、その利用（展示室、講堂又は会議室に係るものに限る。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

（1）公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。

（2）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれがあると認められるとき。

（3）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になると認められるとき。

（行為の制限等）

第6条 博物館においては、次の行為をしてはならない。

（1）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をすること。

（2）許可を受けずに博物館資料を模写し、又は撮影すること。

（3）所定の場所以外の場所において喫煙し、又は飲食をすること。

（4）許可を受けずに物品を販売すること。

(5) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をすること。

(6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が定める行為

2 教育委員会は、前項の規定に違反し、又はそのおそれのある者に対しては、博物館への入館を拒み、又は博物館からの退去を命ずることができる。

(措置命令)

第7条 教育委員会は、博物館の適正な管理を図るため必要があると認めるときは、博物館の利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)その他の博物館を使用する者に対し、必要な措置を命ずることができる。

(許可の取消し)

第8条 教育委員会は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、第5条第1項又は第6条第1項第2号若しくは第4号の許可を取り消すことができる。

(1) この条例若しくはこの条例に基づく教育委員会規則又はこれらの規定に基づく処分に違反したとき。

(2) 前条の命令に従わないとき。

(3) 許可の条件に違反したとき。

(4) 詐欺その他不正の行為により許可を受けたとき。

(5) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障がある行為をし、又はそのおそれのあるとき。

(使用料の徴収)

第9条 博物館の利用については、別表に定めるところにより、使用料を徴収する。

(使用料の減免)

第10条 知事は、特別の理由があるときは、規則で定めるところにより、使用料を減免することができる。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関する事項は、教育委員会規則で定める。

(以下附則省略)

別表(第9条関係)

1 通常展示の入館料

| 区 分 | 金 額 |
|----------------------------|--------------|
| 個人(一般人に限る。) | 1人1回につき 180円 |
| 団体(一般人の団体であって20人以上のものに限る。) | 1人1回につき 150円 |

2 特別展示(博物館が主催して行う特別の企画による展示をいう。)の入館料

展示に要する経費を勘案して教育委員会が別に定める額

3 展示室等使用料

| 区 分 | 金 額 |
|-------|----------------------------|
| 第1展示室 | 1日につき 13,300円 半日につき 6,650円 |
| 第2展示室 | 1日につき 13,300円 半日につき 6,650円 |
| 第3展示室 | 1日につき 10,380円 半日につき 5,190円 |
| 講 堂 | 1日につき 5,320円 半日につき 2,660円 |
| 会 議 室 | 1時間につき 270円 |

備考

- 1 この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 2 午後5時を超えて展示室又は講堂を利用するときは、この表に定める使用料の額に、1時間につき次の表の左欄に掲げる区分に応じてそれぞれ同表の右欄に掲げる額の使用料を加算する。この場合において、利用時間が1時間未満であるとき、又は利用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算するものとする。

| 区 分 | 金 額 |
|-------|---------------|
| 第1展示室 | 1時間につき 1,660円 |
| 第2展示室 | 1時間につき 1,660円 |
| 第3展示室 | 1時間につき 1,300円 |
| 講 堂 | 1時間につき 660円 |

- 3 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料（備考2により加算した使用料を含む。）の額に当該額の2割に相当する額を加算する。

○鳥取県立博物館協議会に関する条例（昭和33年4月1日鳥取県条例第16号）

（設置）

第1条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、鳥取県立博物館に鳥取県立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（定数）

第2条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15人以内とする。

（任命の基準）

第3条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

（任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（雑則）

第5条 この条例に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、協議会が定める。

（以下附則省略）

○鳥取県立博物館の管理運営に関する規則（昭和47年9月29日鳥取県教育委員会規則第7号）

（趣旨）

第1条 この規則は、鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年鳥取県条例第29号。以下「条例」という。）第2条の規定により設置された鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（内部組織及び分掌事務）

第2条 博物館に、総務課、学芸課及び美術振興課を置く。

2 各課又は室の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- （1）博物館の施設の管理に関すること。
- （2）博物館協議会に関すること。
- （3）庶務に関すること。

(4) その他他課の所掌に属しないこと。

学芸課

(1) 博物館資料（美術関係の資料を除く。次号及び第3号において同じ。）の収集、保管及び展示に関すること。

(2) 博物館資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。

(3) 博物館資料の調査研究に関すること。

(4) その他博物館の事業に関すること（美術振興課の所掌に属するものを除く。）。

美術振興課

(1) 県立美術館の整備に係る調査に関すること。

(2) 美術関係の資料の収集、保管及び展示に関すること。

(3) 美術関係の資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。

(4) 美術関係の資料の調査研究に関すること。

(5) その他美術関係の博物館の事業に関すること。

(職制)

第3条 博物館に館長を、課に課長を置く。

2 館長又は課長の職務を補佐し、これらの者に事故があるときにその職務を代行させるため必要があると認めるときは、博物館に副館長を、課に課長補佐を置くことができる。

(職員の種類)

第4条 博物館の職員（臨時的任用職員及び非常勤職員を除く。以下同じ。）の種類は、事務職員及び技術職員とする。

(職員の職)

第5条 博物館の職員の職は、別表のとおりとする。

(職員の分担事務)

第6条 職員の分担事務は、館長が定め、教育長に報告しなければならない。

(利用の申込み等)

第7条 博物館の展示室、講堂及び会議室（以下「展示室等」という。）を利用しようとする者は、様式第1号による利用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

2 博物館に入館して博物館資料を観覧しようとする者の利用の申込みについては、教育委員会が別に定めるところによる。

3 教育委員会は、博物館の利用の許可をしたときは、展示室等を利用する者に対しては様式第2号により通知し、博物館に入館して博物館資料を観覧する者（一般人に限る。）に対しては様式第3号による入館券を交付するものとする。

(許可申請)

第8条 条例第6条第1項第2号の許可を受けようとする者は、様式第4号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

2 条例第6条第1項第4号の許可を受けようとする者は、様式第5号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

(使用料の減免)

第9条 博物館の使用料の減免を受けようとする者は、様式第6号による減免申請書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が別に定める場合は、この限りでない。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会の承認を得て、館長が別に定める。

(以下附則及び様式省略)

別表 (第5条関係)

- 1 事務職員又は技術職員をもって充てる職
館長・副館長・課長・課長補佐・係長
- 2 事務職員をもって充てる職
主事
- 3 技術職員をもって充てる職
主幹学芸員・主任学芸員・学芸員・学芸員補・専門員・機械技師・電気技師・自動車整備士・
運転士

○県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免に関する規則 (抄)

(昭和52年3月30日鳥取県規則第15号)

(目的)

第1条 この規則は、鳥取県立学校(以下「県立学校」という。)の授業料(通信制の課程にあっては、受講料。以下同じ。)、入学料及び入学選抜手数料(以下「授業料等」という。)並びに鳥取県立博物館及び鳥取県立青少年社会教育施設(以下「社会教育施設」という。)の使用料の減免に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(授業料等及び使用料の減免)

第2条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免は、次の表の中欄に掲げる授業料等又は使用料について行うものとし、当該授業料等又は使用料の減免を行うことができる場合は、それぞれ同表の右欄に定める事由に該当する場合とする。

| 区 分 | 授業料等又は使用料 | 減 免 事 由 |
|---------|--------------------|--|
| 鳥取県立博物館 | 通常展示の入館料及び特別展示の入館料 | <ol style="list-style-type: none">1 幼児、児童、生徒又は学生(以下「学生等」という。)の引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。2 身体障害者手帳の交付を受けた者、療育手帳の交付を受けた者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者その他知事が定める基準に該当する心身に障がいをもつ者(以下「障がい者」という。)及びその介護者が観覧するとき。3 難病の患者に対する医療等に関する法律(平成26年法律第50号)第7条第4項の規定による医療受給者証の交付を受けた者(以下「難病患者」という。)及びその介護者が観覧するとき。4 70歳以上の者が観覧するとき。5 介護保険法(平成9年法律第123号)の規定による要介護認定又は要支援認定を受けた者(以下「要介護者等」という。)及びその介護者が観覧するとき。6 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めるとき。 |
| | 通常展示の入館料 | 特別展示その他入場料又はこれに類するものを徴収する展示を観覧する者が当該利用の日に通常展示を観覧するとき。 |

| | | |
|---------|--|---|
| 鳥取県立博物館 | 展示室等使用料 (冷房若しくは暖房をしたとき、又は照明をしたときに加算すべき部分を除く。) | <ol style="list-style-type: none"> 1 芸術文化団体が芸術又は文化の振興のために行う公演、展示、講演、講習等のための催し(実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。)のために利用するとき。 2 社会教育団体が社会教育活動として行う講習会、講演会、展示会その他の集会等(実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。)のために利用するとき。 3 障がい者の社会参加を促進すると認められるとき。 4 難病患者の社会参加を促進すると認められるとき。 5 70歳以上の者の社会参加を促進すると認められるとき。 6 要介護者等の社会参加を促進すると認められるとき。 7 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めたとき。 |
| | 展示室等使用料 | <p>学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校、同法第55条第1項の規定により指定された技能教育のための施設若しくは児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条第1項に規定する保育所若しくは幼保連携型認定こども園又は教育に関する活動を行う団体であつて知事が別に定める基準に該当するもの(以下「学校等」という。)が、学生等が行う公演、学生等の作品の展示等の文化芸術に関する行事(学年(これに相当するものとして知事が別に定めるものを含む。)単位以上の規模で行うこと、実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないことその他の知事が別に定める要件に該当するものに限る。)のために利用するとき。</p> |

(減免の申請手続等)

第3条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免の申請手続その他必要な事項は、別に定める。

(以下附則省略)

鳥取県立博物館年報

令和4年度 No. 51

令和5年11月 発行

鳥取県立博物館

〒680-0011 鳥取市東町二丁目124

TEL (0857) 26-8042

FAX (0857) 26-8041

印刷 有限会社 蛍光社
